京城日報
二十七日夕刊
發行所 合資會社京城日報社
京城太平通一丁目
印刷人 小川三之介

軍縮提議否認

【華府二十五日發電】日本海軍大臣村上大將が米國の海軍々備縮少提議に對し主義に於て賛成したとの東京電報に對し外務省は之を否認して曰く

下院では海軍豫算案に修正を加へ大統領クリツヂ氏に對し海軍々備縮少會議を召集せんことを要求する條項を附加したが政府では之れに就き未だ列國に對し何等提議を試みない

と尚大統領官邸に於いても列國に對し此問題に就き聯會を發したとの報道を否認して居る

英國保守黨修正案否決

【倫敦二十六日發電】英國下院は二百十一票に對する二百八十一票にて新嘉坡海軍根據地放棄に關し現政府を非難せる保守黨の修正案を否決した

倫敦盟休繼續

【倫敦二十五日發電】本日の交渉は依然不調に終つたので當地の電車從業員は總罷業を斷行して同盟罷業を繼續し依然電車は運轉されてゐない

移民協定會議

伊太利より提議して來た

我が全權は落合前田兩氏

【東京電話】移民に關する國際的協定が現在せずして不便と不利とを痛感してゐる、折柄今回伊太利政府より關係各國代表者の會合を催し各種の問題に就き意見を交換せん事を提議して來たので我政府にては之に早速應ずるに決し此の會議に對し全權委員として落合駐伊大使及び目下ゼネバに滯在中なる前田多門兩氏を任命し顧問も既に任命決定した會議は五月十五日より羅馬に開催世界の非ケ國が參加する筈であるが會議は七個の分科會より成り專門家の打合せを催し其結果を條約とするに就きては各國政府の協商に依り決定する事になつてゐるが各國の政策にも觸れる見込にて重大視されるが米國にても勞働長官ヘンニング氏移民長官ハンバント氏を代表に任命した

露國陸軍に動員計畫はない

日本の態度は支那に恐慌を與へたと……露國側聲明

【莫斯科二十五日發電】合同通信社は露國は曾て戰爭の動員を計畫したことなく曾て一兵だに動かしたことなく又若き的意圖ありと解釋せらるゝ如き何等の行動をも執つたことはないと公式に聲明すべき權能を與へられた日本の陸軍大佐は恰も左様の感想を世人に與ふべく努めたが當地に於いて信ぜらるゝ處によれば日本陸軍の態度は支那に恐慌を感ぜしめ日露輿論の趨勢を不明瞭ならしむ可き意圖であるが當地に於ける輿論は露國の勞働なる態度を一齊に支持して居り支那の行動は一般に非難されつゝありと

日本政府の對露態度

露國勞働紙の觀測

【北京二十六日發電】本日勞農機關紙は若し日本がレスリビアの問題に付き佛國に承認せば日本は勞農政府を承認する意志なき事を表明するものであるとの記事を掲げてゐる

公使カラハン會見

【北京二十六日發電】二十六日芳澤公使はカラハン氏と會見した

赤軍騷擾を鎭壓すべく蒙政大會を開いて協議

【北京二十六日發電】北京内閣は蒙古國務院長賈某諸布と副院長の總務の四月中旬蒙内蒙古王を北京に召集し蒙政大會を開く事に決した由であるが政府は右趣旨を蒙古王に傳達すべく既に察哈爾綏遠熱河の各特別區長官に通知を發した尚右會議の目的は元來蒙古は中央としても別扱ひにしてゐた關係上近來赤軍が入り込み騷擾を起すので之を鎭壓する傍ら各蒙古王と連絡を取つて國外の患を無からしむる協議を重ねる爲であると

支那内閣動搖の兆

【北京二十六日發電】顧維鈞氏が王正廷氏の露支交渉の權限を奪ひたる態度等に對し呉佩孚氏の壓迫と相俟つて王氏の態度を非難するものあり之より内閣は不評判にて動搖を來さん形勢にある

奉天大演習

計畫中止となる

【奉天二十七日發電】奉天軍は四月初旬を期し大演習を舉行する計畫であつたが右の報が各地に傳はり又も奉直再戰の準備であると取沙汰されたので奉天派も誤解を避くる爲め此の如く小規模の演習に止むる事となつた尚總司令部は各省に對し既に發令の演習中止を電諭した

領事會議

協議事項内容

【奉天二十六日發電】四月一日から奉天に開催される領事會議には滿洲十七領事館、六分館主任の外朝鮮總督府、關東廳、滿鐵等の幹部も參加し會議の第一第二兩日は關東廳、滿鐵を交へた協議會とし其の後を領事會議とする筈である、尚協議事項は朝鮮人、土地商租、邦人發展策、滿洲財界救濟の關聯問題が主なるものであるが目下一切秘密とされて居る

普選案の運命

特別議會に提案できるか疑問

【東京電話】普選案は現内閣に於て今期特別議會に提出する意志を以て目下臨時法制審議會に諮附し來る三十一日最後の總會に於て決定を見る筈であるが同案の運命に就ては若し機に臨み政府が委員會に附議したとしても現内閣の運命を見極める迄其の最後の解決を保留し次期内閣の發議に依る總選擧に付して再び審議する機會を待つであらうと

鐵道と新領土の募債

預金部から借入れる

【東京電話】本年度の未募債額は鐵道の三千五百五十萬圓と新領土の三千萬圓合計六千五百五十萬圓であるが現内閣は金を以て千五百萬圓の繰入れを爲して公債を發行することになるが殘額は昨年度從り明渡し現餘日が無いから預金部から五分五厘の利率で借り入れ又新領土の三千萬圓も金融市場に之を募らず預金部から五分五厘の利率で借り入れることになつた

私鐵黄海線開通は

明年四月頃となる

古茂山新線決定は前途遼遠

朝鮮鐵道會社黄海線は内土浦より起り兼二浦を經て長淵に至る線の工事は五工區に分れ居り第一第三工區は工事中に屬し第二、四、五工區の遂行如何に因り殘り問題となりたる爲め此の狀態を遂行に決定し明年四月中に開通せしむる豫定だと云ふ

右線は主として三菱鑛山に關係至大なるものあるが内土鐵山は年三萬噸の鐵鑛の採掘をなし居れるも目前利潤するに至れるを以て下聖面鐵山より年額五萬噸の採掘をなす豫定で三菱は百五十萬圓の線路敷設費融通を預けて西鮮殖鐵會社と契約し居り卽ち十萬圓は支拂濟なるが殘り八十萬圓を今般融通する譯であるが而して此の工費は花山下聖面間十四哩にして一哩十萬圓總計百四十萬圓を要するを以て差額分工費不足は免れまい

其他の同社工事としては馬山晋州間金泉成昌間及慶東線の改良工事等にして内改良工事は北慶東線十二三萬圓其他に六七萬圓を要する見込にて以上全部の總經費は約六百萬圓に達するだらうと尚古茂山新線問題は會社の見積りにては營業成績縮小となり總督府調査は多少收益を舉げ得る事となり居り地方官民の調査は大利益を舉ぐる見込となり居れるも資金問題もあり地方の利益保證補償の保證も未だ成らず當分相當の時日を要せざれば決定を見るに至るまいと

先づ誠意を示せ

補助金增額要望前に

合同私鐵の態度に非難の聲いよ〳〵起る

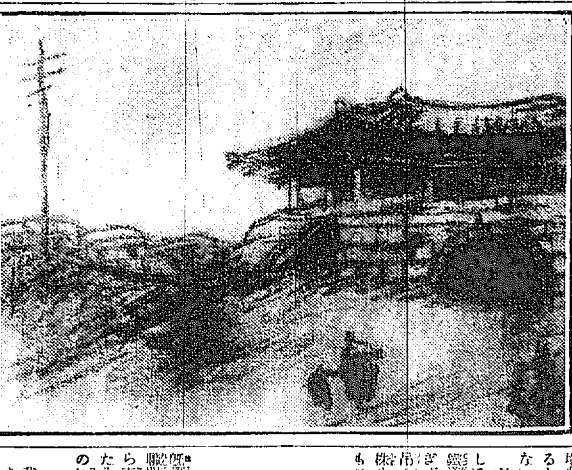
合同私鐵即ち朝鮮鐵道會社の補助金二分增額一割要求は朝鮮に於ける各般の事業遂行の暗礁として目下識者間に盛んに論議されてゐる。鐵道の改良、航路、水利事業、紡織事業等の補助金增加に引續いで其他の土地等の補助金請願運動の氣勢も今に燃え揚がらんとする狀態である。現在鮮内各事業は金利高に依つて何れも資金融の苦痛をなめ事業も遲々として振はず當事者は全く困難に陷つてゐるので鐵道補助金の增加請願は之等補助金の支給を受けてゐる事業には最も甚しい請願である爲め一般事業の前途に就ては世人等しく深い注目をそゝいでゐる、それだけ當局に於ても十分なる考慮を要する問題である。翻つて一方財界の好轉期に依り内地其他より資金を仰ぐとなれば朝鮮に於ける財界は全く之れに隷屬されに至るであらう

金融界に一大波瀾を卷起し植民地の金利低下の方針にも相反する結果に至るではないか目下殖銀の貸出期限金利は年七分八厘で現補助金と僅かに二厘の差異である然るに朝鮮私鐵法に依る補助金は會社確立株拂込と同時に八分の補助金を支給されるので萬一之が一割に增額された場合その金利は定期預金より遙かに高率なものとなり會社は何等積極的經營方針を執らずとも優に十分の株主配當を敢て行ひ得られることになるが斯に會社側に於て鮮内各地方の交通產業發達を期せんとするならばいたづらに大資金を欲求せず少額の資金にて完成を期し得る新道路を敷設して會社側の誠意を示しては如何、當局に於ける敏腕一千哩の現狀を說き之を以て地方開發策として盛んに鐵道敷設を主張する者もあるが、何れにしても一聯家の運命は逆風に帆を張りたるの觀を招致したるも亦當然なる自然の數であらねばならぬ

私鐵の態度は居直り式

蟲が好過ぎる

合同私鐵の補助金增額問題に付當局は語る。朝鮮鐵道會社の要求は實に蟲の好いにも程がある、殊に未だ斯る要求は自分等の手許には廻つて居らないからその内容については詳細に知ることが出來ぬしかし新聞紙を通じて見るに朝鮮の狀態では鐵道の延長等は到底至難であり更に内債又は外債の起債も困難なる爲に補助金の增額を要求する。若し增額せぬ場合は延長せぬと云ふにあるらしいがこれでは全く居直り式な態度と云ふべき態度で何補助金の一割增加を以て勿論鐵道の延長が出來得るものではないされば之れに就ては其間に



スケツチ……東小門……三戸萬象

朝鮮の實情を說き其の理解を促す（二十）

鮮人の心理を十分に理解せよ

警務局長 丸山鶴吉

ただ今般東京に震災が起りましてから、一般朝鮮人の頭腦に與へました感じは甚だ殘念であります。あの騷ぎの際に自警團等の爲に我朝鮮人の同胞が不幸な目に遭つたと云ふ種々の噂が朝鮮人の間に傳はつて居る、それが爲めに悲しむべき感想を與へたやうでありますが、これが爲に朝鮮に於て騷動を起したと云ふやうなことは今日まで未だ一度もありませぬ、殊に私は警察官でありますが、あれ以後一ツも事件のないことを證明致します。併しながら彼等の頭腦には日本人は口を開けば一視同仁と稱し、共存共榮と稱して居るけれども何處までも我々朝鮮人を理解して與れぬ、マサカの時には遂に斯くの如き常軌を逸した行動をやるではないか、口で言つて居るばかりでは可けない、本當に共同一致してやつて與れなければならないと斯ういふやうな心を多くの人に植付けたいと思ふ、けれども夫等の爲めに朝鮮人が騷いだりしたことは一ツもありませぬ、併し其心の奧底に植付けられた感じと云ふものは實に悲しむべきものである、我々は何としても朝鮮人に對しては申譯のないことであると思ふ、卽ち結果の上から申せば申譯がないと謂はなければならぬ。

◇

それでありますからどうか御諒解に朝鮮人の心を能く御研究下さいまして、朝鮮人の心理を十分に理解し、さうしてもう少し内地へ行つて居る朝鮮人に對して、寛容なく扱くしてやつて彼等を善い方に導くやうに温かく仕向けて戴くと云ふことが非常に必要なこと、思ふのであります。

最後に今一ツ申上げたいのは今回の大震災の結果、鮮人と融和して行かなければならぬと云ふことを考へる所までも内地人と融和して行かなければならぬと云ふことを考へるやうになつて居る。彼等の思想の上に確かにさう云ふ一ツの好い影響を與へて居ると思ふことがあります、朝鮮人も今まで日本の内地には無政府主義或は共産主義が這入つて來て今に革命が起るであらう、斯う云ふ事を能く朝鮮の獨立論を唱へる人達が言つて居りました、日本には今に革命が起る、さう云ふ事になれば日本自體が倒れて

ないのだから其時に乘じて自然朝鮮の獨立が出來るのだと、斯う云ふことを云つて居つた人もあるのであります、所が今度の震災が非常に大變災に拘はり、殆ど天地が引繰返り全國が壓覆してしまつたやうな工合に傳はつたのでありますが、夫故にもうこれで日本は滅びるだと云ふ感じを朝鮮人の一部の人が持つたらうと思ふのであります、けれども日本に於きましては起ちにして戒嚴令が布かれ秩序の維持が出來ました、また世界各國の同情が翕然として集まり續々と救濟品が送られ、一面に於て内地各地方の救援事業も起り全國民を舉げて復興の方針を定め、着々として其方面の事業が進んで居りますので、朝鮮の人々が此組織的の行き方を見て、底力のある日本の行き方を見て、これは確に日本の强味であり、日本の力である、世界の各國より斯くの如き同情が集まつたと云ふことは、日本は未だ世界に於ける

大强國の一たる所以を失はない證據である、今日までは社會主義とか共産主義とか云ふて騷々騷いで居つたからして、斯う云ふ際には何かやるだらうと思つたけれども何もやりはしない、今もさき社會主義者の唱へて居つたことは皆夢の如く日本は實に動かざること泰山の如きものであつて、實に此堂々たる國民の力、國民の意氣と云ふものは必ず益々日本の發達を促すものである。斯くして日本人が不撓不屈の精神の下に帝都其他の復興を圖ると云ふ際に遭遇しては飽まで服從をしなければならぬ。今迄はただやがて日本には革命が起るだらう、もう日本は破滅になるだらうと考へて居つたことは非常に間違ひであつたと云ふことを、朝鮮の有力なる青年諸君は皆自覺したのであります。即ち今回の大震災に方り能く證明した日本國民の態度と云ふものが、朝鮮に有力なる人々の中に深く染み込んだのであります

朝鮮の志士起つ

各派聯盟して宣言

綱領を天下に發す

既報の如く朝鮮に於ける各派有志聯盟發會式は二十五日午後三時から南山町京城ホテルに於て開かれたその宣言、綱領、發起人氏名次の如し

宣言

我朝鮮の趨勢は大勢に於て若し進展を見たのである然し現下の如き朝鮮人の低劣なる文化と貧弱なる經濟とを以て如何にして時代の要求に副ひ共生共存を保持し得べきか之れ實に吾人共通の重大問題である

惟ふに日韓併合は時代の要求により民族を保つ爲めの所以で南民族が渾然一體を成し以て世界の進運に順應せんが爲めに外ならないのである然らば卽ち我朝鮮人たるものは愈奮發して大局を達觀し衆心一致生存繁榮を圖るべきことは當面せる急務の第一義である

然るに我朝鮮人は年來突然的獨立運動を以て幾多の生命と財産を犧牲に供し何等の所得なかりしは世人の共に認むるところである而も拘はらず尚今一部偏見者流は時機の到來を夢想し人心を煽動眩惑せしめ無辜の生靈をして其堵に安ずる能はざらしむのみならず共産主義の如き過激思想を招來し共同相と利害を深く考究するところなく徒らに机上の空論又は奇怪なる學說に迷はされて敢て輕擧妄動をなすが如きは實に吾人の遺憾に堪へざるところである

吾人は眞に民族を愛し國家を憂ふる誠意からば須く國家社會の安寧秩序を尊重し新局面を合法的に展開し吾人が實生活に適合なる施政の改善教育の振興産業の開發其他一切を向上促進せしむるのが最先急務なるは論を俟たざるところである而して之が實現には先づ官民が一致共力して各般の施設及改善を行ひ社會の健全なる發達を計り内鮮融和の實を舉げ勞資を協調して一般國民の生活基礎を安固ならしめ以て國家百年の大計を樹立するを期せなければならぬのである

故に吾人同志は茲に感ずるところあり勝然蹶起した左の綱領を掲げ由來一切の因習情弊を打破し一切の黨派觀念を超越し小異を捨て大同に合し空論を排し實狀に基き吾人所期の目的に勵精邁進せんとす冀くは大方人士我等の微衷を諒とし齊しく贊同せられんことを

綱領

一、官民一致施政改善

二、大同團結思想善導

三、勞資協調生活安定

發起人氏名（イハロ順） 大正十三年三月二十五日

朴炳哲氏（維民會）
朴海遠氏（朝鮮小作人相助會）
朴春琴氏（勞働相愛會）
李炳烈氏（國民協會）
李東雨氏（朝鮮小作人相助會）
李昌煥氏（朝鮮小作人相助會）
李升鉉氏（朝鮮經濟會）
李容漢氏（朝鮮小作人相助會）
李啓浩氏（朝鮮小作人相助會）
李啓侃氏（同光會）
柳秉龍氏（維民會）
李永錫氏（國民協會）
劉文煥氏（維風會）
劉秉泌氏（維風會）
羅弘錫氏（朝鮮小作人相助會）
禹成鉉氏（國民協會）
高義駿氏（國民協會）
鄭圭煥氏（同光會）
鄭鎭弘氏（儒道振興會）
蔡基斗氏（朝鮮小作人相助會）
金丸氏（國民協會）
金明濬氏（國民協會）
金相昌氏（青林教）
金泰勳氏（維民會）
姜麟祐氏（國民協會）
金重煥氏（維風會）
閔甲植氏（維民會）
申錫麟氏（同民會）
高宗錫氏（大正親睦會）
千英基氏（大正親睦會）

警察部長更迭

二十六日附辭令を以て左記の通り警察部長更迭發表さる

總督府事務官 警察官講習所教授 佐伯顯

任總督府道事務官（五等） 忠淸北道警察部長を命ず 平南警察部長 藤原喜藏

京畿道警察部長を命ず 平安北道警察部長 安藤袈裟一

平安南道警察部長を命ず 黄海道警察部長 竹内健郎

平安北道警察部長を命ず 咸鏡南道警察部長 武井秀吉

黄海道警察部長を命ず 全羅北道警察部長 川崎末五郎

咸鏡南道警察部長を命ず 忠淸北道警察部長 久留島新司

全羅北道警察部長を命ず 京畿道警察部長 馬野精一

任總督府警察官講習所長（三等） 總督府警務局長 丸山鶴吉

總督府警察官講習所長事務取扱を免ず

辭令（廿六日）

總督府事務官 關口聰 警務局勤務を命ず

出張命令（廿六日）

警察官講習所長 馬野精一 歐米各國へ出張を命ず

黄海道知事 阪尾萬次郎 平安北道管内へ出張を命ず

勸業模範場長 大工原銀太郎 へ出張を命ず

二月小包郵便

全鮮各郵便局所で取扱つた二月中の移輸入小包郵便物數は移輸出三萬六百九十五個移輸入六萬九千百九十四個であるが前年度に比し移輸出は三分を增し移輸入は九分の減を示して居る

自動車遞送延長

遞信局に於て豫て計畫中であつた大邱慶尚北道の自動車郵便遞送を慶尚南道陝川まで延長して直通自動車遞送の開始は四月十六日から實施す

天氣豫報（廿八日）

晴一時曇

廿七日正午 華氏四一・五度 攝氏五・二度

廿六日最低 華氏三〇・六度 攝氏零下〇・八度

茶話

▲ドウ考へて見ても殖銀と朝鮮銀行との併合は今が潮時だ今が▲何事でも潮時と云ふが一番大切である、ソノ潮時をとり逃してはならぬ▲ぐず〳〵してると潮時と云ふ奴は早いからとり逃してしまふ▲とりにがすとこんどはマタ相方が血眼になつてかゝらぬ競爭に共倒れの穴を掘るに至ることの懸念するに至ることの心配を思ふて置く▲昨日茶話子が山口殖銀副總裁が殖銀株貸付金回收と殖銀のことを茶話つたらアレは話の筋が違ふとの說明が來た▲曰く。殖銀の殖銀株貸付金は元利共完全に決濟しその内一人分は殘額一萬何千圓が當の千圓が殘付を返しこれに對しては十二萬圓餘の擔保を提供せしめ且關係者一同の連帶保證を爲さしめたことを尤も鮮明に確認してあるとある▲ソレでよかつた。茶話くも何もあらんさもありなん。

▲京城の曖昧を許容せぬところは流石に京城花柳界の大久保彥左——山口太兵衞老である▲殖銀は今や極めて大切な時期に瀕つてゐる。いよ〳〵この彥左に期待するものの多大なると共にいよ〳〵彥左の健在を祈つて止まぬ。

人事消息

▲有賀光豐氏（殖銀頭取）二十七日朝發東上

▲馬野精一氏（新任警察官講習所長）二十七日午後九時半京城驛發渡歐

▲平山利治氏（辯護士）二十八日平壤に出張三十日朝歸城の豫定

▲武智弘方氏（辯護士）二十七日午後平壤に出張、二十九日歸城の筈

▲竹内少將（第三十九旅團長）二十七日朝平壤へ

▲中村主計監 同上

▲久木村大佐（第七十七聯隊長）二十七日朝入城

▲入澤重麿氏（朝鮮副社長）二十六日本社訪問新任挨拶

▲伊藤利三郎氏（朝郵常務）同上

公會私會

◇全鮮保線區長會議 二十八日午前十時より京城局内に於て全鮮保線區長會議を開催し本局よりは局長及長工務外各關係課長出席の筈

不統不審の都から

（第六信） 多田純二

古代民族と同樣の穴居に滿足する狀相見え候傍ら贅を盡したるルネーサンス式住民に尚不滿の聲有之候又椅子の漫歩と自動車の快走とを一眸におさめ最も理論的の大學教育と世界に於る式寺小屋式教育との間は左右の耳朶より一時に入る等不統一を極めたる不健全なる社會狀態を當北京に於て繼續せんと致し居候國民は教育の普及と交通機關の促進とを熱望し爲政者は武力の增大のみに腐心致し居り相互に相當の理由を有し居候斯くては不出の偉人が畢生の事業とするも尚望みを嘱し得ざるべく存じ候股肱を遣からずとには著しれる巡査が多々伍々其の影響く兵士が所々に分屯して物々しく警備に任じ居るの狀平和の中央都市とは相見え不申候それにて住民は政府と沒交渉にて自己の懷を肥やすに汲々と致し居候何から何まで不統不審の都御座に候

内外旅行の趣味と海外雄飛の壯圖

株式會社ユニオンガイド社の公募

民衆化した株式の公募

運輸と貿易を兼營する世界的

一大旅行會社の創立

日本郵船會社船客切符取扱所 ユニオンガイド社の營業科目

一、日本郵船及其他内外汽船會社鐵道會社の切符取扱
一、各汽船會社船客手荷物運搬並一般運輸
一、内地、滿鮮、支那、南洋、觀光團主催
一、歐米各國遊覽觀光團主催
一、内外觀光旅客の案内
一、旅行券下附手續及各國領事の査證代辨
一、世界各地の事情調査並に商品販路の案内及一般貿易
一、旅行案内となるべき雜誌の發行

株式組織となす趣意

近來我國に於て旅行に趣味を有つものが多くなつた事は誠に文化の發達上悅ばしい事であります、この機運に臨んで日本にもトーマスクツクやアメリカンエキスプレス社の如き大旅行社を組織し日本人の海外發展に貢獻し且ユニオンガイド社を基礎とし人類の爲めに共榮を理想とする民衆的株式組織の一大旅行會社を創立せんとするのであります。

他社に異なる株式界の革命兒たる 本社の五大特點

一、一人の持株は十株以内 廣く一般人士の持株を平等にする爲

二、拂込は申込と同時に金貳圓半 第一回拂込拾貳圓半一株に付 第二回以後の拂込を一ケ年 貳圓半宛十五ケ年年賦

三、本社主催の支那、南洋、米國歐洲への觀光團無會費加入券贈呈 株主の利益配當を輕くする爲に一割乃至二割の本社利益配當を差引すれば四ケ年目からは拂込金を要せず、尚且剩餘の配當あり

四、海外留學費の補助 株主の進步發展を計る爲に

五、社員は必ず株主より採用 本店支店海外出張所の社員は株主より採用

募集要項

資本金 貳百萬圓
額面 壹株 五拾圓
第壹回拂込 壹株ニ付 拾貳圓五拾錢
申込證據金 壹株ニ付 貳圓五拾錢（拂込金ニ充當）
拂込期間 四月廿日ヨリ四月卅日迄

申込〆切三月三十日限 滿株の際は申込順にて割當

發起人總代 武内友芳 小柴博（外省略）
贊成人 子爵三島章道 醫學博士安藤秀三（外四百三十六名）

株式申込取扱所

大阪市北區堂島ビルデング ユニオンガイド社
大阪市内 加島銀行本支店
東京丸の内 ユニオンガイド社
東京丸ビル 加島銀行東京支店
京都市烏丸松本町 加島銀行京都支店
神戸市榮町 加島銀行神戸支店
岡山市上ノ町 加島銀行岡山支店
廣島市革屋町 加島銀行廣島支店
堺市大町 加島銀行堺支店

どなたにも容易にもてる有利なる株は卽ち是れ

日本郵船會社船客切符取扱所 合資會社ユニオンガイド社内

株式會社ユニオンガイド社創立事務所

大阪市北區堂島ビルデング二階 電話北五八九〇・五八九九番 振替大阪六九五五六番

華頂宮家は 博信王が御繼承
數萬圓社會事業に御寄附

華頂宮家は故博忠王殿下に御嗣子なき爲め斷絶となつたことは既報の如くなるが御祭祀は東伏見宮博信王殿下が行はせらるゝ事に決定昨年五月二十二日御成年に達せらるゝを機會に華頂の姓を賜はり華族に列せられ侯爵を授けらるゝ事に御内定あらせられた同宮家の御財産は故殿下の御遺志に依り社會事業に數萬圓を御下賜相成ることゝなつたので御葬儀終了後御發表の由（東京電話）

徳福丸沈沒す

【倫敦二十六日發電】國際汽船の徳福丸（五八九八噸）は濃霧の爲め倫敦に於て他船と衝突沈沒し乘組員中十五名は救助されたが二十三名は行方不明となつた

鮮人勞働者のために『鷄林莊』を建てる
自から勞働者の群に入り努力する松浦叔郎さん

新潟大學醫科出身で曾て京城で官吏生活をした事のある松浦叔郎氏は震災後朝鮮勞働者の生活に多大の同情を持つやうになりその生活研究の爲めに鮮人勞働者の群と共に永らく木賃宿を泊つて歩き自ら鮮人勞働者唯一の慰安者であつたが勞働者保護と生活改善の爲め總督府當局の同情援助の下に鷄林莊を設け勞働者の保護教育に當つて居つたが今回東京市社會局から震災當時の義捐金五十萬圓を簡易宿泊所、婦人相談所託兒所等の四十二箇所に分配するに當り松浦氏經營の鷄林莊も此の選に入り金五萬圓の下附を受けたるを以て東京市外戸塚町三百九十七番地に四百八十一坪の敷地を求め二階建木館及附屬建物二百五坪の建築を急ぐに決し四月一日より工事に着手する筈であるが竣工の上は本館は十六疊二室六疊十六室、應接室、宿泊所三十疊一室外に事務室、食堂、自炊場、浴場、勞作室、娛樂室を設け百八名を定員として勞働者を收容し他に内鮮人の爲に新鮮文庫を設け内鮮研究者に便宜を與ふる事になつて居る又二百坪の屋外運動場も一般に開放し内鮮人の遊樂親交の爲に供する筈である（東京支局）

京城を引揚げる 救世軍のス少將
廿八日夜記念大會

救世軍朝鮮司令官として恰も生ける救世主の如く渇仰されて居たスチーブンス少將は本年六十才を迎えること四年餘齡の身を以て不斷の努力を續けて居たが多年の健康が缺けたか近來甚しく老衰したので今度いよいよ隱退の決心をなし來月三日家族同伴京城を引揚げ一旦祖國英國に歸つた上住み馴れた印度に渡つて樂しい餘生を送る事になつた、右について救世軍士官の中井さんは語る

『少將が朝鮮に來られてから四年になるが其前には印度に三十年も居られた、少將が老後を印度で送られることになつたのも決して偶然ではない、少將は非常な宗教心を持つた人で家族は悉く救世軍に身を投じて居られる少將が西洋人に似合はず早く老衰されたのは全く氣候風土の異る印度に三十年も居られたのが原因であらう、少將は平素朝鮮統治に非常に共鳴せられ目下開會中の救世軍士官會議に於ても鮮人側に對して頻りに是を宣傳して居られた、是なども多年印度にあつて英國と印度の關係をよく理解して居られるためであらう、少將の朝鮮に於ける功績は一々枚擧に遑のない位だが其中でも育兒ホームの設置救世軍財團法人の設立、出版物其他物品の供給部新設支部三十ケ所の增設等は最も著しいものであらう

少將は實に教界の偉人であり内鮮融和の楔である、其の少將が今や朝鮮に永久のグッドバイを告げんとして居られる、我々は知ると知らぬにかゝはらず滿腔の熱誠を傾けて感謝の意を捧げねばならぬ』、因みに救世軍では二十八日午後八時から太平通一丁目基督教青年會に於て記念大會を開く事になつて居るが當夜は數番の音樂と講演がある筈、スチーブンス少將及び夫人も演說すると

鮮滿柔道試合 猛烈な大接戰
兩軍必勝を期して戰ふ 龍攘虎搏の壯觀

鮮滿柔道有段者對抗試合は愈々廿七日午前十時から新義州公會堂に於て舉行された鮮軍選手は朝鮮側は新義州へ滿洲側は安東縣に出し何れも火の出る樣な稽古を續けて居る廿六日午後二時半兩軍代表者は陣ホテルに安東北道觀部長新義州新聞記者團員立會の下にメンバーの交換をなし試合上に就て種々打合せをなした勝ち拔き試合に於て昨年の第一回と同じ觀なるも本年は特に東京講道館本部より徳三段來鮮したので氏を審判に聘し試合時間大將二十分其他は十分試合の場合は兩軍より各三名宛有力者を選出して審判官と協議多數決と定まり抽籤の結果朝鮮軍紅軍となる尙メンバーを見るに昨年朝鮮側にて飛將であつた長野實君が三段に昇進し中堅を勤め倉田剛將が大將となり昨年に比し四段が多くなつたが大體に於て變化なきも滿洲側は大將から三將迄何れも新しい五段者で闘聞、鹽田兩四段が中堅を承る以外は先づ新進の精鋭で滿たされてゐる點である然し朝鮮側は昨年惜しくも一點で敗れた雪辱の意氣天を突きメンバー取では昨年同樣頗る見劣るが必勝を期してゐる（新義州）

朝鮮軍 一點先取 元氣頗る揚る

鮮滿柔道大會は午前十一時新義州公會堂に於いて開始された、場内は立錐の餘地なきまでに觀覽者あり場外に溢れたるもの數百に達した、優勝旗返還式に次いで安藤警察部長の挨拶あり十一時二十五分試合開始し劈頭木谷對平田は木谷の寢技で引分となり次は山内對平田戰に移り山内の巴投げ見事に敵を倒し茲に朝鮮軍側最初の一點を得て元氣頗る揚る（新義州特電）

けさ舟橋町の火事 普通學校別館 教室八つ燒く
同校は昨年五月新築開校したもの 原因不明―損害二萬餘圓

二十七日午前一時四十八分府内舟橋町の舟橋公立普通學校二階建別館に隣接せる講堂附近より出火し常備隊、京城龍山兩消防組の出動により別館一棟八教室百十九坪全燒一棟一戸を燒いて同二時三十分鎭火した、出火と同時に小熊消防課長、鈴木本町署長、佐藤營繕課長、澤村理事官等を始め道内務部長、京城龍山の兩消防組が急く現場へ急行し消火に努めたが何分校舍は昨年竣工したペンキ塗りであるのと連日の好天氣で乾き切つて居る爲火の廻り意外に早く一時は手の施しやうもなかつた紅蓮の焰は折柄の朔風に煽られて空を一面に眞紅に彩られて損害の狀物凄く火焰は瞬く間に別館を包圍したが火勢は漸々衰へ難く隣の手を延ばして廊下續きの講堂に延燒せんとしたので消防隊は必死となつて主力を講堂に注ぎ喰止めに努めた結果講堂並に本館は幸ひにまつたく延燒を免れたこれに隣接した府内舟橋町二九七地末永政男方に延燒したが消防夫によつて半燒して消止められ猛火を潜つて消防に從事する内道の猛火も漸次下火となり南方の便所一棟を殘して二時半に至り鎭火した

舟橋普通學校燒けあと

講堂と別館の間 火の出たのは

出火と知るや當夜の宿直安田訓導は直に本館事務室に奉安せる教育勅語謄本を取出して折柄駆付けた同僚と共に捧持して附近の京城師範學校へ無事に移した當の責任者たる安訓導は猛火をうらめしさうに打眺めながらメリヤスの襯衣一枚で記者に語る

『私が就寢する前でした彼是十一時半頃校門を閉ぢて提灯を提げて校舍を一巡しましたが何の異狀もなかつたので引返して本館にある宿直室に這入りましたウトウトとして居ると一時十分頃火事と云ふので吃驚して跳ね起きて見ると講堂と別館の間の下駄箱附近から出火して居るので一時は喪心した程でしたが勇氣を出して直に勅語謄本を師範へ移して小使を南米倉町の田島校長宅へ走らせました何分夜中のこと故警求はなくて困りました、どうして出火したか私には皆目判りませんが當局に心配をかけたのは申譯がありません』

原因が怪しい 田島校長語る

二十七日朝田島校長は應接室で沈痛な面持を以て『御迷惑をかけて何んとお詫びしてよいやら―』と目禮しながら見舞客を顧みて語る

『本校は昨年四月竣工し五月一日開校したもので見積額は八百餘名十三萬圓である、誰が知らしたと云ふのでせうか私は用もないのに二十六日午後三時頃學校に來て巡視したのでした、宿直の安訓導から話を聞けば就眠前に校舍を一巡して校門も閉ぢたと云ふから出火の原因は何んだかわかりません、新入學生は希望者男三百名、女子百七十名の内男子百三十名、女子六十四名を收容することゝなり本年度より十六學級にする積りですが講堂や特別室を使用するので授業には差支はありません、出火原因となるべきストーブも既に二十一日取除けてあります』云々

復舊は容易 保險金もある

災の災に遭つた舟橋公立普通學校は昨年新築落成したばかりであつたが同校は十萬八千餘圓の火災保險契約が朝鮮火災保險會社との間に締結してあり今回燒失した別館の分が二萬六千七百餘圓の保險額になつて居るが机腰掛その他の器具類が約三千餘圓位の損害であらうとの事で比較的復舊は容易なるべく京城府に於ては二十八日開會の府協議會に復舊豫算を提出すべく準備中である

死者百八十人 負傷者二百三十人
一年間の鐵道事故の犧牲

大正十一年四月から同十二年三月末日迄の間に於ける乘客、職員及公衆の鐵道死傷人員は四百十一人であるが之が死傷の原因について調べてみると鐵道事故では死者十一人、傷者九十八人、過失に依るもの死者百二十九人、傷者百二十五人、自殺に因るもの死者二十二人、傷者二人原因不詳のもの死者十九人、傷者五人となつてゐる之に由つて見ると死者の七割强傷者の五割四分强は過失に因るもので之を小別してみると死者の方では公衆の百九人職員の十一人、乘客の九人であつて傷者の方では公衆の四十五人、乘客の五十四人、職員の二十六人である。

次に鐵道自殺者如何と觀るに死者廿二人、傷者二人であるが死者では公衆が二十人で乘客が二人であつて職員にはなく傷者では唯公衆二人あるのみである。死傷の數は年々增加の傾向がある之は鐵路の延長及乘客の增加に伴ふ自然の結果でもあらうが大正十年度では死者百三十六人傷者百九十八人で九年度には死者百三十五人傷者百五十人となつてゐる

偽せの醫專生

醫學專門學校生徒と自稱して府内を徘徊してゐた、某醫專調査部長取調べの結果、東大門警察署に留置され取調中であつたが犯罪が輕微であるので說諭の上放免された

京畿道警察部長に榮轉して來る藤原喜藏さん

申込殺到する 軍艦見學團
日曜日は混雜します 二十九日は樂です 申込は廿八日午後四時迄

本社及每日申報社主催の軍艦見學團は既報の通り頗る好人氣を以て迎へられ申込者殺到すると云ふ盛況であるが今日までのところ三十日は日曜である關係上此日の申込意外に多く廿九日の分は尙多少の餘裕があるので特に一般の便宜を圖つて廿八日午後四時まで申込を受付ける事にした、申込者には會費と引換へに會員券、乘車券及徽章を渡して居るが會員券には一から十までの番號が押捺してあるから汽車及び艀船に乘る時には必ず自分の貰つた番號と同じ番號のものに乘つて頂きたい、履物は必ず靴か草履のこと（艦内では下駄は嚴禁）辨當は驛で賣る事になつて居るが家から持參すると否とに拘らず成可く列車内で食べられる方が便利である、艦内で辨當を使ふことは嚴禁されて居る、仁川埠頭には當日喫茶所を設ける筈

軍樂演奏は 廿九日と卅日

第二艦隊乘組軍樂隊は二十九日朝八時五十分京城驛着臨時列車にて入城し京城驛より府廳前まで隊伍堂々たる行進曲を吹奏しつゝ行進を爲し同所より府職員の案内で市内を見學し午後三時一般の爲め公開さるる奬忠壇公園の演奏場に臨り同五時まで演奏を爲し同夜は旭町の京城館に投宿し翌卅日午後一時より公會堂にかける招待演奏會に臨み同五時より龍山小學校で一般公開演奏し同夜歸艦の筈である

は特等二圓五十錢を二圓に、一等一圓五十錢を一圓に、二等一圓を七十錢に割引提供する筈である、好機を逸せず、御利用あらんことを要めする。

漢江々畔で 春季競馬大會
四月三、五、六の三日 前人氣湧くが如し

朝鮮競馬倶樂部主催の春季競馬大會はいよいよ四月三日（木曜）、五日（土曜）、六日（日曜）の三日間漢江々畔の常設トラックで擧行される、期日の切迫につれ前人氣湧くが如く各地よりの出場申込馬は既に六十頭に達し殊に本年は抽籤馬十五頭を輸入したので一層の興味を惹き競馬場では目下猛烈な練習が行はれ觀覽者山を築く盛況である、目下人氣馬として騷がれて居るのは京城片桐氏のガロン號、千代本のグラビットタイヤ號京喜久のテンユウ號、關谷牧場のウエルス號水原牧場のタハル號、平塚原氏のサツマ號秋吉氏のキンコウ號、鎭南浦津川氏の黑龍號、稻垣氏のレス號、仁川廣瀨氏のカツハナ號大邱永井氏のアサヒ號京城渡邊のバゾク號、小寺氏のシキシマ號等何れも劣らぬ逸物揃ひで容易に豫想を許さぬ狀態である、從つて今度は勝馬投票も意外の盛況を呈し配當も餘程多くなるだらうと思はれる

前回に比べ 設備が良い 荒井會長語る

右に就て會長荒井初太郎氏は語る『今度はトラックにも大改修を加へ投票場も廣くしたから前回にくらべると餘程設備が良くなつた、從來一番組毎に出る競走馬が少いから面白くないと云ふ批難を耳にしたが是は實力の略相匹敵した馬を揃へねばならぬ關係上致し方のないことである、成程頭數が少いと云ふことは素人目からは或は興味が薄いかも知れぬが見る人が見れば是で却々興味のあるものである、それは何故かと云へば競馬にも又他の運動競技と同じやうに記錄と云ふものがあつてそれと對照することが出來るからだ内地では盛んに單走をやつて居るがそれでも觀衆はヤンヤと云つて騷ぎ立てる、朝鮮にも追々斯うした理解者が多くなることゝ思ふが今はまだ過渡期であるから全然一般の謂ふ所の興味を度外視する譯には行かぬ、そこで今回からは何んとかして出場頭數の多い番組をつくりたいと思つて苦心して居る新聞記者諸君の飛入競馬もやつて頂くつもりである、尙最後に特に御吹聽を願ひたいと思ふのは自動車の問題である前回まではトラック内に乘入れることを大目に見て居たが今回からは一般觀覽者の迷惑を察して絶對にお斷りすることに決定した、自動車當は呉々も御注意願ひたいものである』

萬樂の喜劇大入氣
初日は定刻前滿員 二十八日から二の替り

本社後援京城劇場の千葉萬樂一行は二十六日から初日の蓋を明けた前景氣が盛んだつただけ、定刻既に七分入りの盛況を見せ十一時半大盛況裡に閉場したが輕妙な洒脫な諷刺は觀衆を魅了させた因に二十八日から二の替りとして

一『獅子さん』三場
二『木曾の別路』三場
三『乙女の戀』一幕
四『歸郷』三場

を出す筈であるが三の社會劇『乙女の戀』は昨年の朝鮮美術展に入選した作を劇化したもので興味を引くであらうと期待されて居る

◇演出に無理に、操るやうな厭味がない、極めて自然なる力強い演出が觀衆をひきつける、大笑ひの中に一脈の熱情感激の籠つて居る笑劇である

◇二番目社會劇『地震』一場は一行十八番の出しもの萬樂は三男早大生富次郎に扮し彼の學生氣質の表現と、豫期せざる兄弟相殺する最後のシーンの凄惨は觀客に深刻なあるものを銘じさせる

◇第三『濁き心』全二場は（萬樂）の後妻信子と、その義理の娘お新（麗理子）との義理にからむ葛藤からお新の生みの親坂田俊平（樂陽）が後妻信子の網計を知つて義理の妻とその娘との間を融合させた松本（五萬樂）の努力で一家が圓らかな圓滿に歸る、この間の市樹を巧みにやつてのける、觀衆席の婦人客の眼に淚が宿つて思はず、ほろりとさせる芝居である

◇萬樂の醫は、三男の早大生富次郎より女形の後妻お信最後のスケッチ劇『腰ひきご』の神樹の淒お澤の方が遙かに洗練されてゐる

◇『濁き心』の下女お新（麗理子）の憐よりは益田の娘お化（愛子）の表現に可憐味と、科白の確かさを見出す

◇益田（萬樂）の市會議員を外にかけて、立て板に水を流すやうに科目と輕いくすぐりが子供や女の觀客の兎角、淚になりがちなのを笑はせ、ラストの場面で泣かして了ふ

◇兎に角近來にない見ごたへのある劇團である

長福山隧道 廿六日開通

大正十年十月より工事に着手中の鎭海線長福山隧道（延長五九四〇呎）は二十六日午後五時三十分漸く貫通した、因に同トンネルは全鮮第二の延長なるものである

電車と衝突し 重傷を負ふ

二十六日午前十一時半頃府内蓬萊町一丁目米原運送店人夫鄭仁源が荷車を挽き蓬萊町停留場附近に差蒐かつた際京城驛行き電車一二七號が進行して來て誤つて衝突し鄭は顏面其他數箇所に打撲傷を負ひ人事不省となり直にセブランス病院へ收容されたが生命危篤であると

彰徳幼稚園修了式

顯山彰徳幼稚園には二十九日午後一時から第九回保育證書授與式を舉行する由尙來る四月五日入園式を行ふ筈

えんげい
萬樂の初日 新劇『地震その他』

◇本社後援、京劇の千葉萬樂一行は二十六日午後六時から開演定刻前から七分の入り、正六時の拍手木に初幕『劇ベースボール』の場面が開く輸鐵筋の野球選手達大向ふからヒイキの聲を

▲南大門小學校では四月二日に入學式を擧げる、既に保護者にもそれぞれ通知したが▲一方學校組合から出した通知狀には四月一日とある、一體是はどちらが本當だらう▲保護者は斯く相異つた二つの通知狀を手にして、初めてテストを味つた新入學兒童以上に面喰らつて居る▲今度の競馬大會には餘興に記者競馬を差加へるさうな、記者で馬に乘れるのが三四人ある▲島田や銀杏返しが馬上豐に長い着物をゾロリと引いて赤い蹴出しの間から白いお脚がチラチラ―とハ蜻蛉の目か▲落ちたら風俗壞亂だが見物は喜ぶだらう

人蔘湯
京城名物 文化まんぢう
京城本町二丁目 電本三〇七七番 パイン商行

謝近火御見舞 京城芳山町一〇二番地 白鶴館 後藤七藏

謝近火御見舞 京城舟橋町三百廿七番地 辛酉商會

謝近火御見舞 京城黃金町五丁目二番地 玉屋食堂 東佐四郎

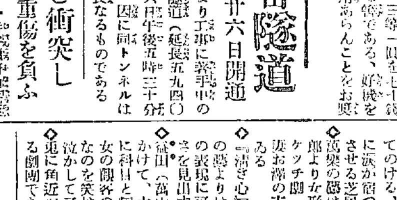
謝近火御見舞 京城舟橋町三一番地 土木建築請負業 石田定治郎

謝近火御見舞 舟橋町五八 多田毅三

謝近火御見舞 京城舟橋町四十三番地 開徳祐利

謝類燒御見舞 京城舟橋町二百九十七番地ノ二 末永政男

謝近火御見舞 京城舟橋町二百九十四番地ノ三 藤本清記 同所 島田多三郎



果樹苗木 山林苗木 野菜種子 草花種子 農具肥料 定價表進呈
合資會社 平壤內田百花園

手利六割 東京青山北町七の四二 金声社

本曉當校火災の際は早速御馳付御盡力を忝うし以御陰本館の燒失を免れ候段誠に難有厚く御禮申上候一々拜趨の上御禮可申述筈に候得共混雜中御芳名伺洩れ有之候哉も難計乍略儀紙上を以て御禮申上候 敬具
京城舟橋公立普通學校

開業
洋食 うどん そば せんざい ぞうに
安いのと 氣が利いて 簡單なのが評判
仁川新町（元金波樓） 萬福 電話一〇一一番

新らしい雜誌 半值提供 一月後れは七割引
一刻も早く智識の食堂へ。規則書二錢封入急求
東京府下高田大原町一五四五 三洋社

學生靴 向上會館靴部製作
定價 ●短靴 五圓八十錢 ●アミ上七圓廿錢 ●紳士靴 ●小供靴 各種
京城南大門通 株式會社 丁子屋洋服店 電話本二一三〇 二二〇九 六四九〇番

日本帝國火災
一口、百圓、二百圓の小口保險をも此際お取扱ひ致します。
回保險金支拂の迅速親切なることは弊社の最も誇とする處であります。
本社、東京驛前丸の內ビルデング（電丸三四三〇）
支社、小樽、仙臺、東京、横濱、名古屋、京都、大阪、神戶、福岡、京城、大連、

銀行合同の問題

—もう論議いらぬ實行の時だ—

鮮銀行合同論は既に多年の懸案で嘗て朝鮮全道商業會議所聯合會の席上火の手をあげたのを導火線として各方面に俄に合同必要の聲は起つたのである。しかし今日までその聲は唯一時の

間歇熱

に止まり何時の間にか影を潜めた嫌があつたのである。然るに端なくも鮮銀の整理問題から再び合同論は擡頭の機勢を示し實現論實に銀行合同の提唱を聞くに至つた。これは既に當事者は一般財界の大勢より來る其必要と可能は認めながらも徒らに目前の利益に眩惑たるの餘り

今日迄

躊躇逡巡した嫌がある。今や合同の是非は議論の域から實行の域に入つてゐるのであるが故に名利に執着せず公平なる立場から眞に朝鮮財界將來の大使命を全うする爲に最善の努力を拂ふ時は來たのであるのだ。然るに斯く合同の聲喧しきにも拘らずその實現の困難なるは一に如上の當事者の感情問題が最大の障礙となつてゐるのである。

然るに

今日の如く小資本の地方銀行が對立して無暗に利益の獲得のみに汲々し而も商賣的に々として不振の營業状態を續くる樣では寧ろ百害あつて一利なしと云ふも過ち濫言ではあるまい。況や地方に於ける支店は多く同一地に競爭し顧客の爭奪戰に寧日なき其の彼の醜態たる現状はどうか。徒らに金融界を擾亂し顧客をして自己の

御都合

主義で甲店の利用さかざる時は乙店に赴り、同一擔保を以て二重三重の融通を

得意先

を得て利益の増大を圖らんとする。某銀行の支店長となり一人でも多くの得意先を得ようとする。斯の如く各支店が競爭に熱中する結果は勢ひ債務者の如何、信用の調査等は自づとあまり粗漏である。斯の如く陷るの結果はドウかを思へ。一度事業蹉跌の厄に逢へば收拾すべからざる破目に陷るの事例は乏しからぬのである。合同の有利なことは内地にその例を求めずとも現に朝鮮に於ける殖産工業銀行合同の前鑑如何に好結果を擧げつゝあるかに明かな處である。だから此際

實銀の

問題を好機として最も可能性のあるものから打つて一丸とせば基礎自から鞏固となり信用も昂まり且一面小銀行の競爭の弊風も減じ朝鮮金融界に貢獻する事の多々あるを疑はぬのである。當業者は急げ。本問題の實現は最早何等の躊躇を許さないのである。

割增債券

殖銀は朝鮮で　東拓は滿蒙で

東拓と殖銀とが發賣した割增金附債券發行については總督府として從來事業費に支障なき限り朝鮮内に於て競爭するは東拓は事業に不利を招くべく殖銀は朝鮮内に於て之を賣出されるを以て先づ朝鮮内の發行は殖銀に譲し其代り東拓は滿蒙に於て之を發行するを可とするの意見なりと聞したが果せるかな廿四日の拓殖興業調査會にて大體之に決定したる模樣である趣聞く處に依れば右問題は當局としては大體決定し居り只割增金額につき未了の點あるのみだとの事である。さらに東拓の支那に於ける債券發行問題は思ひ付には相違なきも支那側の諒解承認を要すべきを以て實現は相當日子を要すべく而も多大の資金を得るは困難ではあるまいかと見られてゐる

主要貨物

と輸送噸哩

朝鮮鐵道より見たる鐵道運賃の最も低減されたのは慶北の餘地ありとせられつゝあるが、今十一年度中の京鐵局主要貨物の一噸平均の輸送哩を示せば次の通りで特に米の七十九哩大豆の八十哩は注目に値する

主要貨物	一噸平均輸送哩	十一年度輸送量
米	七九	四五六
粟	一一一	三五
大豆	八〇	一二七
豆	三五六	一三四
籾	一三七	八二
金肥	一二二	六五
豆粕	一二二	一四
肥料	三九八	二六
叭	三五五	一四三
薪	三〇二	一四
石炭	一四七	七七
木材	一四九	二九
石材	二二七	四八
煉瓦、瓦、土管	四七	五七
味噌醬油	一七二	一三
食料品	一〇五	一一
綿糸	二二七	一八
綿布	一五三	一三
牛肉	一二六	四
鮮魚	二九〇	二五
酒類	八二三	一三
煙草	一五二	九
藥品、藥材	九二	四
綿布	三六	三〇〇
雜貨	一五九	五〇七
穀粉	一五九	一七
鹽	二四五	二〇一
紙類	七六	一三
石灰セメント	一六五	九五
瓦	五八	一八

本材商狀不振

生産高と需要激減

品目		
氷	四五	一〇
石粉	一三七	一九
明太魚	一六五	三五
鮮魚	一九四	三三
海藻	二五七	七
砂糖	九七	二五
野菜	七〇〇	六
果物	七〇	八
陶磁器	七三	一七
家具類	一〇二	七
金物	七九	一七
マッチ	一六八	三
石油	一七八	二〇
牛皮	一〇五	六
軍用品	一一〇	七
局用品	一六五	九
其他	一三七	三六
平均		

昨秋震災に伴ふ復興用材の需要激増に朝鮮の商狀を逓り一般に頗る趣勢を復興用材生産過剩の結果は全鮮を通じて相場漸次下向しつゝあるにも拘らず一方鴨綠江方面に於ける生産は減ぜず、一方最近の仕入に對する販賣は頗る不振で、支那木材の如き從來の大口取引業者に對する關係は漸次減少せるため當業者は八分を最近に減少せるため全然手の下しやうがないので小口需要に充てつゝある狀態で相場は不振に反し居るが一般商狀は當分の間不振を免れまい

朝鮮と甜菜

その將來と當局の方針

朝鮮に於ける砂糖の消費額は年々二千三百三十餘萬斤四百五十萬圓の巨額に達してゐるが此の大部分は臺灣、ジャワより輸移入される狀態にある甜菜糖或は輸入防遏の意味に於て原料たる

甜菜の

栽培を普及獎勵するは朝鮮總督府の最も必要とせねばならぬ、總督府は既に大正十年度より甜菜工場が操業するや收穫量を給付して栽培獎勵に乏しき結果未だ豫期の成績を收むるに至らず甜菜の相場に遜色ないが一般農家の關心も薄く昨年の二十分の一にも達せざる現狀である。朝鮮が甜菜栽培に適し殊に平安黃海兩道は試驗栽培の

最適地

とされてゐるが地方農民が一向栽培の有利を感知せざる嫌がある、今收穫の點に於て地主産物たる粟と比較するに一反步に依る粟の收穫は平均一石位で價格十二圓內外甜菜は現在に於て平均二千斤此の價格十六圓内外の相場で平壤製糖工場で買取されてゐるが栽培法の宜しきを得ば三千斤以上の收穫を見ることは左程困難な事でない而して現在製糖工場の製造能力は朝鮮消費額

以上を

生産するに十分であつて、甜菜過多に陥る樣な憂は將來に於ても恐らくあるまいと信ずる之に鑑み總督府は新年度更に技術關係に技手二人を增員し數名の技術員を増加し栽培の普及改良を圖る等獎勵の努力を拂ふ方針であると

彥左と越前守

山口大兵衛翁の述懷

を兼務してるよ

四十年來自ら任じて來た大久保彥左は今も變りなく終始一貫して居ますヨ、所が何か問題が起るとヤレ彥左出ろト引つ張り出されますヨ、曰く寳銀問題、曰く何々と件、曰く秩吉對中村事件、全く白髪になるも無理はないですヨ、然し此の彥左は天下の一大事ト呼ばはりながら驅け廻ずる所がなく、時々大岡越前の役も勤めますヨ、ハ…然らば大久保彥左衞門殿自今大岡越前守の職務を申付け候哉ですか。

京城手數料案

近く重役會開催

過般仲買組合より京取に對し要請せる手數料減額問題に就いては京取理事者間に於て鋭意協議中の處此の程略成案せる模樣で四月四日頃一先づ重役會を開き審議の上取り附議決定する筈なりと

書籍印刷總會

處女配當は一割

朝鮮書籍印刷株式會社は四月十日重役會を催し同三十日龍山本社に於て第一回定時株主總會を開催すべきが處女配當は既報の如く一割の豫定だと

海外經濟電報（二十七日着）

英米爲替　四弗二十九仙四分の三（二分の一高）

スチール　九十八弗八分の五（不變）

アナゴンダ　不明

倫敦銀塊　三十三片十六分の七

米礦　一分十錢安

株式

（二十七日）

軟調含の商情

前場は低落　後場は保合

昨大阪の誤電高に氣を抜かれ氣配惡けを呈した氣先の今朝大阪大新八十六圓十錢の寄付より五圓五十錢迄の低落を入れて誤電利乘筋の手仕舞物現はれしも五圓五十錢を見せた大新として尚下値を氣構へらるゝの振合でマバラ筋の賣り物の小口投げ物に軟調を呈し結局短期は大新一圓五十錢安京取は四十錢安仁新は三十錢安京取は十七圓ドタ朝紡七圓ドタと各一本仁取は出來ず長期は鮮銀新が興業信等に小口商内があつたのみで他は一齊に見送り不味に大引

▲後場は大阪市場の休會に入電なき爲め人氣引立たず賣買共警戒見送り場面閑散を呈し諸株保合の商狀を告げ結局短期は大新十錢高京取十錢安仁新保合安取四十錢安仁取は出來ず拓新十八圓十錢の一本長期は殖銀四十三圓八十錢で小口手合があつたのみ他は出來ず閑散裡に不鮮の成行を告げた

大新軟弱

大新は昨前場八十八圓五十錢六十錢の昂騰を入れて人氣頗みに一變の模樣にて九十圓關門拔きの買物續出し場面稼裏を呈したが後場には全然誤電と判明し八十圓ドタより高値がないことが判つた爲め氣拔けの體となり氣配呆けを呈し至極不勢の成行を呈したが今朝は更に大阪六圓十錢より五圓五十錢の低落を入れて買氣稍沈衰の振合を呈し昨誤電買り利乘筋の利食急ぎと高値飛付筋の投げ物現はれ更にマバラ小口筋の賣漲へもあつて軟調を呈し昨大引より一圓五十錢方の低落を告げたが一般の觀測としては兎に角大新が過般來強調を呈したのは綿絲高と證資融通に依る東京市場の煽りに因るもので證資融和は今後に於て或は部分的に實現するとしても綿絲は米協安に因つて既に其強調を襲切られた今日としては四圍の事情に之と云ふ買材料はなく且八十八圓と高値を打つて五圓五十錢と反落した足取りから見れば目先尚惡いと見るの外なく勿論安いとしても八十圓臺を割る樣な事は望めないが尚多少の下値はあるものと見られて居る

京取保合

高値控へ安値買

京取及仁取新としては目先何等の買材料なき爲め高値は多くは見られず將來は相當に見込まれ乍らも三十四圓所は忽ち買懷被の振合があり今朝は三十三圓十錢の下押しを告げた併し買目標が目先でなく昨當長期の思惑を覺悟せざるべからざる丈に買ふとしても高値は避けて安値に仕込む要があるのは勿論であるから高値は警戒されても安値は相當の買物が現はれ目

誤電と商通

非難の聲は高い

昨大阪の誤電事件に就ては電報の誤傳は暫らく措き商況通信社員にして電話監督たる某男が八圓六十錢の高値後六圓八十錢の安値を掴つて居り一般に發表する聞に於て某仲買店から八圓六十錢の高値に買り込んだことは公職を濫用せるもので不謹慎無責任も甚だしく此の點に就ての一般の非難は頗る高く同人及關係仲買店が事實無根であると打消して居るが若し右電報の惡用が事實であるとすれば商通社の信用を傷けると共に商通信社の信用にも關する事頗る大きいと唱へ居るものある、いづれ前記は商通信社當相當の方法に付相當考慮する要があらうとさへ論議されて居る

着電は正確

商通の調査顛末

商通理事山本氏は誤電事件に就き京城郵便局の調査の結果正寫と暗號を辨明した而して其當時誤り電報が讀は暗號なく京取の大阪市場に於て夕ノオを打電したる誤りに依れば暗號が上下行き違ひだつたと數額の入り違ひだつた爲め誤りなきことが判明し大體の送信地に於て何か電報計らなかつたか其暗號が付順次第之れが判明次第之れを發表して一般の諒解を求めると

京取本日步

京取は昨逆日步の處本日買方の株抱供に因り六百枚の株過剩となり本日步に復した

大株市場休會

大株市場は受渡し池備の爲め本日後場長期短共休會

大新喰合尻

大新は昨誤電の爲め可成飛び付き買があつたが其後利乘筋の利喰と買方の投げ物ありたの如く多少の減少を示した

▲大新取組高四、三九〇不足一、八五〇賣り方有田二四〇、大島一八〇、新田九六〇、定岡八七〇、南五五井口八〇〇、金秀一五〇、市川二二〇、白樂三二〇

算定

京取三十三圓、仁新三十五圓、安取十七圓、大新八十六圓

日步

京取十五錢、仁取四十錢、仁新逆二十錢、朝紡逆五錢、拓新十錢、安取十錢、大新逆八十錢

出來高

▲長期八十枚累計四萬五千九百八十二枚▲短期二千八十枚累計三十二萬六千六百八十二枚

前場手振

▲京取、市川百二十、成清五十外マバラ賣り、市川百二十外マバラ買出來高二百枚

現株中値出來値

（二十七日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄	四〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
仁取 寄	…	…	…	…
同 引	…	…	…	…
取新 寄	四〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
鮮銀 寄	三〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
殖銀 寄	四〇・六〇	…	四〇・六〇	…
同 引	…	…	…	…
新 寄	一〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
實業 寄	一〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
朝實 寄	…	…	…	…
同 引	三八・〇〇	…	…	…
漢銀 寄	…	…	…	…
同 引	…	…	…	…
拓殖 寄	四〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
新 寄	二四・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
鮮紡 寄	二四・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
朝紡 寄	三〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
毛織 寄	二三・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
京電 寄	二四・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
瓦電 寄	二〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
興業 寄	二三・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
電氣 寄	…	…	…	…
同 引	…	…	…	…
京電 寄	八・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
金剛 寄	…	…	…	…
同 引	一〇・〇〇	…	…	…
窯業 寄	一〇・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
東拓 寄	…	…	…	…
同 引	…	…	…	…
信託 寄	…	…	…	…
同 引	…	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	三三・二〇	三三・二〇	三三・三〇	三三・二〇
同 後	三三・三〇	三三・一〇	三三・三〇	三三・一〇
仁取 前	…	…	…	…
同 後	…	…	…	…
仁新 前	三五・〇〇	三五・〇〇	三五・〇〇	三五・〇〇
同 後	三五・〇〇	三五・〇〇	…	…
朝紡 前	七・〇〇	…	…	…
同 後	…	…	…	…
拓新 前	一八・一〇	…	…	…
同 後	…	…	…	…
安取 前	一六・九〇	一六・九〇	…	…
同 後	一六・九〇	一六・九〇	…	…
大新 前	八六・九〇	八六・九〇	八七・〇〇	八六・〇〇
同 後	八六・〇〇	八六・〇〇	…	…

銘柄		
朝鐵 寄	六・二〇	…
同 引	…	…
信託 寄	…	…
同 引	…	…
取新 寄	…	…
同 引	一三・〇〇	…
奉天 寄	二・〇〇	…
同 引	…	…
安取 寄	…	…
同 引	…	…
大新 寄	…	…
同 引	…	…

大阪長期取引

銘柄	二十七日前場寄付	二十七日前場大引
大株	一〇二・六〇	一〇一・六〇
同新	八七・九〇	八六・九〇
東株	一七七・九〇	七八・三〇
同新	一二五・四〇	一二五・一〇
鐘紡	三八八・六〇	三八七・〇〇
同新	一七六・五〇	一七五・五〇
東紡	一七五・八〇	一七五・二〇
日紡	一一七・一〇	一一七・二〇
日郵	一二〇・二〇	一一九・六〇

大阪短期取引

銘柄	二十七日前場寄付	大引
大株	八六・二〇	八五・六〇
同新	三〇九・八〇	三一〇・〇〇

安東株式

	寄付	大引
〇廿六日後場寄付 安取當	…	…
〇二十七日前場寄付 安取先	一七・〇	…

鎮平銀

	寄付	大引
〇廿六日後場寄付 當限 先限	一・三八三	一・三八九
〇二十七日前場寄付 當限 先限	一・三九九	一・三九五

前場歩み

▲大新八五八〇七〇　九〇　六〇　五〇　六〇　七〇　八〇　八〇　六〇（大引）

▲大新吉見百、成清百五十、中村百、井口百四百五十、市川二百五十外マバラ賣り、白井二百五十、田中二百五十、新田四百、外マバラ出來高千三百五十枚

米況

（二十七日）

仁川期米

前場閑散立直

昨後場阪地の一高一低に丹一圓八十錢以外の小浮動に打止め今朝も依然大阪寄三十六圓八十六錢と持合ひ商狀を入れて活氣引立たず當中出來ず先三十一圓八十九錢と一丁安に寄付きたり

▲第二節　當中出來ず先九十錢に始め八十七錢と押し八錢と持合ひに引

▲第三節　當中出來ず先八十五錢より大阪跡八十一錢の移りに八十錢と押して引

▲第四節　當中出來ず先八十錢より二錢と閑散に引

▲第五節　當中出來ず先八十一錢より五錢と締りて引

▲第六節　當中出來ず先八十一錢より四錢と引締りしが買物薄く一錢と小弛みに引

▲第七節　當中出來ず大阪九節八十五錢の移りに先が十四錢と手堅く持合ひに引

各店の振合せ

當限賣方　⑦七〇〇　㊂二〇〇　㊁一五〇▲

買方　㊥三〇〇、㊁一〇〇▲亮二〇〇

先限賣方　㊣一〇〇　丸米一〇〇　㊁一九〇〇

中限賣方　㊥三九〇〇、金益四〇〇　丸米一五〇〇

買方　金益一五〇〇、⑦一〇〇〇

先限賣方　㊉二〇〇　㊁三〇〇

九〇〇▲㊉四〇〇▲㊉三〇〇

〇▲亮六〇〇▲丸張五〇〇▲肉四〇〇

買方　㊈五九〇〇▲丸張六〇〇▲丸米〇〇

▲㊉一二〇〇▲丸大二〇〇▲丸夕一〇〇

米界餘聞

株式や綿糸高に誘はれて米筋もいさゝか浮かれ氣味となり三十二圓臺まで飛び出して見たものゝ彼れ擧ぎての騰の底盡さは腹の底迄浮かれ來る氣になれず一時の附元氣は直ぐ續けて飽き屁古垂れて了つた▲かうなると危い處で金拾ひをした賣方も先づ一安心と云ふ形だが▲拔て此の納りがどうつく事やら見渡す處どちらも地場の主力筋と主力筋の對陣で今の處では先づ五角と云ふ取組になつて居る▲然し賣方は少し利が乘れば直ぐ手詰めを急ぎたがる傾向があるに反し買方は利乘せに買據ると云ふ態度であるから買方の方が多少目信が深い處があるは様だ▲何れにせよ今朝も引續らず三十一圓八十錢臺の持合いで場面は甚だ張り活氣がなく前筋も氣迷ひと云ふ狀態であつた二圓台に吹上げ三十錢の新値を切るなど之れも木の芽立と云ふ陽氣の加減であらう

寄付

	二十七日前場	二十七日後場
寄付	三一・八九	三一・八八
止	三一・八四	三一・八一
高値	三一・九〇	三一・九〇
安値	三一・八〇	三一・八二

〇前場公定値

	前場公定値	後場公定値
一節	三一・八九	三一・八八
二節	三一・八九	三一・八八
三節	三一・八二	三一・八〇
四節	三一・八一	三一・八二
五節	三一・八二	三一・八一
六節	三一・八一	三一・八一
七節	三一・八四	三一・八九

	當限	中限	先限
殘 入	三一・〇五〇		
取組高	三萬五千四百石	三萬七千六百石	二千八百石
出來高	一三二九六〇〇石		

後場俄然沸騰

▲第一節　當中出來ず大阪後寄三十六圓八十七錢の移りに先三十一圓八十八錢と四丁高に寄付

▲第二節　當中出來ず大阪跡小高の移りなりしも成行き薬しの見送りに先一圓九十錢の一本値に引

▲第三節　當中出來ず大阪三節七十九錢の上放れを入れ先八十九錢より八錢と押し二圓二十錢と沸騰し〇五錢引

京城穀物

▲第四節　當中出來ず先二圓十九錢より二十錢と返し〇五錢と押し〇八錢引

▲第五節　當中出來ず先二圓十錢より十九錢引

▲第六節　當中出來ず先二圓十錢と強硬に引

正米現物

殊に鮮米は既に賣るべきものは一巡賣出され現下は多く先高見越しの手持品にて容易に手放さゞるより地拂玄米は原料補を補に買ひ十九錢の見當を唱へ昨日より二三十錢方の引締りを告げ合格四等三十六圓十錢處の底堅き持合ひを示したが午後は定期の高を卽へ一段の堅合み模様である

仁川正米

午前中は丸キ四等三十圓五六十錢處の唱へなりしが午後は定期高を受けて八十錢見當を唱へ粳は九錢三厘在來籾八錢八厘見當にて小口取引が行はれて居る

釜山正米

現物穀良都三十一圓七十錢神力三十一圓五十錢四月末限三十一圓二十錢より一圓五月中限三十一圓八十錢より八十三錢出來高五千石

群山正米

現物穀良都三十一圓六十錢神力三十圓九十錢四月末限三十一圓七十三錢五月中限三十一圓九十五錢より二圓〇五錢出來高一萬六千石

大邱正米

四月末限三十一圓三十七錢より四十錢五月中限三十一圓六十七錢よりの七十錢出來高一萬二千石

現物穀良都三十一圓三十錢神力三等三十一圓七十錢出來高五百叺

東京期米

	二十七日前場	二十七日後場
先寄	三九・〇五	三九・一三
二節	三九・一〇	三九・一九
三節	三九・二〇	三九・三八
四節	三九・〇六	三九・七一
五節	三九・〇七	三九・八〇

大阪期米

	二十七日前場	二十七日後場
當寄	三四・七六	三四・八二
止	三四・八一	三五・〇一
中寄	三五・九〇	三五・八九
止	三五・八八	三六・二八
先寄	三六・八六	三六・八七
二節	八六	九七
三節	八四	九七
四節	八一	一九
五節	八〇	一四
六節	八〇	二五
七節	八八	二〇
八節	八八	…
九節	八五	…
十節	八一	…

兵庫期米

	二十七日前場	二十七日後場
寄付	三六・一三	三六・二一
止め	三六・一九	三六・五二

下關期米

	二十七日前場	二十七日後場
寄付	止め	寄付 止め

桑名期米

	二十七日前場	二十七日後場
當限	三三・七二	三三・七二
中限	三三・七六	三三・七六
先限	三三・七三	三三・七三

大阪三品

	二十七日前場寄付	前場大引
三月限	三三六・〇	三三三・〇
四月限	三三三・〇	三三一・〇
五月限	三三二・五	三三一・〇
六月限	三三二・五	三三〇・〇
七月限	三三一・〇	三二九・〇
八月限	三三一・〇	三二九・〇
九月限	三三一・〇	三二九・〇

	二十七日後場寄付	後場大引
三月限	三三六・〇	三三六・〇
四月限	三三四・〇	三三四・〇
五月限	三三三・〇	三三三・〇
六月限	三三三・〇	三三三・〇
七月限	三三三・〇	三三三・〇
八月限	三三三・〇	三三三・〇
九月限	三三三・〇	三三三・〇

再び氣迷ひか

過般三十二圓臺に喰ひ上げたる當期は月末接近の折柄なりし丈け持合ひ上放れとの觀測が多かつたが前日來又もや一圓臺に叩き込まれて買方の元氣が乏しい處へ賣人氣の醸頭氣分を現はしたので結局相場の持合ひが堅い樣な軟い樣な頗る曖昧なので再び氣迷ひを醸めて來たが支へ前筋の意見は季節の關係上此際一直線に直るのには聊か時期尚早の感じがあると云ふて致多くは大事を踏むで日和見と云ふ姿である

後場買捲る

前場は阪地の一高一低に三十一圓八十錢臺の低落に大引後場も二三節に推移したが三節に至り阪地の高を手目に氣配を加へて再び三十二圓臺を越しの買進みに強氣の回復を加へて其後二十錢と前高値を上通つたか買方間は此の逸利喰ひの向り妙なく益々強調に買進まんとする形勢にて益月末接近と共に興味ある一齣劇を演ずるかも知れない

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

四百二十一回

如何に英雄豪傑でも怖氣を充分に突込まれ其の上馬上で揺られて二丁も來たのだから今は次第に弱つて到頭馬よりドーと落ちて最早起ち上る勇氣もなく光『ホッ……』といふ吐息を吐いて居ります、處へ漸々のことに百姓大勢が追つ掛つて驅來りましたのが諸尾庄兵衛の一退りの樣子を見ると主人光秀の馬のみが失れて立つて居り、傍らの松の根方にウム〳〵と踠へ苦しむ者のある樣子、近寄つて見れば逆は抑も如何に日向守光秀息も切れ〴〵に相成つて居ります。ハッと驚き傍らに寄り庄『オゝ君は如何にして斯るお姿にはなり玉ひしぞ、諸尾庄兵衛にござります』といふ聲を聞いて日向守ホッと息を吐き光『オゝ庄兵衛か、吾今臨際に馬を止めて汝等の働きを見て居

る内に、何者とも知れず籔中より突き出たる竹槍、これを見よ、其の竹槍を……』未だ抜きもやらず脇腹深く突き刺してある樣子、庄『エッ……偖は君には農民の手に掛り淺間敷き御姿になり玉ひしか』拔かうとは思ひますが拔けば其の儘にも相成るかと思ひまするから如何とも致し方がございませぬ、光秀は苦しき息の下より光『吾故郷を出でゝ瓢々を逼遷なし、後信長の手許に至りて五十有餘國を領し、一旦主人に右大臣を殿を弑し奉り、幸ひにして將軍宣下を受けたるも唯今に至り斯くの如く農民のために落命を致すは濁世如何なる因縁か、如何にも恥のみが殘念至極なり、庄兵衛汝に來つて介錯をいたし呉れよ、唯其方に頼み置くは吾が首の獄門臺秀吉の手に渡さざるやう、これのみが其方への頼みである、唯今より都に至り吾首を晒れになりと取り與よ、生前の頼みは外になし、物の具を脱がして與れ、イデ切腹をいたさん』と云ふ時に庄兵衛ハラ〳〵と涙を流し暫らくは小ら逆證を正し庄『仰せまでもござらぬ假令百姓にもせよ斯く申する諸尾庄兵衛見付け次第一刀兩斷に斬つて棄て、跡より冥土の御供仕る』光『能くも申呉れたり、夫れにて余も安堵いたした』庄兵衛は矢立を持て、庄『ハッ』といふと諸尾庄兵衛懐紙を取出して料紙を夫れに差出しました、筆を噛んで顫へながら日向守光秀夫れへ左の辭世を認めました

順逆無二門、大道徹心源、五十餘年夢、覺來歸一元

光『これを汝に遣はすぞ』庄『ハ』と取上げたる庄兵衛、庄『此の場に至り御辭世を取玉ふこと恐れ入り奉ります』光『左らば庄兵衛、今はこれ今生の別れなり』と、あつて光秀は竹槍をグザと引き抜き傷口を押さへて差添へを取直しキリ〳〵と腹を引きましたが、もり離よりの苦痛に身體疲れ居りますこと故に充分に引くことが出來ない、庄兵衛は涙ながらに後に廻り太刀を拔いて構へる、で光秀が左の手を揚げましたから夫れを合圖として介錯をいたします、憐れむべし光秀の首は前にコロリと落ました。ねましたが今はこれまでなりと心得ましたから、庄『遁だ恐れ入つたることながら、御仰せの如くば某し介錯を致し奉る、イサ去らば〳〵』と後に廻る、光秀は腹を切らんとする時に庄兵衛静かに四邊を見て、鐵の兜合せより緒を毀いて前のチョロ〳〵流れて居る水に浸し、庄『今世のお別れは唯今なり、此水一滴召さるゝやうに』光『忝なし』と絹に浸してありまする水を一ト口吸ひまして光『庄兵衛、吾唯今に至つて命を惜むにはあらざれども何者とも知れざる者の爲に落命をすること如何にも殘念、其者必ず秀吉の爲に賞を受くるに相違あるまい、何者なるか相分りし上は汝吾のために一刺しなりとも恨んで與れよ、』と無念の面持で申しまする、諸尾庄兵衛容

安心して子宮病を治す法

自宅治療の効果から子供が出來るやうになり喜ぶ全快者幾百萬人

一目で分る

婦人病患者と云はれる程婦人の體に深刻な苦痛を與へるものです、子宮病血の道に帶下に罹つた人は、どのやうな生れつきの美人でも直ぐ分るやうに、顔の色が大變に悪くなる、何時も頭痛がして氣がつぼく、内股や腰の邊りがヒキツルやうに痛み、食慾が減じ身體が疲勞して働くなり、日毎に痩せ形が貧相になつて行く、それに絶えず下りものがあつて、それが又非常に厭な臭ひを發するのです、人の前へ平氣で出られなくなり、その下り物で、夫から受け入れられる妊娠に大切なものが殺されるから、いつまで經つても子供が出來なくなる、それ許りか毎日〳〵くした氣持で辛い一生を苦しみのうちに暮す事になり、夫婦の務めは嘗たり勝ちで、遂には和合が出來なくなつて夫婦間が圓滿に行かぬのである。若し治療の時期と方法とを誤れば、一生治る事なく、惡くすると命を取れる事もあります

女の命とり

婦人病や胃病なら、まだ〳〵女の務め位は出來ぬ事もないが、子宮が惡くなると、この大切な女の務が出來なくなる。人間の生きる樂しみを失つて了ふ。夫婦は自然隔意をしなくてはならなくなる。一体この恐ろしい子宮病は、どうして起るかといふと、月經前後の風邪、月經時の不攝生、夫の淋疾の感染などが主な原因であつて、最初の内は經異や疼痛や頭痛がして、足腰が冷え、下腹や腰の邊りが痛む。やがて黃色い臭い下り物がするやうになる、これが白帶下といつて、棄て置くと忽ち重い血の道、子宮病になり、體の抵抗力を弱めて惡疫に罹り易くなり、いろ〳〵の疾病を引受ける事になりますす、こしけはいろ〳〵の細菌が膣内の溫度と濕氣で生育繁殖し、それが、だん〳〵と蔓延して子宮内膜炎といふ、恐ろしい婦人病を起してくるのです、こんな時には常に怠たらず中將湯の内服藥と中將湯の座藥及び宮壯散で、よく局部を洗ふ事を忘れてはなりません。

月經

月經は、婦人の特有で、いづれの國でも月經であると云ふ事を耻るのを恥として居るのです、月經は決して不潔なものではありません、十四五歳より四十七八歳頃まで月に一回づゝは必ずあるべきものなのです。昔は忌屋を造らへて月經中の婦人を別居させた風習があつた事もあるか、これは一種の迷信で決して不潔のものではない、月經中は兎角刺戟を受け易く、ちよつとした事にも腹を立てたり、欝しんだり、神經作用が鋭敏になり、多少腰の痛みを覺え、下腹

頭痛眩暈

にも痛みを起し其他なさするのです、過激な運動、精勤は月經中禁物です、針仕事をするとか、精神を刺戟するやうな事には、可成避るやう、身体を安靜にして、月經中は絶えず中將湯の内服藥を常用する事を忘れてはならぬのです

子宮内膜炎

となると多くの原因は、普通男子の淋毒を受けて來るのが一番多いのです、其他月經時の不攝生、月經時の手當の惡き爲め、又は過度な或は無理な交接、流產、早產の後は殊に多く、局部の過度も其原因となります、急性のものは初め下腹部が痛み、又は張るやうな氣がして、ぞく〳〵と惡寒がする、熱は勿論發します、內股から腰の方にかけて、引きつれるやうな痛みを覺へ、下りものがする、時により血液や膿を混じて來ることもあります、之れを手當もせずに打棄て置くと、慢性の子宮內膜炎となつて、取り返へしの付かぬ困難に陷るのです、こんな時には、中將湯の內服藥を用ゐる傍ら、宮壯散で、よく局部を洗ひ、子宮座藥中將丹を夜分睡る時、膣内に挿入しておけば、どんな難病でも治る譯なのです、自分一人の不幸ばかりではありません一家の不幸になり勝ちです

惡阻

の徴候では、口の中が乾き時々嘔吐を催し、酸味の物を好み、全身が倦怠く、頭痛眩暈耳鳴み、浮腫を發して來ます、こんな時は欠かさず、中將湯の内服藥を用ゐることです、妊娠中の疾病故障を未然に防く上に、最も有效なものは、やはり中將湯を除いては、他にはありません、女の喜びから來る苦しみは、惡阻です、其他産後の手當へして居たら、生れ變つたほどの爽快さと、晴れ〴〵した氣分となれます、安心して攝れにも出來る子宮病の治療法は、中將湯の外にはありません、子宮病が治り子供が出來た喜びは、中將湯の當の處方でなくては、その有難味はわからぬ、いろ〳〵の婦人病が自宅で治療が出來、ケロリと癒る其手際は殆んど神藥であります

中將湯は東京市日本橋區通四丁目津村順天堂本店（振替東京六〇八〇）又は大阪市南區鰻谷大寶寺町東村順天堂大阪支店（振替大阪四五六）其他全國各地の有名藥店で販賣して居る定價は一日分金二十錢、二日分金四十錢、六日分金一圓、十三日分金二圓、二十日分金三圓、三十五日分金五圓、七十五日分金十圓。加減劑十日分金二圓

城日報

讀者優待割引券（マデ通用）

割引入場料　特等二圓▲一等一圓五十錢▲二等…▲三等五十錢

城劇場

關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時

朝　昌慶丸　徳壽丸

廿七日　夕　景福丸

廿八日　朝　昌慶丸

廿九日　夕　徳壽丸

三月二十九日

（舊二月二十四日）▲五黃▲己未▲先勝▲定▲女宿

▼六白▲目上の人に從つて仕事に當る▼七赤▲目出度い事の續く日▼八白▲依頼に内輪に行つて利益

▼二黑▲努めて幸運の日正しい所に吉▼一白▲成就に終る日

廿七日朝高氣壓は黃海より朝鮮に擴張し本邦及滿洲方面は氣壓低し全鮮概ね晴天なるも東岸の中部には少雪あり、廿八日京城は概ね晴天にして溫暖なるべし

産後から 胸が痛み次第に痩せる 阿須賀醫師の診斷でロクマク炎

私は當年二十一歲になりますが昨年五月出產後なんとなく身體の具合が惡しく、食は進まず、次第に痩せ胸が痛みますので、津田村阿須賀醫師の診察を受けました處、肋膜炎と申され非常に驚き、專心養生して居りましたが、病勢は益々募るばかりで、思はしくなく、最早不治の病と毎日泣き暮して居りました處、或日新聞で有田藥が非常に良く効くと云ふ事を知りましたから、早速廿日市町愛町有田專賣所へ參り、主任より病理や養生法を懇切に教へて戴き、有田音松樣鑑製の有田コールと有田血液素を求め、怠りなく服藥しました處、三週間にて不思議な位氣分もよくなり、食慾も進んで來ました。後、引續き三週間の服藥にて、全く元の健康體に復し、家內一同非常に愉快に暮して居ります。一度死と諦めて居りました私が再生の喜びを得ましたのは、皆有田樣のお陰と深く御禮申上げます。

廣島 縣賀茂郡乃美尾村 全快者 二井ハマ子 佐伯郡四和村 親權者 岩代ヨシ

全快者 二ツ井ハマ子

沼垂町大火の際 過勞が原で=肺結核

私は本年三十五歲であります昨年迄健康を誇り愉快な日を送って居りましたが昨年四月新潟市沼垂町の大火の際過度に働きました爲め胸部に鈍痛や惡寒を覺え熱や咳が出るやうになりましたので五月新潟市上大川前通市川博士の診察を受けました處肺病と診斷されました、衰弱は日に加はり血痰さへ出ますので六月當市仲通久保田醫院及中蒲原郡石山村松川醫師の診察を願ひましたが孰れも肺結核との事で全く絕望しました、午後には熱が四十度位に昇り食慾なく痰咳は激しくなるばかり故、七月初旬新潟醫科大學病院に入院しやうとしましたが空室がない爲入院も出來ず重症だから用心して自宅で療養せよといふ申渡を受けました、大學病院で見離された上は最早これ迄だ、此上は神佛の力に縋る外なしと毎日兄と稻荷樣に祈願しました、すると不思議や神勅あり當市金比羅前有田專賣所を發見しました兄は喜んで同所に參り私の病氣の經過を委しく語り主任の方の病理や養生法に就て懇切な御說明を聞き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素とを求め早速服用しました所、二日目には熱も盜汗も減じ床の上で飯を頂く事さへ出來るやうになりました、驚き且喜んで更に六週間連服し以前に勝る健康體になりました瀕死の私が僅々五十日で今日あるを得たのは偏に有田氏靈藥の御蔭です誠に御禮の申やうもありません。

渡邊竹次氏

新潟 市東堀町二ノ丁 全快者 渡邊竹次

感冒の不養生で肺尖加答兒

私は當年二十八歲です、今迄は至って健康でしたが、昨年の寒さに罹った儘手當もせずに居ました處何となく身體の具合が惡く時々輕い咳が出るやうになりました、それで八月上旬京都大學病院で診察をして頂きました處肺尖加答兒と申され非常に驚きました、何分子供がありますので、意の如く養生も出來ず、遂に九月富山縣新湊町の實家に歸りました處知人より有田藥がよく効くと承りましたので早速新湊町三箇堤防有田專賣所に參り主任の方に病理や養生法を教示され有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素とを求め服用しました處咳も止まり熱も無くなり五週間の服藥で全快致しました之は皆有田樣の御陰と感謝して居ります。

京都 市田中古川町五十一番地 全快者 湊フジイ

湊フジイ子

一日增しに快方に向いた

私は昨年二月頃より何となく身體の具合が惡く五月、下富良野福田病院長の診斷を受けました處肋膜炎と診斷され、心配して居りました。ある日不圖新聞で有田藥の有効な事を知りましたから早速瀧川町有田專賣所に參り今迄の經過を話し有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め養生法を守りつゝ服藥しました處一日增しに快方に向ひ引續き五週間の服藥で全快し感謝して居ります。

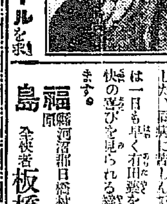
北海 道空知郡歌寶市街地 全快者 鴫原軍治

鴫原軍治氏

先年の流感以來 身體が惡くなった

私は大正九年二月感冒に罹って以來身體の具合が惡いので若松新屋町星醫師に診てもらひました處肺尖加答兒と申され悲觀して居ました時有田藥の良いと云ふ事を聞きましたから若松七日町有田專賣所に參り有田音松氏鑑製の有田コールを求め服藥しました處次第に良くなり引續き四週間の服藥で全快致しました、同病に惱んで居られる方は一日も早く有田藥を服用して全快の喜びを見られる樣御勸め致します。

福島 縣河沼郡日橋村大字金田字 全快者 板橋ウノ


板橋ツノ子

松本醫師「滿鐵病院」「關東廳病院」の診斷で 肺結核

拜啓 貴社益々御隆盛奉賀候 扨て小生次男次郎事一昨年感冒の氣味にて松本醫師の診斷を受け申候處、肺結核とのことに一家打驚き、滿鐵病院にて診斷相受け候に矢張り肺が惡しとの事加へて轉地療養中又々風邪に罹り發熱したるに付旅順關東廳病院に診察を受け申候處同じく肺結核なりとの事に心配致し居り候折柄貴店の新聞廣告を拜見仕り、早速大連市磐城町有田專賣所に行き色々御相談申上げ主任より養生法を承り有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め服藥致し候處効果次第に顯れ貳週間にて見違へる樣に肉も附き引續き五週間の服藥にて全快し只今では菓子屋で職工見習ひしてピン〳〵して居る爲め近所の人も驚くと云ふ効果のある藥だらうと驚いて居る有樣に候之れ全く有田樣の御蔭と家內親族一同深く感謝致し居り候、同病にて御惱みの方に一人でも多く御知らせ被下度候

旅順 市乃木町三丁目木村長屋內 全快者 井上次郎 同 井上常之助

井上次郎氏

にせ藥に注意

藥袋にこの文字の記入なきは「にせ物」なり。

登錄商標 有田ドラッグ

責任發賣者 有田音松商會 / 發賣本舖 大阪市南區內安堂寺町二丁目 有田ドラッグ商會 / 關西發賣所 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ商會 / 關東發賣所 東京市日本橋區通四丁目 有田ドラッグ商會

商會の商標を盜み「にせ藥」を販賣するものあり故に藥店に注文の際は「有田ドラッグ」と「有田音松」の記入なき物は「にせ藥」なり、御需要の際御注意せられたし。

はいびやう ろくまく 肺病 請合藥 はいせんかたる 肺尖加答兒

定價 貳週間分 拾九圓、拾五圓、九圓五拾錢 壹週間分 拾圓、八圓、五圓

◉肺病でお困りの方は、藥は御買取なくとも宜しいから商會の專賣所に御越しになり、病理や養生法を遠慮なく御研究ありたし。

湯澤病院 雄勝病院で 肋膜炎 有田藥の全快者に薦められた

私は本年二十七歲です、是迄は至って壯健で御座いましたが、昨年の三月中旬頃より全身が何となく倦く胸部に疼痛を感じる樣になりましたから心配して湯の倉溫泉に入浴療治しましたが、咳や痰は益々激しく思はしくないので十日程で歸村し四月中旬湯澤病院長の診察を受けました處肋膜炎と申され又雄勝病院で診て貰ひましたが同樣の診斷を受け最早絕望と悲觀してゐました、偶々有田藥で全快した人に勸められ湯澤町有田專賣所に行って有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め敎へられた養生法を守りつゝ服藥しました處一週間の終りには熱も咳も止まり食慾も平常に復し引續き七週間の連服で全快の喜びを得、日々面白く暮して居ります、嬉しさの餘りに茲に御禮申上げます。

秋田 縣雄勝郡山田村切畑 全快者 渡部イワ 親權者 渡部熊之助

全快者 渡部イワ子

最早不治と諦めて居た

私は軍隊生活をした頃健康な身體でしたが、昨年の二月頃より頻に惡寒を感じ日增しに惡化しますので四月東京瀧野川町內山醫師の診察を受けました處滲出性肋膜炎と診斷されました。更に日本赤十字前橋支部病院の診察を受けましたが矢張り同樣の診斷に前途を悲觀し最早不治と諦めて居りました、或日不圖新聞で有田藥の有効な事を知り前橋市有田專賣所に行き今迄の病狀を話し有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め專心服用しました處日一日と快くなり引續き七週間の服藥で全快致しました、是れ偏に有田樣の御蔭と深く感謝致します。

群馬 縣群馬郡金島村南牧島 全快者 横手太三雄

横手太三雄氏

重苦しかった 身體も有田藥で

私は昨年五月頃肺尖加答兒に罹り何となく重苦しい身體を韮山村望月醫師に診て頂きました處肋膜炎と申され大變に驚きました、日頃新聞で有田樣の御藥が良く効くと云ふ事を知って居りましたから三島町有田專賣所に參り有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め專心服用しました處一日一日と効果が顯れ引續き七週間の連服で醫師よりも全治と申され感謝して居ります。

靜岡 縣田方郡韮山村奈古谷 全快者 山田たま

山田たま子

以前に優る 健康體に

私は昨年六月、四日市羽津病院で診察を受けました處肺結核と申され悲觀して居りました時有田藥が良いと云ふ事を聞きましたから早速伊賀上野有田專賣所に行き有田音松樣鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買ひ求め服用しました處次第に良くなり引續き十週間で以前に優る健康體となり感謝して居ります。

三重 縣名賀郡矢持村 全快者 福田ちげ

福田しげ

白石醫師—藤原醫師 中村醫師—正岡醫師の 診斷で肋膜炎

私は昨年の夏持の治療をしました處、其後何となく胸が惡い樣な感じがしますので、昨年九月今治白石醫院で診察を受けました處肋膜炎だと申され水を取ってもらひました、色々養生して居りましたが餘り捗々しくなく又々當市中村、藤原、正岡の各醫師の診察を受けましたが何れも肋膜炎と申され一層悲觀しました、其の內新聞で同病者が有田藥で全快して居るのを見ましたから、早速今治有田專賣所に行き色々御親切なる病理や養生法を承り有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑を買求め服用しました處次第に氣分も良くなり五週間で全快の樣でしたが、猶念の爲引續き三週間服藥し、其後醫師に診て頂きましたが最早全快して居ると申されほんとに喜んで居ます。

今治 市別宮 全快者 明瀨仁平

明瀨仁平氏

百匁服めば 四百匁の血が出來る 有田血液素 一名オーソール 定價四圓

身體の衰弱者、虛弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳、鷄卵、肉類、魚類、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである。所で衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなって居るから是等の滋養物を攝取すれば、反て胃腸に負擔を重からしめる結果となるのである。故に於て、大學病院に於ても入院患者に對しては流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである。併しこれとても滋養攝取法としては、まだ完全とは云ひ難いので當商會は之を憂へ服めば直に血になる有田血液素を創製したのである。本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが直ちに血となり直に血管中に運ばれ全身の滋養となるのである。論より證據有田血液素を服めば忽ち左の如き著しき効力を顯すのである。

(一) 顏面蒼白の人は直に顏色が良くなる事
(二) 直に血色を顯す事
(三) 血液の增加する事 赤血球の增加するを以て精力を增す事
(四) 冷性の人は身體に溫味を增す事

其の他病後、產後の衰弱者、天性の弱者、虛弱者、運動不足、肺病、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の血液素である。

尙本品有田血液素が補血劑として有効なる主成分 amogloidin が如何に多量に含んであるかに就ては內務省衞生試驗所分析表に依りて知らるべし。尙ほ坊間販賣せる滋養品は澤山にあるが商會發賣の有田血液素の如く百匁中八十五匁強の血液素を含有せる優良品は他に比類なかるべく、これ商會の誇りとする所である。

分析表 大阪市南區內安堂寺町二丁目 依賴者 有田音松 一 オーソール 壹罐 [illegible] 大正十一年四月二十九日 內務省大阪衞生試驗所 [illegible]

商會の肺病相談所

肺病が醫藥のみで癒るものでなく療肉一致の合理療法に依らねばならないことは、予が先して之れを高唱したのであるが、此主義方針に基いて、商會の各專賣所には肺病相談所を設けて、各專賣所主任に其病理、養生法等を研究せしめ、治病本位に基く、理想的合理療法を宣傳普及せしめて居るから、肺病又は肋膜と診斷せられた方は勿論のこと、少しでも其徵候のある方々は、藥を買ふ買はぬは別として、兎に角一度、專賣所の相談所を御利用されたい。我商會に於いては、內務省衞生局が結核豫防宣傳のため組織の「國民と結核」を、內務省衞生局より仲介宣傳せんがため、全國の商會專賣所に配本備へ附あり、一讀して「醫藥にのみ賴る勿れ」の所以を知り完全なる治療法をとられたし。

有田ドラッグ 主 有田音松

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元 有田ドラッグ 大阪市南區三休橋北詰 電話船場 二六一四番 二三四四番

關東發賣元 有田ドラッグ 東京日本橋區通四丁目 電話本局 一〇七七番 三三八四番

京城黃金町 有田ドラッグ 專賣所

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

◉朝鮮 京城 黃金町電車通 鐘路四交叉點 龍山練兵町 仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 光州本町 木浦榮町 麗水港町 大邱弓町 甘浦港町 釜山辨天町 馬山京町 慶州 [illegible] 兼二浦本町 鎭南浦三和町 平壤郵便局前 新義州常盤町 元山本町 咸興本町 羅南生駒町

◉滿洲 安東縣四番通 大連磐城町 若狹町 旅順市敦賀町 沙河口京町 奉天春日町 鐵嶺敷島町 開原新市街 長春東一條通 哈爾賓傅家甸 營口永世街

◉大阪 [illegible]
◉近畿 [illegible]
◉山陽 [illegible]
◉山陰 [illegible]
◉四國 [illegible]
◉九州 [illegible]
◉中京 [illegible]
◉北陸 [illegible]
◉臺灣 [illegible]
◉沖繩 [illegible]
◉支那 [illegible]
◉米國 [illegible]
◉信越 十七ヶ所
◉東海 九ヶ所
◉東京 二十二ヶ所
◉關東 二十ヶ所
◉奧羽 三十六ヶ所
◉北海道 三十四ヶ所
◉樺太 五ヶ所

にせ藥に注意 有田專賣所にて有田音松鑑製を御買取あれ

創刊 商工實務講義

第壹回四月開講

關東の大震災は決して限地的の者でなく、其災害は廣く全國に波及して、歐洲大戰後年間の苦心で、辛くに築き上げた世界の强國たる我邦の位置は危く揺がうとしてゐる。之を挽回するには、何としても産業の振興に待たなければ成らない。今や商工業に從事する者は、老と少とを問はず、偷眠を貪つて現態に安んじて居るべき秋でない。誰にも新智識を要する。その今日に適應する新智識を商工業者に與へやうとするのが、この『商工實務講義』である。

『商工實務講義』には幾多の特徵と長所とがある。世間類似の通信教授既に存して居るに拘らず、新に之が發刊を計劃したのは、此等に不滿を感ゆる點があつた爲めである。學校の數が不足して、入學志望者を充分に收容しきれない上に、通信教授に適當なものゝないのは、産業の振興を要する今日に際して、實に遺憾に堪へない。本講義は此缺を補ふ爲め、世界的たるべき現代の商工業家に剴切な智識を實業學校程度以上、卽ち專門學校程度まで授けやうとするのである。しかも速成を期する爲め僅々一箇年半に之を完了せしめる。

現時商業に從事するものは、其態度の如何に拘らず、皆多少づゝ工業に關する智識の存することを必要とする。工業に從事する者にも亦、商業に關する智識が無ければ何彼に不便を覺える。この相關係するところを見、深遠な學理は之を避け、唯だ實務に從ふに當つて必要とする限りの智識を修得せしめやうとするのがこの講義の大目的である。

今日は實業界に、この商工實務を修得した、現代的にして且つ世界的な人士を最も切に要望してゐる。時代は一人にして二人以上、三人以上の成績を擧げ得る人を求めてゐる。時勢に適應した人士の發達は思ふが儘である。

講業の臨期切要なるの故を以つて、商工業界人才を要するも今日ほど急なるはない。有爲の士は手に唾して起つべきの時である。無準備で起つて小功を収めるよりも、先づ準備をして掛る後に立ち、思ふが儘の大功を占められよ。諸君に其準備あらしめるものは、卽ち『商工實務講義』である。

申込所 時事新報社出版部

經濟學講習會
學長 (慶應義塾大學教授經濟學博士) 堀江歸一氏
顧問 (慶應義塾大學法學部長 前文部大臣 法學博士) 鎌田榮吉氏
商工實務講習部
學監 主任 (慶應義塾商工學校) 堀内輝美氏

學科目
◇工業大意 ◇商品學 ◇商店經營 ◇産業地理 ◇商業史(西洋商業史 日本商業史) ◇簿記(商業簿記 銀行簿記 工業簿記) ◇法規(總論、商法、民法) ◇商業算術 ◇經濟原論 ◇經濟政策 ◇商業通論 ◇商業文 ◇商業英語 ◇工場實務

◇修業期間 壹ケ年半
◇講義は毎月一回(二百五十頁)配付、而假名付、何人にも容易に解讀さる
◇會員には本會發行「經濟時事」毎月一冊無代配付
◇入學金 壹圓
◇學費 一ケ月一圓廿五錢 三ケ月三圓五十錢 六ケ月六圓 一年半十五圓
◇全額前納者には入學金を免除し銀メダル贈呈

往復はがき又は郵券二錢封入申込まれば詳細な説示せる美麗なる冊子を贈呈す

假事務所 東京市外下目黒六七八 電話高輪五三六三 振替東京五十五九三 大阪六八四一八

手縫で出來る「女學生洋服」

あなた方の最も嬉しい新學期が近づいて參りました。小學校から女學校へ新入學の方々や、又は進級なさる方々の爲に、最新流行型の女學生向の通學服を『婦女界』の四月号にご紹介致しました。

一、極く簡單に、手縫で瀟洒な通學服が出來ます。先づこの瀟洒な通學服の裁ち方、縫方を詳述してある『婦女界』四月号『結婚打ち明け話』をご覧下さい。

二、そして婦女界代理部で實費提供の英國製の色サージ(幅三尺六寸巾)を二ヤールお求めになると、僅か六圓四十錢の布代で、市價二十五圓以上の驚く程立派なニュースタイルの洋服が出來ます。

三、更にこの服を引立てる爲には、フランス刺繍か、リボン刺繍をなさるとよいのです。リボン刺繍の方法も『婦女界』四月号には、詳しく説明してあります。

四、又この洋服の上にふさはしい、細毛糸編の半袖スエーター、や絹レースのスエーターの編方や、この頃流行の通學用手提かばんの作り方も詳しく圖解入で説明してあります。『婦女界』四月号一冊あれば、立所に新學期のご用意が出來ます。

本号特價 金七十錢 送料二錢
最寄の書店で賣切れの節は本社か支社へご註文下さい

東京驛前丸ビル三五五 婦女界社 (振替東京二九三七)
大阪北区堂ビル三〇一 婦女界大阪支社 (振替大阪三一三七四)

京城日報

(朝夕刊合せて十頁)
本紙定價 一ケ月 … 廣告料 …
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之助
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目
電話 光化門長四〇番 振替京城三〇〇番

仕入案内

錫器 各種
卸小賣 今回に限り特に大割引 御一報次第カタログ送
博多上川端 鹿兒島錫器製造部

內科 小兒科 … 町 高木醫院 電話七一九番

郵便局にて公債賣出し

三月二十五日より 四月十四日まで

賣出値段 百圓に付九十一圓八十錢の割
利廻 六分九厘
元金 大正十九年六月一日支拂
利子 四回拂 三月 六月 九月 十二月
元利金支拂場所 日本銀行本支店、代理店、郵便局
所得税はかゝりません

レーニン評傳

茂森唯士著 四六版 美装箱入 定價金貳圓 書留送料拾七錢

一代の風雲兒レーニンの名は三才の童子も之を知るに至つた。斷片的な彼に就ては既に新聞や雜誌が紹介したこともあるが未だ眞のレーニンその人を完全に傳へ得るものは一つもない。本書は此点に於て我國唯一の權威であることを確信する。且張に是れを見れば實に露西亞革命史である。流麗明快な文章は亦何人にも容易に讀過し得る。敢へて江湖に薦む。

前篇 レーニン傳 レーニンの出現の社會的背景。幼年時代。青年時代。西伯利亞追放からイスクラ運動へ。「ボリシエキー」と「メンシエキー」。第一革命から反動時代へ。歐洲大戰とインターナショナル。革命の祖國へ(封印列車の眞相)。三月革命から七月騷擾へ。コルニロフ事件からケレンスキー沒落へ。十一月七日。新經濟政策。クレムリン宮の私生活。レーニンの死。

後篇 レーニン論 一、レーニン論…ラデツク。二、レーニンと帝國主義…セルジユ。三、レーニンの哲學思想…アルダノフ。四、人間としてのレーニン…ウオロンスキー。五、道徳的白痴レーニン…クープリン。六、新らしき建設者…ゴーリキー。

附錄 レーニン著作總目錄と其内容略説。レーニン年代表。

發兌 京都市一條衣笠 表現社 振替口座大阪二一五五七

高等商業講義

第二回新學期開講

大正十四年九月卒業 四月五日第一號發刊 (毎月二回發行)

東京商大、神戸高商、東西両帝大其他斯界の權威者三十余名責任執筆高等商業学校卒業の学力を一箇年半に修得する本邦唯一の通信教授機關

會則見本 申込次第 無代進呈

東京丸ビル六七五區 東京高等商業學會
電話牛込六一六二番 振替東京九四六二一番 大阪六八三七四番

最新刊

大朝經濟記者共著 新人と舊人 一、九〇
土田杏村著 戀愛のユートピア 一、七七
古川學城著 宇宙之構造 三、六〇
坪富平藏著 人生達觀 二、九〇
竹上郁二著 夢二畫集 一、六〇
浦澤一男 五月の花 一、六〇
德富猪一郎 家庭小訓 五五
菊池寛 父母 六六
岡田三郎 巴里 一、六〇

大阪屋號書店 振替京城二五七二 本町 電話本局二〇八

活版道具一式 壹千圓デ明日ヨリ開業出來ル 新調品販賣
福岡縣福岡市古小路町二五番地 中央活版製造所

中 テント 西
天幕、雨覆、日覆製造販賣
M式巻上日覆發明所
京城驛前
合資會社 中西テント商會
カタログ進呈

婦人公論 春季特別「ユーモレスク」號 出來

いよいよ出ました!前號の豫告だけで世間の問題となつた一滑稽と皮肉と諧謔と諷刺と笑と涙を織交ぜた流石に奇拔で上品で面白い天下一品のユーモレスク號

最近諸家の戀愛觀を論ず(二)…土田杏村
(時評)(一)貴族と平民 (二)元老の死 (三)文明を呪ふ聲 (四)勞働黨の立場…馬場恒吾
笑識を涵養せよ…野口米次郎
笑ひとおかしみ…長與善郎
智的な可笑味への道…相馬泰三
笑の意義及び價値…北昤吉

ユーモアの提唱

(紙上談論會)(論題)婦人參政權問題
◎普選より先に與ふべきもの…岡本宮子
◎國民の半身を忘れた政治…河内いね
◎何故かくあらしめたか
◎眞くば實力につちかへ
◎時期到來せり
◎與へよ、ではない返せ

今の世で一番滑稽なものは何か!?…諸家

腹を抱へて笑ふ

一讀腹を抱へて笑はずにゐられぬやうにならう…

◇禪を返した話…山口白
◇小笑話七篇…田中
◇たろーべーえ…山崎
◇交番と自働電話…すみ
◇娘と狼…二葉
◇電車の中で…千乃
◇研究教授の最中…鈴
◇癩病患者の家…吉原とみ
◇叔母さんと淸ちやん…坂井
◇紅白の腹帯…星浦香
◇オブコースドイチユ…中谷宇
◇修學旅行の宿…藤谷
◇味噌擂鉢の間違ひ…臺北

(隨筆)ある夜の感想…正宗白鳥
(筆)紳士、實は乞食…堺利彦
東西漫畫戲畫(鳥羽僧正、北齋、曉齋、ドーミエ、シャヴンヌ)二拾葉
女性崇拜…竹久夢二
(詩)哀しき愛…深尾須磨子
櫻花ロマンス…松川二郎
笑の心理…久保良英
女(チエホフの手帳より)…川崎備寛
(詩)野路の上に…澤ゆき子

嘘(うそ)

(一)嘘…横光利一
(二)嘘のつきつぱなし…藤澤清造
(三)嘘かくさに…津田光造
(四)嘘をつかうとした話…佐々木味津三
(五)嘘つきの上に…十一谷義三郎
(六)嘘つきの常習犯…近藤憲二

映畫劇撮影戲談…牛原虚彦
大辻君のお祝ひ…久米正雄
本朝史外畫譚…中川一政
人生の轉換…島中雄作
巧い!…大泉黒石
今の若い女…島中雄作
失敗談 一口斷
三角戀愛の哀しき破局(最近の悲しき事實、所謂早大生女大生の情光事件と女學生との三角關係)…香川水明
はがき通信

春宵の思ひ出

◇月おぼろ…山田邦子
◇對話…藤村千代子
◇寫眞…梨木章子
◇櫻ケ丘の宵…中田信子
◇夢に見る顏…杉浦翠子
◇空しき廻轉…吉屋信子
◇山鳩をのこして…原阿佐緒

創作

◇長編小説 神と人との間…谷崎潤一郎
◇短篇小説 ユウモレスク…上司小剣
◇戲曲一幕 鬼の腕…岡本綺堂
◇新童話 桃の咲く頃…楠山正雄
◇短編小説 死に神…新井紀一
◇繪畫脚本 偶然…岡本一平
◇長編小説 大地を發く…細田民樹

本號特價八拾錢 郵税三錢
東京市麹町區丸の内ビルヂング七七六 中央公論社 振替東京三四番

…衝突沈没した

佛國內閣の總辭職は
恩給法案否決が原因

【巴里二十六日發電】佛國首相ポアンカレー氏の辭職は前藏相ドラステイリ氏の提出に係る恩給引下法案が下院に於いて二百六十四對二百七十一票即ち七票の差を以つて否決された結果である、尚首相は否決されるや午後四時十五分大統領ミルラン氏に對し遂に辭表を提出した依つてミルラン氏は會議を開き總辭職の辭表は受理されるに至つた旨發表されたポ氏は微笑を浮べながら記者團に對し『余は今回斷然辭職する事に決めた』と語つた後繼內閣に關し諸新聞の觀測が行はれて居るが大統領はポ氏に對し內閣再組織を求めるだらうと云ふのが最も有力でポ氏は元首相取締國際聯盟委員長ベルソウ氏に內閣組織を命ずる事になるかとも傳へられてゐる

ポ氏再び組閣か

【巴里二十六日發電】佛國大統領ミルラン氏はポアンカレー氏に對し再組閣を命じたに對しポ氏は廿七日迄その回答を得たいと答へたがポ氏は多分組閣を諾す可く閣員殆んど全部留任となる筈である

聯盟艦隊創設
……佛國新聞紙の社說……

【巴里二十六日發電】タン新聞は顯著なる社說を掲げ國際聯盟艦隊の創設を力說し各國共右艦隊創設に關し其航運力及植民的利害の比例に應じて參加せよと云つた

海軍根據地は
自發的に抛棄した……と マグドナルド氏の演說

【倫敦二十六日發電】英國首相マグドナルド氏は下院に於て演說し『政府は新嘉坡に於ける海軍根據地建造計畫を抛棄するにつき豫め何れの外國へも照會する所はなかつた又之に比例して軍備を輕減する樣何れの國よりも約束を得ては居らぬ』と說明した

濠洲軍艦建造

【メルボルン二十六日發】濠洲首相ブリウス氏は濠洲政府は近く濠洲に於て輕巡洋艦一隻の起工を命ずべく更に一隻を英國に注文する筈であると發表した

對露問題について 張作霖の行動は
今後注目に値する

【奉天二十七日發電】張作霖氏は露支交涉の外蒙、東支鐵道問題に反對の意を表し居るも未だ具體的意見を發表せぬが愈々之が對策を決定すべく東支鐵道督辦王景春氏及び朱慶瀾氏に招電を發し二氏は二十六日夜來奉したが何れ協議の上具體的案が決定さるべく張作霖氏今後の行動は頗る注目されてゐる

王正廷の形勢有利
顧維鈞との協商は拒まれた

【北京二十七日發電】カラハン氏は顧維鈞氏と協商することを拒否する意志を明かにした一方吳佩孚、顏惠慶氏等は王正廷氏の權限を保證し『豫備交涉は王正廷氏が調印すべきものである』との意見を支持し之れが職人を派して『王正廷氏に調印の權限がない』と云ふ命令は曹錕氏の意志で取消したが其成行は王正廷氏に有利に顧維鈞氏は男を下げた感がある

勞農主義宣傳學校
支那で學生を募る
哈爾賓での取締は嚴しい

【哈爾賓二十七日發電】モスコー宣傳學校は昨年來より擴張の計畫を樹て四月十五日より新學期を開始する豫定であるが本年三月の卒業生は一體四千九百五十餘名で內露國人八千六百餘名支那人三千餘名朝鮮人二千三百餘名獨逸人八百五十餘名である之等の卒業生は本年より世界的に各國に派遣せられて勞農主義の宣傳に努める事となるが本年度は特に支那學生一萬名以上を募集し特別待遇を與へる方針で多數の募集員を上海天津靑島漢口等に派出し既に黑龍江省內及び東支鐵道沿線方面にて約三千餘名を募集し密かにモスコーに輸送した其資格は二十三歲以上三十五歲の支那小學校三年生程度の無產者で募集容易であると之を探知せる哈爾賓護路軍總司令は張作霖氏に銃器取締令を發して募集を禁止し發見次第逮捕を嚴命してゐるが既に三十餘名は哈市に於て發見逮捕された

內閣を投げ出したポアンカレー氏

正式交涉を開始すれば 露の誠意の程度が判る
今のところお互ひ肚の探り合ひだ
領事會議列席の途 內山外務省書記官語る

【釜山特電】外務省書記官內山岩太郎氏は二十七日朝の聯絡船で上陸し午前十時二十分の列車で直ちに奉天に向けて出發したが車中に於いて語る

今回奉天で開催される領事會議のため殊更準備があるので先發する譯で別に話すことはない、例の福島事件も困つたものだが、日本も今少し頑張らなければ尼港問題にしても露領漁業問題にしても最初の元氣はどこに行つたかといふ風で、最後には何れも撤兵等を平氣で遣る樣になる、二三、四年前に既に露西亞を承認して居られなければならなかつたもので外務省も大體そんな意嚮であつたやうだつたが、そこには陸軍側及海軍側等と意見を異にしてゐたなどの關係でそんなに早くは進まなかつたのだらうが、各國何れも承認してしまへば日本は置殘りの骨董品と同樣な結果になりはしないかと思ふ。沸騰問題をキッカケに日露交涉が既に開始されたかの樣なお話だがまだ〳〵そんなところまで進むには却々遠いだらう、それはあの問題以來芳澤氏とカラハン氏と接觸する機會が多くなつて自然會見するとなれば、いろ〳〵な問題に就てお互に意見を述べ、正式の交涉を開く氣運を促すことにはならうが、要するに今のところはお互に腹の探り合ひの態だらうと思ふ、露支交涉が決裂したので今のところ露西亞の態度も非常に軟かになつてゐるが、果して日露の正式交涉にどれだけ誠意を以て居るかが問題である支那と、斯うすれば日本の態度がどうなるか或は斯う云へば日本はどんな態度に出るかといふことを探つてゐるやうだから若し日露交涉が正式に開始されることになれば露西亞に誠意があつたといふことになり若しさうでなければ不誠意を物語る事になる譯である

軍醫部長會議

【東京電報】二十七日午前九時開會各軍醫部長會議は陸軍省醫務局長の指示伊藤軍醫局長安井課長の說明あり以下出席者相互の聯絡につき山田醫務局長の指示事項並に軍醫學校長衞生材料廠長の希望あり午後四時散會した

犬養老の選擧費
……一金壹千壹百圓也……

【東京支局特電】鳴りを鎮めてゐた東京の選擧界も昨今ボツ〳〵緊張し出した。昨日神田で革新俱樂部の古島一雄君の政見發表を開いた。おん大犬養老の推薦演說、應援の爲め例の猫背の痩軀を運んで紳士の控室にやつてきた。誰かゞこれをとらへて、あなたでも矢張り選擧費用はかゝりますかとやつたのだすると犬養老答へて曰く、一千百圓かゝるネその譯は斯うだよ、吾輩は數年間岡山の選擧區に對して宣言書も依賴狀も何等出さないことにして居つたが、コンド選擧區の有志から依賴狀位は出してもよからうと言ふから、これを石版刷にした郵送費や何かで四百圓、ソレに選擧事務所を一ケ所五月十日まで設くることゝした。この費用七百圓合計一千百圓サ―。

司法異動【東京電報】

長崎控訴院檢事長 小原直
補大審院檢事
東京地方裁判所檢事正 南谷知悌
補長崎控訴院檢事長
橫濱地方裁判所檢事正 吉益俊次
補東京地方裁判所檢事正
東京控訴院檢事 金山季逸
補橫濱地方裁判所檢事正
大阪控訴院部長 佐藤共之
補大審院判事

佐靑海底線全通

【佐世保】佐世保靑島間海底線は客年末不通中なりしが昨廿六日復舊全通したる旨あり又從來大連より船便にて遞送せし電報は此の直通線に依り送る事となつた

總監と旅館
△△△其地に至ればソコの旅館に宿泊が當然だ

總督の管內巡視や。總督の地方視察を花見遊山のやうに言つたり。官吏の出張を目して旅費稼だなどと毒舌を弄するものがある。毒舌も大ていにするがいゝ。ソンナ毒舌で社會を欺騙した時代はモウ過ぎたのだ。ところで總督はいま南鮮視察中であるが忠州には旅館がない。だから今日迄の大官名士は悉く知事の官舍に宿泊したものだ。しかるにこんど總監はその地に至ればソコの旅館に宿泊するのは當然だとあつて從來の慣習を打破した。これはほんの一些事のやうだが決してソウではないのだ。

憲政公認候補

【東京電報】憲政會は二十六日左の公認を發した

滋賀 一區 西田與三郎
千葉 一區 秋本茂
同 四區 鵜澤宇八
同 九區 大石熊吉
長崎 十一區 戶多羅由美

總監再び自動車で 新羅の古都へ
太宗武烈王の陵に詣る

【大邱特電】午後一時卅二分大田發列車にて大邱に向つたが金知事はこの地にて袂別を告げた、それより秋風嶺に至つたが澤田慶北知事の出迎へと共に同五時一行無事大邱に到着した大邱には官民の外靑木專賣、今村庶務等多數出迎へ、これ等の人々に圍繞せられて一行は驛前唯一家旅館に投宿した斯て七時より澤田知事外官民有志約廿餘名を旅館に招待晚餐の饗應をなした

專賣支局の落成式に臨場

【慶州特電】二十六日大邱唯一家旅館を出た總監一行は大邱專賣支局に至りその事績を觀察して專賣局工場落成式に臨むこの日主人役たる靑木專賣局長は今村庶務、岩井監察課長以下十餘名を引連れ一行を迎ふ、更に總監に隨行すべく和田慶南知事もこの地に來り案內役として澤田慶北知事あり、松寺法務局長も臨席する久し振りの待合は大いに賑ふ際て定刻十時半となるや式は是より始まり大邱專賣支局長の式辭、總監告辭並に靑木專賣、澤田知事、松井府尹、河合商議會頭、元寶攝組合長等の式辭あり同十一時半の如く式は終つたこの日の來賓五百名と見られ近來稀に見る盛大を極めた、この工場は工費百七十萬圓と云はれ誠にその規模壯大なるに驚く、總監はこの工場を視察しこれより先設けられた食堂に入り宴半にして總監の發聲により『天皇陛下萬歲』を三唱、メロデーは高く〳〵碧落に響き喜びはこの工場に滿ち渡る、それより總監を始め一同は設けの模擬店を巡りて再び自動車に分乘一先づ旅館に引返した

十八里の行程

午後二時旅館を發し大邱を後に慶州に向ふ一行は總監始め澤田、和田兩知事及び吉川遞信、富永警務部長以下一行に加はり同地に依りて大邱を出でその立派さに於て朝鮮一と言はるゝ慶州街道を走る、昨日より天氣はつきりせぬ空はけふもどんよりと曇りて何となく陰氣に思はれしが遂に途中より小雨となり自動車は幌をかけて走る內大邱を距る八里餘の永川附近にて總監の自動車はパンクし一行は暫し徒歩にて歩く內天氣漸く恢復し再び自動車に依りて行けども〳〵果しなく坦々たる道を走る、斯くて大邱より打續く松木漸く絕りて午後五時初めて慶州に着く、この里程十八里、かくて慶州入口に於ける新羅中興の主太宗武烈王の陵を觀察し直ちに慶州に至り總監は郡守より種々報告を聞きそれより遠からぬ古物陳列館を觀察す、同陳列館は新羅時代の遺物を一堂に集め、就中大鐘、金冠等その見事なるにたゞ唖然たるのみ、總監一行はこゝに備へ付けの芳名錄に署名しそれより一行大元氣にて同地柴田旅館に投宿す、明日は更に當地觀察後佛國寺に向ふ豫定

實銀と商銀 合併の方法は?
單にその儘兩行の合併か ソレとも新銀行の設立か ―而して兩行の參加か―

銀行合併問題は最早論議の時代ではなく既に實行の域に入つて居るのである。實銀と商銀との合併も此の點から合併そのものに對してはモウ大體の論議は盡きてる筈であるべきである。問題はたゞ實行の方法如何であるのである。朝鮮地場の小銀行が今日のやうに支店銀行を向ふに廻してさへ敗くな目にあつてるやうでは駄目だ。是非に兩行が合同なり或はこの機會に少くとも殖產銀行と對立する程度の一大商業銀行を新設して兩行がこれに參加するのでも何れでもいゝ。何れにしても權威ある實力ある地場一大商業銀行の出來ることを期望して止まないものである。左にこの當面の問題たる實銀商銀合併に關し方法其他に就き世論の一班を徵して見る。

合併贊成
そして權威實力ある銀行となれ 某當局者談

實銀と商銀の合併が議に上つてゐるとすれば當局としては大贊成である。大體同種の地方銀行が鎬を削り競爭すると云ふのは却て不結果を來すものであつて合同して今一步權威あり實力ある商業銀行が出來るならば一般經濟上にもよくまた……めに私心を去り努力するがよからう云々

豐田實銀曰く

實業銀行と商業銀行との合併に私が反對する樣に傳へられたが私は單に具體的の相談を受けて居なかつたと云ふ丈けで合同其ものについては勿論大贊成である。併し希望としては實銀の株は市價で比較的高いからと云つて內容に於て數字上又資產の實質上に於て商銀に劣るもののある事を充分承知して貰つて不當の條件を附けられない樣に希望するのみである

某關係者曰く

合併方法の最良方法としては實銀二百萬圓商銀百八十七萬五千圓の拂込を其儘合併すれば三百八十七萬五千圓となるが之を全部十二……

某中立者曰く

實銀としては此の際商銀に併合されるとなれば兜を脫いで軍門に下つた事となり商銀としても對手方の體面を狙つた樣な形となつてはお互に面白くないから此の際は新に銀行を設け而して兩行が之に參加すると云ふ風にして双方の面目を立てれば良いさうすれば行名も何れにするやの心配もなくて樂である。尙豐田實銀取締役は實銀の資產狀態は商銀よりも良いから株の市價が商銀が良くて實銀が……

某大株主曰く

兩銀行は現在の儘合同して商銀五十萬圓拂込株二萬二千五百株に同三十七萬五千圓拂込の株を第一新株とし更に實銀株を第二新株として三百八十七萬五千圓となすが一番早道である五十錢拂込の株券を發行し公稱資金一千五百五十萬圓拂込四分一とすれば此の際銀行に株を持つて貰ふ等の必要はない有利なものとなる而して本店と本町支店と仁川支店の三店を廢合すれば年約五萬圓、一ケ年十萬圓の純益が浮出るから之で兩行の負債勘定は一年餘りで完濟し得て立派なものとなるであらう

親任式

【東京電報】廿七日午後三時赤坂離宮で左の如く親任式を行はれた

正四位勳二等 水町袈裟六
任會計檢查院長

京城府協議會(第五日)
事務費に關する質問移る

廿七日午後三時十分京城府協議會第五日開會、前日に續いて第二讀會事務費の質問に入る

服部議員 豫算編成上科目の統一を計られたし、府營住宅を府吏員の舍宅として供給するは如何?

澤村番外 豫算編成は各科目に分割するのが本式である、事務費の中には分割の出來ないものがあるので已むなく斯う編成したのである又府營住宅の八戶だけは協議會の諒解を得て供給する事にしたのであるが官舍料と家賃と差額のある場合に於ては高級の場合はよしとしても下級者の場合不足を生ずると云ふ事は考慮せねばならぬ點である

高山議員 現在の狀況よりすれば府營住宅四十戶全部を悉く府吏員の舍宅として高級者より順に之に入らしめては如何

竹內議員 高級者よりも寧ろ下級者より入らしむべきである又豫算は財務課長の手で按配しては如何

澤村番外 府內住宅の需給關係の狀況如何に依つては全部を舍宅として供給しても可ならむ併し下級者から入らしめよと云ふ事には行くまい矢張相當の人でなければなるまい、又豫算編成は國家の豫算は大藏大臣が編成するも地方團の豫算編成は凡て內務で纏めて居る

平山議員 府營住宅は本來の目的があるから其の目的通り府民に供給すべきもので府吏員の舍宅たらしむべきものでないと思ふ、次に豫算說明は今少し明瞭に說明を願ひたし、又部下を率ゐて仕事を爲すには情愛を以てせねばならぬ且つ一方慰安の途も講ぜねばならぬ此の邊の方針如何、京城彙報の編纂、女子事務員配置の方針如何、次に府政の向上を計る上から見て內地に於ける高級助役の如きものを設置さるゝ意思なきや

澤村番外 部下の待遇、慰安等の說は至極御尤もだと思ふ京城彙報は協議會の希望により都市改良費の內一ケ年約一千圓乃至一千二百圓の經費で編纂して居るが專務の人は居ないでやつて居る又女事務員は既に十餘名を配置し窓口の應接等に從事せしめて居る、高級助役設置は現在の制度では困難である又豫算說明書の件は改選後の豫算會としては無理もない事である將來出來得る限り詳細にすべし

方奎煥議員 緊縮方針に拘はらず英斷的に事務費を編成せられたる點に共鳴する、併し京城府は大多數が朝鮮人である然るに四百名の府吏員中朝鮮人は約百名であるが地元の朝鮮人を採用されたいものである

澤村番外 成るべく多くを採用する積りであると答へ足尾番外朝鮮人は國語を解し內地人は朝鮮語を解する者を成るべく採用する方針であると補足す

竹內議員 府吏員採用の方針は如何

谷府尹 現在人手が足らぬので成るべく直に間に合ふ人を採用したい尙ほ素質の好い人は養成もして行きたいと云ふ方針である

平山議員 採石場經營は種々議論があるやうであるが十二年度迄打切つては如何

谷府尹 府獨立の經營でなく十三年度まで共同經營の協定になつて居る、十四年度から若し府のみで經營する事になれば豫算に計上するが夫れは未定の問題である

堀議員 採石場問題の諸方面に關係があり議員も市民も注目して居る問題であるが之は別項として諮問されては如何

谷府尹 或は豫算會議終了後諮問するかも知れぬが只今の所では其意思はない

◎夜間會議並其他の問題に就て質問や意見や議論が續出したが五時五十分漸く第二讀會の質問を終了し散會

小學校長異動

京城南山公立小學校新設に伴ひ府內小學校長に一部異動あり廿七日左の如く發表せられた

櫻井公立小學校長 久保又市
任南山公立小學校長
三坂公立小學校長 朝野勇太郎
任櫻井公立小學校長
日出公立小學校訓導 中村多門
任三坂公立小學校長

鮮人母國視察團

朝鮮總督府後援吉林地方在住朝鮮人を以て組織せる朝鮮視察團一行卅五名は二十五日吉林發二十七日朝入城せるが一行は三十一日迄在京四月一日出發開城平壤を經て四月四日吉林歸着の豫定である

船車連絡復舊

朝鮮郵船、南浦汽船會社と朝鮮鐵道會社との貨物連絡取扱ひは鎭南浦江結氷の爲め中止中の處二十五日より復舊せり

公會私會

◇東拓綠肥講習會 東拓綠肥に關する講習會は水原の勸業模範場に交涉したる處南北各種類を異にするを以て全州の種苗場及沙里院の西鮮市場と直接交涉すべき旨各支店に通牒を發した

ヨシアシ

◇普選案の運命、特別議會に提案が出來るかドウかは疑問、とは何のことだい。
◇ポアンカレー老代議院に敗北して總辭職は流石に氣に入つた。
◇實銀商銀の合併もいゝが、ソレよりか一大商業銀行を設立しろ。
◇朝鮮柔道試合―朝鮮軍大勝す、勝つて兜の緒をしめよ。
◇全鮮三七五團體の志士各派聯盟して慨起す、俯仰天地に愧ぢざるのみちは要するに一つ。
◇京城府協議員諸君―いくら寄つて日永になると言つてもモウ少し會議をテキパキやつたらどう。

京日案內

土木部平壤出張所 購買入札
一、石材類
右購買ス希望者ハ大正拾參年參月貳拾五日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ラルベシ
朝鮮總督官房 土木部平壤出張所

三月十五日當郡廳舍火災ノ際一般書類燒失ニ付同日以前ニ提出セシ願届其他ノ書類ニシテ未決ノモノハ速ニ再提出ヲ要ス
忠淸南道靑陽郡守

小店 員募集 高等又は尋常小學卒業のもの夜學へ通學せしむ 京城南大門通り 丁子屋洋服店

讓家 都合に依り家屋(七坪)格安にて至急讓り度し希望の方は左記に來談あれ 南大門通五ノ九一 渡邊

古本 高價買入 ●是非御試驗を乞ふ●御一報次第即刻參上仕る可く候 京城本町二丁目 群書堂 電話本三一五番

募集 女髮結生徒數名三ケ月速成美術的及美髮術も教授す希望者は至急申込れよ規則書送附致します 京城本町二ノ二 京城女子美髮學會

婦人 家庭教師並に女事務員として年齡三十前後なる健康な御方を求む履歷書送られよ 南山北道河內 中原農場

看護 婦及見習生至急募集 京城本町二丁目四五 內科小兒科 山田病院

讓店 本町通り目拔の場所に付至急讓りたし御希望の方は左に御照會下さい 社內 三角

貸店 好場所市場內呼賣屋御貸致します御希望の方は左記へ御照會下さい 電話本局四八番へ

住宅 組合作り八百圓で家屋持となれる瓦造で敷地は武百坪地は光照寺下水道は完備城內へ七丁半 京城本町四ノ三四 深田

外交 員募集年齡卅五歲以上內地人男子にて市內に確實なる保證人二名要す但し希望者は履歷書持參本人來談あれ 櫻井町貳丁目二五 共濟商會社

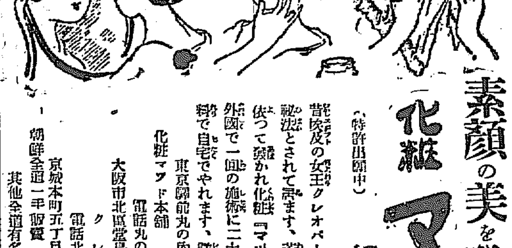
女中 至急入用本人來談アレ特ニ優遇ス 京城本町四丁目 木村

鍛冶 職工武名熟練ナル者 店員壹名二十歲前後 右入用本人來談 京城本町三丁目 酒井商店 鐵器製造部

貸家 文化式新築二階建上下六疊四疊半ベランダ、瓦斯附洋館庭付湯殿水道、家賃六十圓也 櫻井町一丁目 新田貸家部

貸家 二階住宅向間數七一切完備 右御望の方ハ旭町一丁目白水へ 電話本局三六九、一三九一番

(特別欄)
寫眞は河原 旭町一丁目



素顏の美を發揮し化粧榮えする
化粧マット (特許出願中)
コールドクリーム バニシングクリーム

昔埃及の女王クレオパトラが使つて居たと云はれ、今日迄歐米で秘法とされて居ます、若返り美顏料が醫學士古閑安俊先生に依つて發かれ化粧『マット』と名付けて賣り出されました、外國で一回の施術に二十圓も取られる美顏料が僅十數錢の材料で自宅でやれます、詳細說明書進呈

東京驛前丸の內ビルデング二階二五八號 化粧マット本舖 クレオ研究所 電話丸の內二四四二番 振替東京八九六三番
大阪市北區堂島船大工町二八 クレオ研究所大阪支店 電話北三三一三番 振替大阪六八八八三番
京城本町五丁目郵便局前 朝鮮全道一手販賣 中村兄弟商會
其他全道有名化粧品店及藥店に販賣す

朝鮮體育協會指定
野球用具 庭球用具 籠球用具 競技用具 柔劍用具 服裝全般 其他一式
◇製造卸小賣商◇
◇カタログ無代進呈◇
京城府南大門通三丁目一〇六
京城運動具商會
電話本局一〇一四番 振替京城一〇六八一番

眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町(新道路中程) 若草町電一五五六
●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中

小林ノ學生靴は
靴底ボックス底皮リーム 眞正價任提供
¥650 ¥720 ¥850 ¥1000
京城明治町貳丁目
電本三五七一 振替五九六番

アストマトール
喘息祛痰特効劑
種類 五十瓦 一圓／百瓦 一圓八十錢／二百五十瓦 三圓五十錢／五百瓦 六圓

本品は滿州醫科大學教授醫學博士久保田晴光先生多年研鑽の結果發見せられたる喘息、氣管支炎、呼吸器疾患に對し卓越せる內服新治療劑なり特に本品は一回の服用により發作を頓挫し病狀頓に輕快を覺え元氣の復活を來すは本劑の特長とする所なり

製造元 藤原製藥所
大阪市東區道修町
發賣元 株式會社土岐商店 振替大阪三七六九番
說明書 實驗書 贈呈 全國各有名藥店にあり

最近の海運界（下）

大阪商船仁川支店長　飯塚祇吉氏談

以上の所説のみを考へるときは我が海運界の前途は大に樂觀して可なるが如く見ゆるけれども一方又我が海運界は復興材料輸送で不自然の好況を呈したのであるが之が爲に外國古船舶を

無暗に購入 して我が海運界の前途に大なる暗影を投ずるに至つた昨年以來實に五十萬噸の多きに及び中には海運の如何なるものかを解し得ぬ者までが目先だけの算盤で投機的に手を出し之等は老朽船を積んであるものもあるが此の現象は大分悲惨となつた

如何に消化 して行くかが一時は隨分外國の古船舶を輸入したものである之がために我國の船舶量も相當殖えて居る一方には又二十萬噸の外國船舶を輸入すべからざる問題であることも知らずに外國船舶を今後の國内需要に相應しく消化し得るかは頗る疑問で相場の如くならずいつ來ても相當に歐洲の復興の如く船舶を要する時期が來るとは思はれぬ從つて我國海運界の復興は一朝一夕のことではない

千三百餘隻 八百五十萬噸で

あつて内四百萬噸は目下運航して居るが殘りの四百五十萬噸は繫船して居る中には使用に堪へない老朽船もあるが運航中のものには郵船の太刀打ち出來ない優秀船も可なりあるから之が此國海運業者に採算を無視した安値で搬下られるとしたならば我海運業者は船價の差を設くる譯である又ジョーンス法案二十八條は米國に出入する貨物は米國船で搬出せしむる規定で之が實施の場合に米國籍の外國船と外國船との差別を

運賃の差別 的保護をなすものであつて自國船保護の目的の爲に設けられたるものである此の法規は英國海運保護の色彩を帶びて居る

大致運を免れない現象へ驅り事に立つて

理論通りに 行かない國の法文なく徐々に輸入減退を見れ際には輸出貿易にも好影響あるべき筈なれど經濟界の現象は依々として居る之は米國海運業者は好轉を見ぬ悲觀の内に不安を與へ總て經濟不振の肉を感ずることもある事を忘れてはならない運賃の軽減を見る時は之が實行の計畫を據下してある所謂ジョーンス法案第二十八條の効力停止となつて居るが再び呼ばるるに至つた此の二問題は世界海運業者の最も注目する所であつて我國海運界にも影響する處少なくない所有船は

頗る不安 を感ずる譯である若しも本條の復活が實現せんか之が爲に海運業者は如何に有利なる方法に依つて活路を開くべきかは重大な問題である

然るに本條の實施は如何かと思はれる所以は元來反對であつた州際商業委員會にも非常な反對者がある

（完）

特定運賃低減請願

安東商議と商務總會連署て

【安東縣】去る大正十一年三月安東商業會議所と支那側商務總會と連署にて滿鐵社長宛安東特産物たる豆粕、大豆、豆油等の貨物を安奉線に依り滿洲奥地の各地及び大連方面に輸送につき安奉線輸送の運賃低減請願を提出したことありて以來滿鐵にても其請願を容れ若干の低減を行ひ今日に至つたが現在の不況時代に於ては該運賃はまだ〳〵高率であると云ふので安東商業會議所と支那側商務總會と協議の結果去る廿日連署にて滿鐵に對し左の如き貨物運賃低減再請願を提出した

南滿線安東驛發着貨物特定運賃低減に關し其運賃に關し最に大正十年三月當方兩名にて陳情仕り所謂約一箇年半を經し漸く要求の半部を御採納被下現行の通り御改正相成候爾來當地當業者は其御厚意に感じ努めて奥地との取引を旺盛ならしめ御恩惠に酬ふべく計畫仕候へ共算盤如何にも引合不申候然し料不足に困難し製油業者の苦惱一方ならず候之畢竟大連經發着貨物特定運賃の低廉なると大連市場の相場高値なるより大連に移出する方有利なる結果と存候大連は港灣の設備も完成し内地南洋支那本邦其他各方面との交通利便にして海運賃其他の諸掛も從つて低廉なる爲め少々高價の原料を仕入れ候ても採算引合可申候へ共安地は港灣の設備不十分にて海陸の運輸連絡頗る困難なる爲めこれに要する諸掛夥しく從つて少々低廉なる原料を仕入れ候ても尚採算不引合の窮状に有之候間之等の事情御斟酌相成度切に願上候而して一律に低減せらるゝ事も困難なる事情有之候はゞ大豆、豆粕、粟の三品にても宜敷候間低減相成候樣適切なる方法を講ぜられ度尤も本件は昨年六月長春に於て開催されたる全滿日本人商業會議所聯合大會の決議を以て陳情致候如く單に南滿洲の産業開發に資するのみに無之朝鮮の農業振興策日本内地及朝鮮の食料問題等と尤も重要にして且つ密接なる關係を有する次第につき特に御配慮賜り度切に重ねて懇願候敬具

大正十三年三月二十五日

安東商業會議所會頭　杉原佐一郎

安東商務總會長　陳國鄉

釜山府協議會

一、突堤の延長二、驛前下水工事三、港灣設備の改善四、水道貯水池の改築等である

【釜山】釜山府協議會は二十六日午後二時から府廳樓上に於て開會小西府尹は豫算の編成に就て述ぶる處あり次で大池議員は水道に對して貯水池又は浄水池を擴張して貯水を充分ならしむる事及び汚物掃除に就て、之が爲に借入金に對し、岸川議員は之島の貯水池設備に就て、矢野議員は其の他の事項に就て質問し年々税額の増徴せらるゝが、都市の發展上已むを得ぬ點もあり小西府尹よりは其の答辯あり大池議員の動議により二讀會に移したが其他は二讀會に移しては如何との動議を提出す坂田議員は之に賛し二讀會に至り議事を進め一時半より續會し三讀會を開き議了したり同廿七日午後二時より續會する事とし二十七日午後三十分閉會した同大正十三年度歳入出豫算は左の如し

歳入經常部

		増	減
府税	四〇、一〇〇	[illegible]	三、二〇〇
使用料及手數料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水道收入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
交付金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
財産ヨリ生スル收入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜收入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
經常部計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臨時部

		増	減
繰越金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
國庫補助金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
地方費補助	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寄附金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
過年度收入	一〇〇	[illegible]	[illegible]
財産賣却代	一〇、〇〇〇	[illegible]	[illegible]
臨時部計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
歳入合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

歳出經常部

		増	減
事務費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
傳染病豫防費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
隔離病舍費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
病院費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
汚物掃除費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水道費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
屠畜場費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
墓地費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公園費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
植林費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
掃除費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水道費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
用水費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寄附及補助	[illegible]	[illegible]	[illegible]
府債費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
調査費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
積立金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
勸業費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
共同荷揚場費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
市場費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
渡船費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圖書館費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
救助費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
社會事業費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
警備費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
海水浴場費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
基本財産造成費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
財産管理費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
實業及傳習費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
用水費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
檢査費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜支出	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豫備費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
經常部計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臨時部

		増	減
土木費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
傳染病院費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
汚物掃除費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水道費	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寄附及補助	[illegible]	[illegible]	[illegible]

群山府協議會

【群山】大正十三年度群山府の豫算は略其編成を終つたので廿六日午後五時から府尹官舍に府協議會員を招致し豫算案の大綱につき打合會を開き廿七日から府協議會を開會した府協議會を開く時期に於ける主なる事項と目すべきものは

沙里院學組豫算

【沙里院】沙里院學校組合では二十五日午前十時から大正十三年度歳入出豫算を開催し種々討議するところあつたが款項目に就ては豫算の審議を經たものであるだけに修正せしものはなかつたが學級増設に付ては隣の通り議論百出し頗る大に修正を加へ午後八時頃に至りて漸く終了した因に豫算總額は前年に比し千五百八十三圓増加の三萬四千七百三十五圓で一戸當り平均二十七圓であると云ふ

市場費	六、〇〇〇	五〇	六、〇〇〇
渡船費	一〇、〇〇〇		
社會事業費	三、八〇〇		二、八〇〇
警備費	七、〇〇〇		
海水浴場費	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇
土地收入	六、〇〇〇	六、〇〇〇	
市區改正費	[illegible]		
交付金	[illegible]		
水道擴張費	四〇、〇〇〇		
工事費支出			
臨時部計	[illegible]		一三三、六〇八

安東在郷軍人分會の妙案

基本金で借家を建て會費は徴收せぬ方法だ

【安東縣】廿四日午後二時から六道溝の安東在郷軍人分會事務所に於て同分會の役員會を開催し借家建設問題に就き協議したが現事務所の借地を利用して分會の基金二千圓と之れに東拓安東出張所から借りた八千圓を合した一萬圓を資金として二棟四戸の借家を建築し一戸當り一箇月四十五圓の家賃として都合百八十圓の收入を得るから一箇年二千百六十圓の收入となり之れを以て東拓の借金は毎年利子と共に返濟を終へる譯だから之を基として二千圓の投資で一箇年二千百六十圓の經常收入となる譯である之を財源として從來會員より徴收した會費は一文も徴收する必要はなくなり會の發展向上に資する處も多大であるからとのことで不日建築に着手することに決定した

道評選擧

全北

道評議會議員の選擧は二十五日各郡にて開票されたが結果は左の如し

益山郡　片桐和三郎

次點　林仲植

鎭安郡　吳世烈

次點　高錫

錦山郡　吉相權

次點　鄭炳錫

忠北

道評議會議員候補者選擧の結果は三郡の分は左の如し

清州郡　金箕東

次點　殷成

沃川郡　金英武

次點　李延

報恩郡　崔鍾烈

次點　李光

永同郡　朴禧沃

次點　金潤植

鎭川郡　申泰完

次點　崔鍾

槐山郡　李泰浩

次點　李鐸

平北

丹陽郡　原田武男

二點　李泰夏

道評議會議員選擧の結果は左の如し

務安は再選

【光州】全羅南道務安郡道評議會議員選擧は代理投票ありし爲め候補者間に紛議をなすものがあつたが其後當局に於て調査中の處無效と認め再選擧を命ずる模樣である

高點　李明煥（現）

次點　張河（現）

忠州學組選擧

【忠州】忠州學校組合會議員選擧は廿五日執行午後四時締め切り開票の結果左の如し

壹百參拾壹票　大和田熙（新）

壹百參拾票　小倉光太郎（新）

九拾九票　山崎泰治郎（新）

九拾九票　水野綱吉（再）

九拾貳票　田代勝次（新）

九拾壹票　荒木健之助（再）

八拾九票　高松新次郎（新）

次點　稻田四郎治

不二の干拓地へ（上）

群山支局　H　N　生

時恰も農季最盛の候、颯爽の意氣を含む郡山の知事は群山出發の一行と共に目的地の大不二の干拓地東津江と萬頃江との流域に接續した沃野は土地の肥沃なる事に於て知る人ぞ知る干拓の工事も既に成つて居るといふ、外に山川の趣味もありと聞いて居る知事は國の約を待つべく言つて居る者には未だ見ぬ干拓地を楽しんで居たが、たゞ谷口府尹の集合所と定められたる群山府廳前に集まる一同は國原技師、鄭野技師、山下事務官を、吉川元一郎氏や赤松繁夫氏、藤田金吾知事と同行の事となり、一行の乘内役として群山の黒田氏から來て居られた時に不二農場から出迎へられた四方農場長赤松なども既に盛んに活躍を揚げて居る知事一行が群山を出發したのは午前十時過ぎ、一行を乘せた自動車は一路群山の市街を離れた、と思ふ間もなく自動車の音が響く、之は知事のために走らせた自動車の音である、ちがかねばならぬ、一同の心も自ら浮立つて居たので、誰もが心待ちにして來た…

なかつたら知事がかう〳〵たのと思へ群山農場の熊谷氏らと謁へ…女子、校の收庭、今度の…に發見…の邊から藤谷、赤松氏が立上つて語らんとする、これは何か名吟でもあるかと一同が耳を立てゝ居たが相變らず一同に歡びの聲が上る、たゞ何か心せき歌を詠出したかと思ふと聲を起した

知事かと思はれた一行は忽ち指顧に起つて満足から白いものゝはみ出した帽の額にペタ〳〵『是で知事の前にナール吾と一同を感心させる四方農場長が聲を出してそろ〳〵自家用の機に腰かけたが、丸いものが「私が來た」と誰かが立上がると一同パチ〳〵拍手の樣に立上がつて表に飛出す一向自動車の影も見へないなんだ農業所の音かと氣がずいぶん澤山一同元の態度に引返す是では纔を纔を渡し必ずしも要でないとの感心の仕事をするタダマシイベルの音かして知事の話しの腰が折れてそろ〳〵のアクビが出かかつた時も知事と

下の自動車が只今通過しましたと際に報告があり、知事は場長に報告するくる今度こそ驛前所に睨される心配もないので一同安心して門前にて出迎への出も無く五十三歳と標示された不二農場の自動車が走る場所の門前に止まるといつに變らず解散した様な飯居さんの態度が聞くと又知事一行は隨行の間に外に赤道から農内役としての士木課長と途中から飯山郡守が一行に加はつて居る豫定の時間も大分經過して居るので此處御案内と早速一行は府尹が案内の口上を述ぶると『一寸火傷の治療がして頂きたい』とある見れば知事の左手には雪白の繃帯が施されて居る之では赤松氏の毛布を治療も及ばない大抵で早速繃帶を換へるのを待つ院長を出して取りあへず手當を繫する一行は四方場長、上人となる不二行の二名と予の六名で一同は早々の間に三種を得たと見れば知事一行の一行の慰安の爲めに席を譲られた好意に對して一時は彼に感謝しに用意の挨拶を申し上げて聞く

斯くて二行を乘せた自動車は午後一時四十分驛の音も靜かに郊外の路を浴びて往復五里の行程に上つた。

慶北の製紙界

岐路に迷ふ

【大邱】慶尚北道内の製紙は一ケ年の生産額約七十萬圓に達する筈である慶北道は道内を除き各道が其販路は滿洲及支那でなどの販路多大の得意地であるが約十萬圓は主として官廳用紙で內地に移出するのである而して一大販路は内地の販路は日下の状況は東京の國華商店等の紙類を除けば内地の和紙は東京にも一部は入るが販路の問題は大分以來既に多少の將來を見越した點もあつて今後の發展如何によつては相當の販路を擴張し得るといふ見込はある、然し今日の如く慶北道の紙は…

内地の販路

價格が廉い

盛んにパルプを混入する爲に其の品質は勿論粗惡なるけれども其の價格が廉い 爲に他の道の需要者の人氣を集め其の品質にも不拘購買する傾向があつて從來慶北の製紙界は其の需要が甚だ多かつた所が今の道の製品は各道の方にも其の價格を低下させる爲に各道の和紙の品位を落す事になる事が多いといふ

駿河半紙に パルプを混用した處慶北の製紙業者は價格の低廉により一般的人氣を博した駿河半紙の生命である繊維の強靭を失ふ結果となつて今日では何人も其の價値を疑ふ様になり

時代の推移 は何時迄も之等の製紙界は其の遇ふ所であるかは何時迄も現状に甘んじて居る譯にも行くまいから鋭意此方面の研究も必要である

春季箏曲大演奏會

京城日報讀者慰安の爲め

來る卅日＝大邱座で＝

【大邱】京城日報大邱支局に於ては今回大邱箏曲界の權威者菊友會と竹芳會の名手を揃ひて讀者諸氏の御援助を得て本社讀者慰安の微意を表する爲め春季箏曲大演奏會を開く事となつた今回の演奏者は左の通りで大邱座にて卅日午後六時より開演するが會場にて二三時間演奏する豫定である右に就き入場料は無料であるが時節柄一般の希望者は御來場の程を…

各地學校便り

△光州師範學校　二十二日午前十時より第一回講習科修了式を擧行した

△光州中學校　二十五日午前十時より修業式並びに校長の訓示あり本年の卒業生四十名に對し二十六日證書授與式

△光州公立普通學校　二十五日午前十時より第十五回卒業式を擧行した

△忠南師範學校　二十四日午後二時より同校講堂にて卒業式を擧行した

△光州女學校　二十五日午前十時より修業式を擧行した

全州高普認可

【全州】全州高等普通學校は設立認可を得て四月一日から開校の運びとなり生徒は第一學年五十名の豫定で目下百十餘名の志願者中より試驗を行ふ

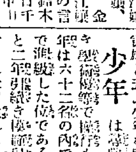
感心な少年寅雄君

四歳の時に父母に別れた孤兒

養父母が感心する親孝行

學校はイツモ優等

【大邱】大邱尋常高等小學校の尋常科四年生で本年四月一日から五年生に進む兒童の内に坂下寅雄と云ふ少年が居る、この少年は學業の成績が優秀で操行も善良である、昨年は六十二名の内で第二番の成績で進級した位である、修學は二年の課程を修めて學校の表彰として表彰せられた、生れは北海道の室蘭であるが四歳の時不幸にして實父のお父さんとお母さんとを喪ひ天にも地にも頼るものなき孤兒となつたので今のお父さんである陸軍少佐と云ふ人の養子となつたのである今のお父さんの竹松と云ふ人は目下大邱府七星町に居住し大邱驛の



養母 に當る人であるが院の職をして居る人であるが驛の近所で學生の爲に世話をして居る、寅雄少年の生れないので一家は寅雄少年と其の養父母の三人暮らしである、家には二十坪位の家を借ふて居るが是れと云ふ財産はないので、お父さんが鐵道病院に通つて居る、けれどもあまり有り餘つた程の生活ではないらしい、而しこの寅雄少年は

平素 も推して知る事が出來る、中島校長先生は斯う語られた、この種の少年は敢て珍しいとは思はぬが而し多くは一時的のものが多いのに比べて、この寅雄少年の如き數年間同一の行爲が續いて行くから珍しい、而も其行爲に至りては極めて自然で表彰するとを表彰しよう 性質 の時機があつてか表彰せずに居られなかつた、この種の少年には一種のいぢらしさに表彰せずに居られうかと思ふて見たけれどもあまり一種の性質があつて がいぢける樣な傾きがあるものである、けれどもこの少年に限つて快活で活潑な方である、この少年のあるが爲めか否かは知らぬけれども坂下の家庭は何時も平和であるらしい、兎も角今の世の中に美しく優しい物語りを聞き得た事を喜ばずに居られない（寫眞は寅雄君）

寅雄は平素あまり私共に優しくして呉れるから、或は他の子供ちやあるまい、近い内に神様のお手許に引取らるゝかも知れぬと心配したこともあります、是が所謂生さぬ仲の養父の口から漏れた述懐であるからと

朝は

兩親の起る二三時間前に起て必ず炊を汲み掃除をしてお飯やおかずの世話をする、如何な暇でもあればの如き必ずお勉强に心を傾くる、斯くお父さんもお母さんも非常に氣の毒がり一日でも寅雄少年より早く起て炊事などの世話をしようとすれば寅雄少年は勿體ないから寢ておくれとそれを厭がる、夜は晩とて兩親の寢床を取つてやつたり、お父さんが一日の勤務に疲れて歸宅すれば寢間に

按摩

を取つて上げる、其の時間やそこらは必ずいぢらしい心がけは養父母のみか近所近邊の人も皆感心せぬものは一人もないと云ふ、若しか近所の子供達が臓々をこれたら無理を言つたりするけたりする樣な事があれば近所の鐵道は何時も寅雄さんを見做へと謂つて克く手本にされる程だ、晩にお父さんやお母さんが床に就かれた後もこの寅雄少年は二三時間位づゝは必ず復習をするので學科は何時も甲許りである、

熱病

に罹つた事があつたが何程お藥を飲ませても飲まぬツイ一昨年の事であつたとか、寅雄少年は惱みの惱みに就いて見ても素振りは見えなかつた、其時寅雄少年のお父さんは近所の人に語つて

天性優しい心の持ち主で非ない時から親孝行の心が强く、多少物心地のつく頃からお父さんやお母さん大事に一日と雖も親孝行を怠らない、二三年前から

群山卸商組合組織

【群山】群山繁榮の爲め群山鄕商人組合は協力一致取引上の弊害を矯正し共同の利益を増進すると同時に市場の繁榮を圖る目的で群山卸商組合を組織することゝなり過日同業者會合協議の結果創立委員八名を選定し準備を進めて居たが來る四月一日公會堂に於て創立總會を開催する運びとなつて組合員は群山卸商三十餘名であると

全南公醫會議

全南道公醫會議は二十五日道會議室に於て開催されたが知事の訓示警察部長の指示注意事項ありて午後東萊に於て士師署察部長の招待があつた

（光州）

判檢事會議

北五日光州地方法院會議室に於て管内支廳上席判事檢事會議開催され脇坂檢事正の訓示ありて後會議があつた（光州）

乘組員歡迎

來る四月二日鎭海港に寄港する第三艦隊各艦乘組員の郵便組合は乘組員を歡迎するべきに付これに對して平壤附近は公會堂に於て准士官以上の歡迎會を開催し下士官以下には平壤附近の驛構内に於て茶菓を呈して歡迎する計畫である（平壤）

釜山觀察團歸る

上海漢口方面視察中の香椎釜山商議會頭は一行二十六日夕刻南京から上海に到着した税關長香椎商議會頭は以下石原、武久、池田、川島の四氏を始め二十七日夜芳千閣に於て盛大なる歡迎會を催した（釜山）

群山裝飾競技會

群山府商業協會主催で群山府内商店のショーウヰンドウ裝飾競技會を開催することゝなり競技參加商店は奬勵に付て目下工夫を凝し居る模樣であるが期間は四月中旬頃である

（群山）

仁川の防火劇

仁川消防組では防火思想鼓吹のため同組主催の下に鈴木永三郎一行の防火劇を來る廿六日より三日間歌舞伎座に於て開演した（仁川）

地方人事

△渡邊昇氏（慶南道一二十四日光州前任地から群山に着任した（群山）

△松尾光州郵便局長　二十三日前任地大田より來光二十五日各方面へ新任の挨拶をなした（光州）

△藤田治策氏（李王職次官）鮮滿視察大會列席の爲め廿六日來新

（新義州）

△阪尾藤次郎氏（黃海道知事）同上

△久保田樹氏（朝鮮銀行支店長）同上

△菊田卓氏（鮮滿銀行社長）同上

△中松國彥氏（滿洲有隣會幹事）

同上

△村上義信氏（朝鮮前司法官會幹事

辯護士）

△徳三寶氏（柔道師範）同上

△國友尚謙氏（警務局警務課長）

同上

△近藤光州郵便局長　今回全州に轉任二十六日午前十一時光州驛發赴任官民多數見送りあり尚ほ光州の官民は同氏の爲め記念品を贈つた

△西川仁川税關監視課長　今回群山税關支署長に其後任として群山支署長中村政吉氏近く赴任すると（仁川）

京城日報大邱支局主催

讀者慰安箏曲大演奏會

三十日午後六時より大邱座に於て

後援　大邱菊友會

大邱竹芳會

斯界の革命兒

油　…

飴造本位實質

ウユーコツキ

みなと味噌本舗　京城　島屋本店

（兒童保健相談所）

イケタ內小兒科病院

京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目　電話（本局）一三四番　（自宅）二〇四番

院長　池田

資本金　壹千五百萬圓

積立金　壹百貳拾四萬圓

株式會社　十八銀行京城支店

京城府黃金町二丁目　電話本局六〇一・八番

振替貯金口座京城一四番

同　新龍山支店

京城府漢江通り十三番地　電話龍山五九三番

振替口座京城一八二番

同　龍山出張所

京城府元町二丁目　電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

春の帽子

最新型

春光の麗らかな

春の日、心から

ホントに氣持よい

春の帽子が

いろ〳〵入荷しました

中折帽　自一四、〇〇　至七、〇〇

中折　自二二、〇〇　至四、〇〇

鳥打帽　自一、五〇　至三、八〇

送料一ケニ付箱代共　金五十錢

御注意　御下命ノ際ハ色合、御寸法、大サ、値頃御指示願上候

合資會社　京城日報社代理部

振替京城三〇〇番

春が來る

東大門小學校第三學年　後藤照子

『一雨々々暖になつてよいあんばいです』とおかあさんがおとなりのをぢさんに御おつしやつてゐる時私はえんがはで讀方のふくしゆうをしてゐました。すると私のうしろで小猫がしきりに私の着物をつかんだりかんだりしてじやれてゐます今迄小猫はこたつの中ばかり、はいつて、おつたのにもうえんがはであそびはじめましたにはの梅の木はもうずいぶん芽がふくらんできました、にはとりがさむい時はかた足あげてその木の下によくすくんでゐましたが今日は木の上にのぼつてあぶなさうにとまつてゐますきんじよの柚木さんや田口さんたちが今日はもうたびもはかないで『どこかそとにゆきませう』といつてさそひにきました『それではゆきませう』といふてうしろの岡に出かけましたらとちゆうからみんなはをりもぬいでしやうかなどをうたひながらゆきますと田口さんがびつくりしたやうに『早い〳〵もうよもぎがめをふきはじめた』といつたので私どもはきをつけますとほんとにあちらこちらにかはいゝめをふいてゐます『はやく春がくればよいが花を見たい、とりのこゑをききたい』といつてしばらくあちらこちらをあるいておひるに内にかへつてそして水道の水で足をあらつて上がりました。

幼時の思出

釧路小學校第五學年　竹崎梅子

私はよく小さい時の事などをかんがへてはおかしく思ひます。四つ位の時私が悪い事をしたので、お母さん〳〵が門の外へ出して中からかぎをかけられました。私はうら門へ廻つて見たが、やつぱりかぎがかゝつてゐる。私はなきそうになつたが『お母さん、おとなりの叔父チヤンが』といふと、お母さんは直ぐ門をあけてキヨロ〳〵見廻つてゐる内に、しらん顔をして家の中にはいつた。又親をだますものではないといつて、しかられてゐる内に、こんどはほんとにとなりの叔父さんがこられて、しかられてゐるのをとめて下さつたら私は『いやよおぢチヤン』といじわるくおじさんに向つたこと、又私が五つ位の時の寫眞を見ては思ひ出す。お母さんが町の方へ買物にいつて來るから留守ばんをしときなさい歸りになにか買つてきて上げるから』といはれて、遊ぶのがむちゆうで『いつてもいいよ』といつて遊んでいる間に遊びあきてお母さんをさがしにいつて迷子となつて泣いてゐると、魚屋の上うな人が親切に『どうしたの』と聞いて下さつた。その内にお母さんが通りかゝつて、つれて歸られた事。よくおぼえてゐないが、四つ五つの時にくびにでき物のやうな物が出來たので、病院にお母さんと一つしよに行くと『これはきらなければいけない』といふことにかく小さい時ですから、あまりおどろきもしなかつたが、きつてから後毎日々々かよつてゐる私には、病院にいけばいたいといふ事がわかつて門の所まで來るとアン〳〵と聲を上げて泣いた事などが、今さらのやうに思ひ出されて時々自分で笑つてゐます。

尋ノ五　柴田薫

兒童劇（一）

或母との對話

西見貫一

先生─學年末でお忙しくいらつしやいませう、時に此頃は各學校で學藝會の催しがあつて居る樣で御座いますが小學校の方は如何ですの

小學校の方では二十三日と四日と二日間學藝會をやる事になつて居ます、各學級ではそれ〴〵練習があつて居るやうです

先生も大變なお骨折で御座いますね

いゝえ。私は唯一二學級の唱歌の伴奏をしてやるだけの事です

學校で今度おやりになります中に兒童劇とか謂ふものもおやりになりますか

え、致す事になつてゐる樣です

私の宅ではあんな役者の眞似事見たやうな事は娘に教えて貰かないでも結構なんて申して居りますの。そしてあんな事は氣紛ぐれの一部の流行だつて仰

◇　◇

左樣ですか、學校劇は今殆ど全國的に流行致して居ます、そして今年の五月には全國の所謂自由教育家が集まつて色々自由教育、童謠兒童劇等について討議さるゝ事になつて居ます

はあ、其處は京城日報にも出て居ましたね、先生なんぞ是から益々盛大がられます一方でお目出度い事ですわ、處でこの現象は矢張り外國の學校で行はれて居ますからその影響が及んで來たもので御座いませうね

それも一つの理由ですが一つは矢張り藝術教育思潮の勃興と連れて擡頭して來たものです

左樣で御座いますか、それで學校が自然お芝居の稽古を致しますやうになつて參りましたんですね

まあさう謂ふ譯なんですが、併しかうした事になつて參りましたのは實に深い人間の魂の流れから出て來ましたものです、昔から色々轉々して參つた教育思潮が今から謂ふ風な處まで流れて來ましたものです、即ち兒童教育の終局の目的がその時代とその社會とに適應したる人間を造るにあるとして教育さるゝのです、それで人間を精神と肉體とに分けて精神に就しては精神教育をその肉體に就しては體育を施さなければなりません

何だか六か敷くなつて參りましたわね。

◇　◇

ええ、併し世間の人は、早い話が貴女の御良人なんぞ、もつと教育と謂ふ事の知識があつて欲しいものです、誰でもが人を造れとか謂つて居ますが、其まことの人間になれとか謂つて居ますが、何うして造られるか、それがほんとうにさう謂ふ人に判つて居ませんやうです、ついでゝすから奥さんにお話して置きませうよ

何うぞ判り易いやうに

體育とはお判りですか

精神教育とは

判つて居ます

漠然と判つて居ます

いけません、はつきり判らないと駄目です、精神を智情意の三方面に分けて教育するのです、智に對しては智育を即ち科學を、情に對しては美育を即ち藝術によつて意に對しては徳育を即ち道徳及宗教によつて行はるべきものです

この四つが各自相持ち相補ひ有機的に統一體として作用する處に眞の教育が成立するのです

其處迄だつたら私だつて知つて居りましたわ

◇　◇

まあいゝです、兎も角も今迄の教育が藝術教育を踏み落して居たのが、それがまことの人間になるのに甚だ大切だと云ふ事がわかつて來たのです、兒童生活の解放と云ふ事や、功利主義即ち實證主義の反動として理想主義の勃興、それから教育教授の改革からの要求と謂ふやうな事が芽ざして來たんです

さう謂ふ事でしたら芝居をやらなくとも模つと品のある事で藝術教育が施されないでせうか。

色々それはありませう、が併し學劇をやらせても差支はありませんぢやありませんか、サリーと謂ふ心理學者は、人間が小さい時から社會的活動を模倣して之れを劇化する事は生れながらの本能だ、若し教育が即ち生活であるとするならば兒童の生活を發展する意味に於て之等の劇的本能を善導してやらなければならぬと申して居ります

成る程ね、それで世界の教育家たちがそれに感心しつちやつて居て居るやうな譯ですわね

◇　◇

いや、まだ前に申しましたやうに人文主義の思想は何うしても藝術に理解と同情とを持つ文化的生活の基礎を造らなければならぬそう云ふ意味に於て體育と徳育とが要らね、敎しなければならぬのです、又教育教授の方面から眺めましても神秘的外面的である直觀的内面的である方がいゝのですから教育の方法の上で之を劇化する事が合理的であると云ふ事にも説かれてあります。外國では自然科及藝術科のやうなものでも之を劇化して好成績を學げて居ると云ふ事を聞きました。

藝術らしい意見で御座いますね、ですが世間の知識階級の一部の人は、あんな事は低級趣味な浮薄の事だと謂つたやうな態度を持つて居らつしやるやうですがどんなもので御座いませう

◇　◇

私なんぞ元來が硬教育主義でありましたそれで内地に居ます時は隨分學校劇について反對の意見を主張いたしました、併し私は遂に思想の上で鬪倒されました、何しろ相手は文藝家と新進の教育學者を向うに廻して戰ふのですからね、これに私は矢張り藝術の畠に育つて來た者ですから、只の藝術教育は決して人を不健全にしないと云ふ自己の體驗も持つて居るし今では寧ろ積極的に研究しやうと致して居ます、それで近頃は脚本も作つて見るし童話も創作してやつて居ります

好きな運動

仁川第二小學校第六學年　野口勳

僕の好きな運動は野球だ殊にセカンドがすきだ。

ランナーが一塁から二塁にすべり込む時に捕手から投げたボールをうまく受けてランナーをアウトさした時の氣持よさ應援の聲が一時にわい〳〵と起つて來る其の時心の中のうれしさはとても言ひ表はすことは出來ない

球が守る時は皆心を一つにして防がなければならないが攻める時は自分の思つて居る處へうんと飛ばしてやるがよいがなるべく遊撃の方に打つてやる方が寄合アウトになることが少なく得だ

此の間寺町の小學校と試合をした時にもかならず一度は飛ばしてやらうと思つて居たが一番目にサードに打ち其の次は三振したので殘念ながら飛ばしてやることが出來なかつたあの時の不快さは時々思ひ出される

私は猫である

東大門小學校第二學年　鬼塚つや子

私はいつも日あたりのよいおえんがはでニヤア〳〵とないてゐる猫である。或日よその内に行つておさかなをかじつたときそこの内のおぢさんにおはれてえんのドへいりこんだ。えんの下で人間と言ふものは實に悪いものだとぢまんしてゐた。しかし考へて見れば自分もほんとにわるいものだと思つた

春が來る

東大門小學校第三學年　米澤左武郎

今までさむかつた冬もすぎて氷も一日々々にとけて來ました十二月頃は寒い風がぴう〳〵と吹いて居ましたがもう今頃では暖い風がどこからともなく吹いて來ます。そして木の芽や草の芽が一日ごとにのびて來るやうですそして今まで寒がつて居た鳥たちもすこし元氣がついたと見えて木の枝を飛びまはつてゐます。春のさかりになつたらどんなにゆかいでせう。どんなにうれしい事でせう

尋ノ二　兒玉八千代

谷川君

東大門小學校第三學年　梅園魁一

谷川君は、はじめから此の學校にゐたのではありません、三年生の時はじめて來たのです。大そうつよくて勉强もよく出來、其の上せたきもたこうございます谷川君のもとゐた所は咸興の佳吉町だそうで、時こうはたいそう寒いそうです。僕は三の一組に谷川君のやうな生徒が居るのは級のほまれと思います。

うれしい思出

釧路小學校第五年生　坂口富美子

七つの時であつた私はおばあ樣につれられて始めて行く田舍の事を想像しながら京城を出たのは夜のとばりは皆の家々を包んでゐた頃であつた

『奉天行〳〵』驛夫の聲に大急ぎで汽車に乘つた發車のベルがなつた、見送りの人々に別れをつげた時はさすがに悲しかつた

夜は白々と明けて行くあけはなされた窓からは朝の清い空氣が冷元を通して行く

輕便鐵道に乘つたガタ〳〵とゆれるので氣分が悪くなつた窓の外に首を出してゐると大變氣持がよい田や畠等を見た事のない私には非常に面白かつた

驛は思つたより小さかつた家につくと皆さんにおじぎをした時はうれしいやらはづかしいやらでうつむいてゐたそして長い休暇を樂しくすごしたあの景色のよかつた事家についての面白くすごしたことを思出すと夏ゆくのが樂しくまたれる。

軍神廣瀬中佐の最後

仁川第二小學校第四學年　後藤敏子

『杉野は何所だ杉野は居ないか、杉野兵曹』とやみをつらぬくが如く中佐の叫聲はひゞき渡つた其れは明治三十七年三月二十七日の眞夜中の事であつた。我國の決死隊がうちよせて來たと云ふので旅順の各砲臺からうつ彈丸はあめあられの如であつた。海の彼方までもひゞくやうな砲聲しきりにとんで來る彈丸、荒くれた、波は福井丸のデッキ上を洗つて行く。中佐は必死になつて杉野兵曹長をさがした。けれども影も形も見えない。又呼んでも〳〵答へない。船は波間に段々と沈んで行く荒波や砲聲は耳もとでドドン〳〵ザヤブン〳〵とまちつて聞える。中佐は三度も船内をすみからすみまで呼びつゞけたのであつた部下を思ふ心の深い中佐は仕方なくボートにうつられたとたん飛んで來たたまに頭部を打ちくだかれたあゝおしみても〳〵餘りある事だ『軍神廣瀬中佐』の名聲は幾つてゐるが旅順港外で壯烈なる中佐の最後を思ふと旅順の海の深さよりもうらみが深い

夜中

仁川第二小學校第二學年　平岡康子

私が夜中に目をさますとどこからとなく犬のほえごゑがかすかにきこえて來る。又一とねむりして目をさますと、今度は下駄の音が『から〳〵』ときこえて來る其下駄の音は、私の内の前でぴたりととまりました。すると内のかひ犬がほえ出した。おかあさまも、おとうさまも、おきてお出でになりました』するとだれか外の戸をたたいて居ます、それはよそのをぢさんでした

私のおばあさん

東大門小學校第三學年　保田百代

私のうちのおばあさんははがたくさんぬけてゐます、そしてしらがだらけですがほにはしわがたくさんよつてゐます。もうずいぶんのおとしです、かたをたゝけばいゝきもちそうにありがとうといひます、ときにはこんなことをおつしやいます、しんぶんをみながらかたをたゝいてもらうのはいゝきもちよといひながらにこにこしてがんがらこゑをだしておわらいになりますつしやるのでかたをたたいてあげるたびにいたくはないかとおもひます。私はほんたうにおばあさんがすきです。

幼時の思出

釧路小學校第五年生　池上元子

それは四つの時の事であつた雨は降り風は吹きその上雷までなる日であつた

私は母に教へられて習字をしてゐた

ピカ〳〵と光つた私は思はずあらつと云つて筆を落したすると母が何がそんなにこわいのですかと云つた

小さい私も口答へをする事が出來なかつた

光る度におこられた

母はやさしい聲で『もうおやめ』と云つた

私は其の時いままでおこつてゐたと思つた母が急にやさしくなつたので、うれしく思つた。

いまでもその事を思出して一人で笑ふ事がある。

傳相を訴へる……（前頁より續く）

舟橋公會堂出火事件で刑事八方に飛ぶ

入學不許可になつた兒童の父兄に嫌疑かゝる

舟橋町府内舟橋町府立公立普通學校の火災原因は所轄本町署で同署の部補が主任となり關係者を召喚して嚴重に取調べを行つて居るが出火場所が何分火氣のなき所と云ひ其他に種々なる風説さへあり放火の疑ひを以て刑事總出で犯人の手掛りを得べく八方に活動して居る同校の志願者の入學試驗に於ける入學者選定に際して不滿を抱く者を取調べて居る處から見ると入學を許可されぬ父兄中不滿を抱く者が放火したものと觀測さる

京都博の朝鮮館

入場者殺到す

京都に開催の博覽會に於ける朝鮮館の状況を聞くに工事及び内部の装飾は十九日終夜作業を急ぎ二十日午前十時迄に外部擬石柱の仕上げ及び噴水工事を除き完備し開館式當日より開館することを得た館内の各館は未だ整頓に至らず總て工事中であるが朝鮮館と滿蒙館との中間にある機械館の如きはまだ六分通りしか出來て居らず今日中に完成すると云ふ状態で朝鮮館は第一番に開館した譯である入場者は開館當日より降雨のため至つて少く二十三日迄に四萬餘人の入場に過ぎない朝鮮館の賣店は二十一日より開始したが二十三日迄の賣上八百六十餘圓で今の處は成績が甚だしく思はしくない状態であるが來月となれば相當の入場を見る事であらふと（京都電報）

想像以上の困難ある國境勤務の警察官

戰時勤務と全く同樣

鴨緑江から圖們江に亘る國境一帶では匪賊の徒が對岸各地に根據を構へ而も地勢の關係は容易に鮮内に潛入し得られる情況に在るので之が警備警戒の任に當る警察官の勤務には實に想像以上の困難があるが、幸ひにかの不逞團の潛入や匪賊の所襲擊を目的とする事件は近時激減して今では大正八九年の樣な不穩な狀態ではないが彼等は尚常に我が警備を覬覦し動もすると潛入して部落民を脅かし或は駐在所を襲ひ時には我が警官も狙擊を受くることがある、彼等は我が官憲に對しては理由もなく直に發砲するので全く油斷もすきもあつたものでない、そこで此の地方の警察官は常住坐臥警戒に身を構へ銃器を手にして晝夜の別なく勤務し而も夜間の活動を要する場合も少くないが風も荒る冬の夜半に沿岸附近を巡察したり或は潛入者搜索の爲めに重畳たる山野に分入り嶮峻幽谷を越へて追跡することも敢て珍しくないので其の激烈なる勤務狀態は戰時に於ける軍人に讓らず全く同樣に危險なる次第であるから此地方には特に元氣溌溂たる壯年者にして元軍職に在つた者を配置し或は警備機關を擴張する等勤務の徹底を期し或は警備電話の普及或は地方民と親和に意を用ひて居るが一般の狀況が右の次第であるから警察事務以外に渉つて行動するが如きは非常に困難ではあるが志氣の旺盛なる點から勤務の繁劇なるにも拘らず一般行政事務の補助にも盡力し衞生事務其他の事務等警察事務以外に於ても相當努力して居つて特に感謝すべきものがある

曾我子令息

一兵卒を志願

北海道の聯隊で勞働に身を鍛へて居た曾我子爵の令息曾我和夫君は今度一兵卒を志願したが其の動機は國民の義務たるべき兵役を早く濟まし且つ體力を鍛つてブラジルに渡り農業を經營したいと云ふにあるさうだ（東京電報）

試驗問題の漏洩から生徒の父兄を釘付

亂暴な商工學校の教諭

高田市高田商工學校では廿五日朝入學試驗を行つたが上谷教諭は試驗前に和田小學校訓導桐淵に國語の試驗問題を示したので知り右の問題が受驗生約四時間釘付けにして父兄を一歩も外出せしめず生徒とも面會させなかつたので父兄等の憤慨甚だしく大問題となり學校では國語の試驗はやり直す事となつた（高田電報）

十五萬圓を盗み

奉天へ高飛びして御用

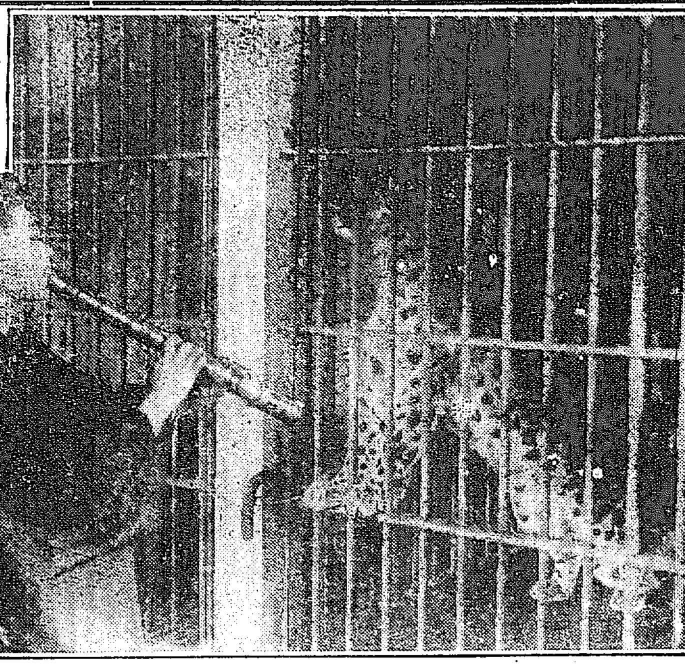
加藤總裁の玄關番

東京市四谷區四谷番町佐川信五郎（二〇）と稱する者二十日奉天に來りヤマトホテルに投宿したが其の擧動が怪しいので奉天警察署で取調べた所現金十萬圓公債及び銀行預金五萬圓を所有して居たが實は昨年一月四日東京四谷の金庫を破り右金額を盗んで東京を飛び出し神戸京城に遊び奉天に來た所を取押へられたと自白したが五萬圓の中プラチナ時計其他を買込み一千圓を費消してゐたが尚聞く所に依れば同人は憲政會總裁加藤高明子爵の書生であつて加藤子の四谷の宅に玄關番をして携帶した十萬圓も加藤子の所持金であるとの説がある同人は東京四谷警察署から身柄引取りに來るまで奉天警察署に拘留して置く筈（奉天電報）

尺八の妙音に聞惚れた動物

鹿公は耳を聳て傾聽

佐藤令山氏の試驗演奏



尺八の音に聞惚るゝ豹クン（佐藤令山氏の試驗演奏）

京城旭町一丁目都山流尺八師範佐藤令山氏の昌慶苑動物園に於ける動物の音樂に對する反應を試驗する朝鮮最初の試みである尺八演奏は二十七日午後二時から昌慶苑動物園のそれぞれの動物の檻の前で開催された、總督府畜産課の野田技師並に昌慶苑から丹羽、下郡山兩氏と參加研究したが先づ猿の檻の外で佐藤氏は朗々たる吹奏をする最初の第一聲に異樣な物音に耳をたて猿は軈て傾く傾聽する次でそれ故てに歸る駱駝の前で演奏する鹿は長い耳をおつと欹て熱心に傾聽ずる、次で象の檻の前で吹奏すると象は漸次演奏者佐藤氏の方へ近づき暫らくすると反對に歩いて、何か彼自分の嬉しさを表現するやうな動作をした、河馬は水槽に沈んでゐたが第一聲の吹奏に水面にあの大きな頭を擡げて傾聽する、次いで鳥舍に入つておほむの前で演奏すると、一定の箇所にぢつと停止して聞き惚れ、彼自身の嬉しさを表示する頭上の羽毛を再三逆立る、演奏を終つて引返さうとするとおほむは突然二三聲大聲を發して『もう暫らく居て欲しい』と言ふ表示をした、第二鳥舍では氏の吹奏する尺八と爭ふやうに啼く鳥があり、氏が長く音を引けば同じやうに長く啼く鳥もある、次で猛獸を試して見ると、虎は氏が第一聲の吹奏に『ウオウ』と答へ、第二聲を強く長くすれば彼も又強く長く、暫く繰返すうちに曲の吹奏に移ると歩き出した獅子は最初の第一聲に歩みを留め耳を澄ましたが吹奏に連れて檻の中を歩き始めて、大したる反應なく豹は鐵柵の中間線に前足を乘せて聽いた、鶴は餘り反應はない樣である右試驗の結果につき下郡山さんは語る

『動物は何うしても耳よりも目が先きです、であの尺八がちよつと長いもので光つてゐるから最初はちよつと驚くのです、動物心理を研究してゐたら面白い研究だと思ひます』

連夜吹奏

高弟の令暢氏が動物園に通うて

二箇月間

佐藤令山師の動物試驗演奏に同伴したる同師の高弟なる軍司令部の後藤令暢氏は特に下郡山主任の諒解を得て約二ケ月間毎夜八時頃から動物の耳を慣らしたる上第二回の試驗を行ふ筈であるが今回の試驗に就て佐藤氏は語る

何しろ朝鮮では初めての試みであり一回の試驗だけで其反應は判らぬが唯だけは音響に對する感覺が認められた樣です然し夜間ですと人間の姿が見え或は尺八が光つて動物が恐怖したり又空腹の場合もあるなど完全に音響試驗を行ふ事は難いので後藤君が毎夜熱心に動物園に通ひ食後の滿腹した頃を見計つて初めは遠音より漸次接近して充分尺八の音を理解させ其成績に依つて動物の心理を研究して居られる専門家の立會を乞ひ第二回目試驗を行ひたいと思ひます

卒業ロマンス（上）

榮の式場に背き母の死に面して

徹宵看護する涙の少女

京城第一高女の深雪さん

五つ六つのいたいけな幼稚園から明るい懐かしい希望の幻影に躍ふセンチメンタリックな女學生や、卒業式のその翌日から、眩しい現在の社會に直面する専門學校の卒業季節が來た、いま府内三十餘校から上級の學校に直に實務家として社會に泳ぎ出づる數千の雛鳥が一齊に喜び、燥ぎ、その肉親から親戚から、親しい友達から浴びせらるゝ『お芽出たう』を微笑ながら受て、時に縱恍の有頂天な有様なのに――この半面には、その卒業の間際に、『せめて卒業まではー』と、愛の卒業するまではお母さん顔をしつかり持つて、下さいよ――』と裏心病身の母に健氣な別れを告げて遂く故郷を出て、遊學その母の快復を祈つてゐる乙女心の切なる願ひも甲斐なや――卒業の當日、憐れ『ハ、ヤトク、スクカヘレ』の悲報に接して、喜びの聲高く響ある式場に背いて、身も心もそゞろ、涙と共に南大門の驛から馳せ歸つた娘の哀な女學生がある――卒業の喜び、新入學の譲りに鍛はる二三の挿話を書き綴ることにする

◇

京城第一高等女學校では過ぐる二十三日の朝、榮ある卒業の式を擧げた、風は寒いとして非常に寒かつた、百二十餘名の卒業生の中に、成績優良で表彰された深雪と言ふ生徒がある

北漢の館に老て病める、母當と妹の愛子さんと年古く仕家に仕へてゐる靜と言ふ女中の三人の住居である

◇

深雪さんのお父さんは過ぐる大正八年の騷擾事件のとき、西鮮の某地を鎭めて居られましたが、その長を鎭めて居られましたが、その際悲しい犧牲となつて、病身な夫人と、當時十歳に五歳の幼子に行く末に一種の不安を抱きながら寂しく、幽明境を異にして、白玉樓中の人となられました、爾今深雪さんは八年の間と云ふもの、病身の母に代つて、忠實な心を相手にして、愛子さんのお姉さんとして母親となつて、朝まだきに起きて炊事の手傳ひから、それが濟むと母堂に甘へる樣は必ず、彼女自身の手で潜へて潜めて、ただの一日も缺かした事がありません。

母堂は始終口癖の樣に亡くなつたお父さんがお達者だつたらと言ふ老いゆく人の愚痴と子供の至純の愛に對する感謝の言葉に苦勞をかける、お前にもほんとうにしておくれ、お前さん、許しておくれ、愛子、お前さん、いそとびたりと出逢つた『あらお嬢さつたら――』と言ふ言葉を繰返して幾年かを暮して來ました

去年の暮頃から母堂の病は重くなりました、深雪さんは我世もあらず、毋堂の傍に殆ど徹夜で看病されを捧げましたが同時に毋堂の枕邊に侍しては『お母さん來年卒業したら、妾乾度何處かへ御勤めして少しでもお母さん樂顔も出來ます、お母さん』

若にも診て頂きますから』と毋は榮ある卒業證書を頂いて早くお嬢さんを喜ばさう』と深雪は唯何とかして毋の病を癒やしたい一心で、月日は流れて三月になつた

◇

榮ある卒業證書を頂いて早くお母さんを喜ばさう』――深雪は唯一心にそれを樂しみに、いそ〳〵と南大門小學校に出る妹の愛子さんと宅を出ました――式も終へた、彼女は心もそゞろに歸途を急いだ、その途中、女中の靜とぴたりと出逢つた『あらお嬢さん、早く〳〵』と言ふ、儘に彼女は躍る心を押さへながら、足も地につかず我家の敷居を跨いだでした、深雪さんの捧げた卒業證書と挨拶も毋の耳朶には響きませんでした、それを待ち焦られたであら毋堂の目に入ることなくして、深雪さんは病院で終夜夜の眠もいねず、その毋を看護つてゐます

萬樂の喜劇『木曾の別路』……（廿八日から）

富貴は千代一吉（萬樂）と娘おそよ（高里）

サイダーの機嫌で座を取持つ茶目さん

新任の藤原警察部長夫人は淑徳の誉高き美人

新任藤原警察部長に榮轉の藤原部長を訪問すると夫人が應對に出て暫く染まつた指先を口端に當つ、く語る

『イヤ未だ辭令が來ないので來て、まだ喜びを受けていゝか悪いか併し視軍から一年一ケ月だが此間種々の事件にぶつかつた先づ八百年見ないと云ふ大洪水に見舞はれ水の洗禮を受けたのを初めとし次で腸窒扶斯の流行、會議所の紛紜等い體驗を得たよ唯自分としては滿足すべきは在任一年の間に一同も管内巡視をしたことだ之れに依つて地方の片田舍にまで可なり細腎政治を徹底さしたこと、信ずる去るに臨み餘り多くを語りたくない』

時間ぶつ切りなしに飲電が運ばれる部長は數年前迄は斗酒敢て辭せざる酒豪であつたが近年は少しも飲まずに最近でもサイダー許り飲んでゐるが興至ればチヤメを發揮する席をぱつとして夫人は平壤仕込みの嬢六ケ月、コスモスのやうな美人で直極の聞えがある凡に官民と共に親を圖るに努めてゐたので別れを惜むものが多い（平壤特電）

新進の女流音樂家

曾我部、淸川、渡邊、吉川の四孃が京城で華かな演奏

本社後援同志社音樂部主催の東京音樂學校の演奏會が京城に來城して五日六日の兩日に亘つて大京町基督教青年會館に於て午後七時半より大演奏會を開催することは既報の通り一行の内地の女流音樂家として新進の花形曾我部靜子、淸川政子、渡邊しづ子、吉川節子の四孃は將來有望の新進で經驗されて居る名門の夫人達で來城の際では城高は三日頃には滿洲を經て入城の筈である右に就て主催側の大塚氏は語る

『今度同校の演奏會が京城へも訪れる筈ですが兵の團體を見る演奏旅行を企て近く我京城へも訪れるのは將來の樂壇を擔ふで何れも新進女流の若手揃ひである譯ですが其の關係は樂壇の若手達であるから定めし好樂家の血を湧かすことだらうと想像されます。昨年は多くの世界的名家達を迎へて京城の樂壇を賑はしましたが今年は內地の新進の人達が

朝鮮を去る救世主

スチーブンス少將

書畫協會の第四回展を見る

何と云つても半島内唯一の鮮人美術團體であり、半島で唯一つの研究所を所有してゐる會である。最近協會の内容が充實したのでその進歩も甚しく此の展覽會に表はれてゐる、第一室二室に畫を陳列して各大家を取揃えてゐる。三四室は洋畫と東洋畫で全體から見て此の二室が最も烈しい活動を續けてゐると思ふ。

◇

東洋畫部では生徒役の李漢福氏の勞苦は決して無駄で無く、今や朝鮮畫壇を革命期に導いてゐる。實に愉快な運動であつて此處に朝鮮畫壇は一つの光明を迎へやうとしてゐる。李漢福氏の『盛』『櫻』『潮』の三點は優れてゐる。氏の朝鮮畫壇に於ける活動は恐して無意味ではない。寧々は氏に傑作を望むより理解ある指導を讃も尊しとしてゐる。金殷鎬氏の諸作は新勞苦を明かに見せてゐるが未だ〳〵金氏自身のものを發見するのは遠かろう。南田李象範氏の『盛』は有望な處がある。趙錫鎭氏の『花鳥』は樣々な樣式を踏んでゐるがこれも一つとして氏自身のものが無い、そうしてその樣式も餘りに古いものを選んでゐる。

◇

春田李用雨氏の『春譜』は新しい樣式でうんと堀下げてくれゝば又面白い効果もあるであらう。盧壽鉉氏の『寸陰鍛鐵』は仲々器用な處が見えるが色彩が無く暖い李道榮氏の『閑谷』二點は新體畫のクラシック味に充分であるが、此の目覺ましい活動を始めた一團の中に淋しい感があつた。心汕盧壽鉉氏の畫題も革新の運動に向いてゐる

◇

洋畫部では先づ張鍚豹氏の作品は色とタッチとにしつくりした處がある色も此の人のものになつてゐる。沈英燮氏は仲々感じを盛り込むことに長じ李漢福、將來がある。高羲東氏の作品は女性的で表現に弱い處が見える然し老えた處に先輩らしさが見えてはゐるやうだ。

◇

要するに協會の傾向は非常に注目に價する。現在の革新の味を何處まで進め得るであらうか洋畫も折角研究所もあるのであるから熱意ある研究を望む。（多田毅三）

朝鮮軍大捷

鮮滿柔道大會

二十七日午前十時新義州公會堂に催されたる鮮滿柔道大會は既報の如く朝鮮軍絶えず優勢を保ち滿洲軍は朝鮮軍の山田、鯨岡兩主將を見事に屠し倉田大將不戰にて六對四で大捷した、スコーアは左の如し（○印は勝）

木谷	初段	（分）	平田	初段	
○山内	初段	（巴投）	平山	初段	
山内	初段	（分）	鳥原	二段	
○仙波	初段	（大外）	大山	二段	
仙波	初段	（分）	鹽見	三段	
○小玉	初段	（縮）	牛島	三段	
伊藤	初段	（分）	牛島	三段	
馬渡	初段	（分）	久村	三段	
松野	二段	（分）	川原	三段	
大島	二段	（分）	太部	三段	
深谷	三段	（分）	吉田	三段	
仁邦	三段	（分）	森岡	三段	
西田	三段	（分）	淺川	三段	
小川	三段	（分）	島田	三段	
○篠田	三段	（内股）	照井	三段	
福田	三段	（分）	藤田	四段	
○山根	四段	（吊上）	猪野	三段	
長野	三段	（分）	山根	四段	
○近藤	四段	（大外）	門田	四段	
○濱田	四段	（十字固め）	近藤	四段	
金丸	四段	（分）	濱田	四段	
山田	五段	（腕逆）	佐藤	四段	
○岡野	四段	（押込肩固）	山田	五段	
○岡野	四段	（吊上）	鯨岡	五段	
倉田	四段	（不戰）			

因に吊上げは適さに吊し上げるものにて審判者協議に於て勝と定めたものである、午後三時閉會それより優勝旗授與式をなし更に安藤警察部長の挨拶にて芽出度閉會した（新義州特電）

兼子夫人獨唱會

來る四五兩日と七日 公會堂で開催

豫て上京の噂あつた聲樂家柳兼子女史は宗悦氏と共に四月一日入城して四日五日の兩夜七時半より公會堂にて獨唱會を催し伴奏者は京城のプレザス夫人が援助演奏としてゴルマン夫人のピアノ演奏ブーツ夫人のヴァイオリン演奏等がある由で會費は三圓だと七日は朝鮮小學校新聞主催にて夫人の童謠唱歌會を午後七時よりこれも公會堂に於て開催し會費は普通券を二圓一圓の二種に分け小學生は五十錢だと云ふ。

因に同演奏會の會券は一圓二圓で既に發表と共に多數の申し込みあり盛況を豫想されてゐるが會員券は府内の各樂器店で發賣してゐる

……京城の音樂趣味、音樂界の前途は誠だ多幸だと云はねばなりません。』と多數紹介されることゝ思ひますので又澁つた興味を添くことでせう。斯くして育くまれて行く

宮崎師範生入城

宮崎縣師範學校職員生徒四十四名は二十七日午後六時五十分入城市内を見物したる上滿洲へ向ふ筈なるが縣人有志は本日午後三時朝鮮ホテルで歡迎會を催す由

鮮童電車で負傷

二十七日午後六時五十分義州通電車百十號が西大門町一の六〇番地先を進行中氏名不詳の鮮童（一〇）が突然軌道を横切らんとして電車に跳ね飛ばされ打撲傷を負ふた

昨夜出發の際は態々御見送を辱うし感謝の至に不堪茲に謹で紙上を以て御禮申上候

三月二十八日

馬野精一

同かね子

演藝案内

喜樂館　京城本町一丁目　電話九七番　二十八日より上映　三月二十八日より上映　京城キネマ界を祭く大番組　日活現代劇　悲しき白痴　五卷　井上正夫主演

◎日活京都撮影所第五回作品　酒井米子、葛木香一、小泉嘉輔主演　不具なるが故に戀をしてはならぬと誰が言つただらう。……美しき街の妖女お近を巡る醜き三角關係は戀と執着と憎しみとの肉彈相搏つ哀しき活劇は諸君の血を沸かさずには措かない

▲人生觀　戀よりも強し　七卷　明治大學ルイズ、グロー嬢主演……人生の中に最上なるものと言ふけれども、戀は決して最上のものではない。戀には強いものがあるがよりも強きもの……それは何ならない

▲新時代劇　燃ゆる渦卷　七卷　池田富保氏作品　近藤男の長刀は京洛の紫に一閃……怪美と妖女の渦巻！其を救ふ武士の血は躍つた、智謀と狂歟の前には二重の鬪爭を如何に……

大正館　松竹共營　二十六日より特別大興行　◎松竹キネマ會社作品　◎岡山悲樂園〇小谷勢力の作品

▲代劇　戀の密使　全五卷　嵐松本田三郎、尾上松之助……

▲大悲劇　乘合馬車　全七卷　名優リチャード、バーセルメス主演　映畫藝術の總ては集められたり……

黄金館　常設館　毎日晝夜　三月二十五日より超特別大興行　若山治氏脚色及び監督　▲新派悲劇　千鳥ヶ淵　全五卷

▲米國パーレット會社特作　世界の平和　全六卷

▲現代劇　そばやの娘　全六卷

▲時代劇　花の山遠山櫻

京城劇場　▲二の替り　日本最初の傑作劇　民衆劇　千葉萬樂一行　大一統　第一喜劇　第二新劇　木曾の別路　第三悲劇　火の如き　第四スケッチ　寶劇

浪花館　明治町　三月二十一日より　浪界の巨頭　京山若丸一行來る　京山若丸

中央館　マキノ映畫　毎日晝夜　當る三月二十八日より特別大興行　センチュリー映畫　喜劇　遲いが勝（一卷）　セレクトラピクチュアー　▲若節の娘　全五卷　▲アリスブラデー孃主演　マキノ金澤ロケーション作品　漂泊哀話　旅愁　森靜子主演　全五卷　山は高し野は廣し……　マキノキネマ特作時代劇　鮮血の手型　全七卷

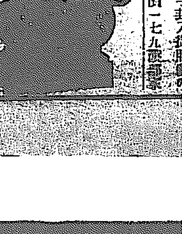
京龍館　電話龍山三一一番　當る三月二十八日より特別大興行　マキノキネマ　中央館　悲劇　旅愁　森靜子主演　五卷

當廿一日封切　解決篇　鮮血の手型　全六卷　佐平次の手に秘密は開かる

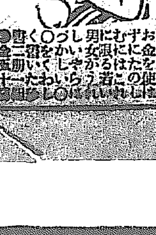
絶對の薄利主義　石炭・コークス・セメント　八浪商店　卸小賣

色白くなる　色黒き方赤き方ニキビソバカス……

りん病　新療法……



米屋さんが繁昌する唯一の奥の手……



ひみつ珍書　夜のたのしみ　▲女の秘密　▲男女交遊法　▲繪草紙……

練兵町の泥棒　弓拔不能　女を寢取られ狂言自殺を企つ　米國へ密航か……

災後の戀 九十八回

上司小劍
挿畫 伊東深水筆

道行き (四)

『あゝ、お孃さんは星野君を知つてらッしやるんですか』と、武田は魂消た風をして言つた。

『まア、知つてゝよ』と、令孃は流石に口籠りつゝ、おもはゆ氣に下を向いた。其樣子が滑稽とも悲慘とも愚鹿々々しいとも、何とも形容の出來ないものであつた。光多は花枝と顏を見合て、笑ふにも笑へず、怒るにも怒れないといふ顏を作つた。花枝は笑ひを忍ぶのであらう、白い齒で赤い下唇を噛んでゐた。こんな相手なら、自分の腕を奪はるゝ虞もないと、高を括つて安心してゐるらしかつた。

武田は事の裏面を知らないので、たゞ表面だけを見て、令孃が出たらめの噓を云ふとよりほかは考へずに、どこまでも翻弄つて座興にしようとするのであつた。

『星野君といふ人は、僕逢つたことがないんですけど、いゝ詩を作りますね』と、にや〳〵笑つて令孃の方に眼光を向けた。令孃は俯向いてゐた顏をあげて、さも〳〵嬉しさうに、ニッコリしながら、

『それや、うまいのよ』と、得意氣に云つた。この人に普通の頭があるならば、初め武田が魂消た風をして『お孃さんは星野君を知つてらつしやるんですか』と言つた其調子で、あゝアこの人は星野光多を識つてゐたな、星野君と親しげに呼ぶところから考へると、友達かも知れない、これは詰まらないことを言つてしまつた、と狼狽して、何とか辻褄を合はせるやうな言葉を考へ出す所であるがそこには智慧が人並でない氣樂さで鷹にかんだり得意になつたりしてゐるのか、むしろ哀れであつた。

『ずゐぶんお金が取れるんでせうね、あんな詩集なんか出して。……』と、武田はまた意地わるく水を向けた。先刻から顏の皺さうにして、令孃の顏を見てゐたお蔦は、たまりかねた樣子で、武田の袂を引いて注意した。

『日本ではまだ……』と、令孃は大きく出て『詩人といふものがあまり價値をみとめられないから、お金もさう取れないのよ』と、お父さんにでも聽き齧つたらしいことを言つた。そんな話を上の空で聽いてゐる彼の低能兒でも、自分の一生の大事、結婚の相手のことゝなると、よく耳を傾けておぼえ込んでしまつたのだと思はれて、光多は坐ろにいぢらしくなつて來た。どこまでも玩具にする氣の武田は、さも〳〵感心した風を裝ふて『さうですかね、さういふもんですかね』と、大仰に眼を瞠つた。光多の詩集には明かに『武田倶樂部』の五文字が扉に印刷されてあるのに、詩集なんぞ、テンで見ないのか。それとも、見たつて氣がつかないのか。いづれにしても、甘い相手だから、頸骨が折れない

といふやうなことを、武田は考へて、ます〳〵愚弄の手を伸ばした。

『お孃さん、星野光多といふ詩人は、美男子でせうね』

さう聞はれて、令孃は慇懃俯向きつゝ、醜い顏を眞つ赤にした。光多はぞく〳〵と身慄ひを催すまでに、嫌惡の情が全身へ充ち滿ちた。相手が女性でなくば擲り倒してやりたいと思つて、拳を握り締めた。

『どんな樣子をして居ります。星野光多といふ詩人は？……圓顏ですか。面長ですか。肥つてゐますか、瘦せてゐますか。多分瘦せてるでせうね』と、武田は止せばいゝのに、面白がつて、詰まらないことを言ひ出した。

『そんなにのせてやしないわ。……寫眞があるから持つて來て見せて上げませうか』と言ひ〳〵、令孃は腰を浮かしかけた。

○椅子も張り替へたが豫算まだ餘り　龍山　寒念佛
○歸人客社長に椅子をすゝめられ　全南　與保
○ストーブに椅子が集まる賑やかさ　寧邊　正二
○椅子一ッ掛けた人が五六人　寧邊　正晉
○花嫁は夫の椅子にそつとより　京城　水匠
○邪魔な椅子除けて激論立ち上り　平壌　兵六
○椅子により白眼に他の人を見る　鎭南浦　己之助
母親は椅子にかけると老けて見え

京城枯野句會　栗音居

春愁や小さき聖母かい抱き　休山
野遊の犬の首輪や新らしき
林泉に沈めるもある椿かな　宏堂
野遊の夕ほどよき努れかな
握る手の指輪面さや月朧　有年
野遊のレール傳ひとなりに鳥
白々や一對や蓬餠　緻
うらゝかや清く揃ひし松の下
春寒し朝鮮町の夜の雨　少一
この町の土塀増しぬ野の遊び
些かの露飼に妻や親しめり　友古
野遊に晴れ極りし人出かな
野遊に風れし丘や月出たり　泓紅
野遊や大人も交り走りけり
野遊の疲れし心樂みゐたり　稍歡
黒塀に節穴多き柳かな
ヒネ粉を乾して門内賑かな　晉茶
野遊や帽子目深かに愁人
三月や雨の後來し牡丹雪　栗音
野遊や供の鮮童著し　和服

川柳　井上花坊選

題『椅子』……(三)……

○空いた椅子暗中飛　河陽　二閑月　一呵坊
○椅子やをら椅子はなれて拍手浴びせ　寧邊　無所
○くるりつと廻して社長向き直り　
○長室椅子にカバーを掛けたまゝ
○くる〳〵と廻轉椅子は老へる　大和町　五蝶
後進の爲めに名殘の惜しい椅子

仁川木馬吟社

朝炊く船に飯や冷え〳〵し　想仙
燈更けてそれ〳〵光る離讃　同
前山の廢塀假に暮れにけり　浩々
飾り終へて部室明るさよ雛祭　同
おきさきの冠曲れり雛正座　鬆白
春雷や尺トリ歩るく樑柱　同
摘草や離れし子供見守る母　麗峰
雨晴れて木の芽搖るゝの日和かな　同
桃咲くや客を迎へて畑の家　中郎
赤土の蔭に桃や咲きにけり　同
隣同志田掛けて留守や春の留　紹村
山の手や町の灯うせて夜の霞　同

海州句會　(三、二三)

寺ひけし老婆の樒や春寒し　古千木
梅さきて終日あかき壽禰哉
梅散る祠ゝ前の松木立　冬陽
雨後の霧吹き晴れて春寒し
餘寒入るゝ時計まきにけり　牛風
丘の家に光山望む節振かな
春寒き鎭守の森の焚火かな
子雀の飛び行きける別れ哉　柳浦
梅散りし門前無月の水明り
春寒し江の畝りを戻る鵈　階齋

新しい出版物

△勞働問題の根本的解決策(杉田直樹氏著)……[illegible]
△大乘佛教と生活(三月號)……[illegible]
[illegible]

△性學大家 澤田順次郎先生著 四六判洋裝美本函入

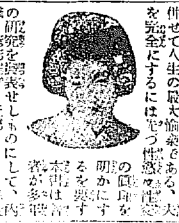
男女 性慾及性交の新研究

性に悶ゆる青年男女よ！一讀解決の鍵を得よ！

◎性慾は人類の本能にして性交は人生の基礎、天の使命なり併せて人生の最大愉快である、夫を完全にするには先づ性慾と性交の原理を明かにするを要す。本書は著者が多年の研究を發表せしものにして、内容の深遠なる説明の懇切なる何人にも理解し得る所以なり。

(内容一部)●性慾と性交慾●性交の意義●性感と性感●生殖慾●性交と健康●性慾異狀と其療法●女子の性感●結婚初夜の注意●性交の方法●性交の年齡●場所●性交と健康●性交に對する警戒と節制法其他●附錄として「男女若返り法」

特價金壹圓五拾錢 送料廿二錢
東京市麹町區富士見町六ノ一一八
正文社



皮膚科 泌尿器外科

明治町二丁目(公設市場前)
京城皮膚科醫院
一番ヶ瀬慶次郎
電本局四〇〇五

驚クベキ特効藥 酸素丸

腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性痳病、慢性消渇、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腹の病、バセードー氏病

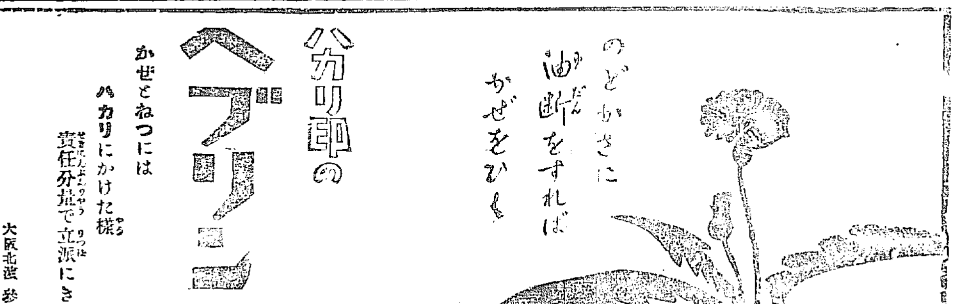
酸素丸本舗　南滿洲本溪湖　中西亮

痔疾專門 京城久枝肛門病院

入院適意
黃金町二ノ三三
電話本局二一〇二番・病院用三七一二番

内科 小兒科 今村醫院

[illegible]



ハカリ印の
ヘブリン丸

かぜとねつには
ハカリにかけた様
責任分量で立派にきく

大阪北濱 參天堂合資會社

お待ち兼れのクスリやの化粧品

一　ホシは東洋第一は勿論今や世界有數の大製藥會社であります。
二　其のホシが今回新たに化粧品を發賣する事になりました。第一に市場に出ますのが此の白粉であります。
三　『何故クスリ屋が化粧品を賣り出したか』と申しますと、化粧品は身體に最も密接な關係を有して居りますので我社は此の點に深く鑑みて衞生的見地から熱心研究の結果、茲に愈々發賣を開始したのであります。
四　故に他の化粧品とは品質が違つてゐるのであります
五　而かもホシの化粧品は佛蘭西から特に招聘した高級佛人技師の手に成つたものでありますから、云はゞ輸入税なしの至廉な舶來品を皆樣に提供し得る譯であります、
六　白粉を初め、我がホシの總ての化粧品には『ホシ美』といふ冠字がありますからお買ひ求めの際御注意を願ひ上げます。

資本金五千萬圓
星製藥株式會社
東京

ホシ美水白粉　定價 小卅五錢 大六十錢
ホシ美煉白粉　定價 三十五錢
ホシ美固煉白粉　定價 七十錢

Pompeian

品質芳香一段と洗煉された
ポンピアン 水白粉 粉白粉

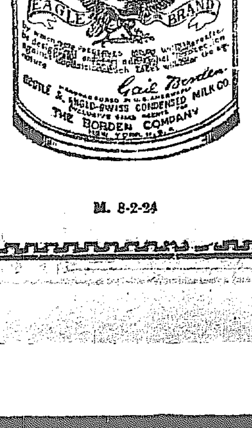
◇生々と鮮やかな化粧映えの中に、而かも、奥床しい上品さが偲ばれるのがポンピアン(粉)(水)白粉の特長でございます。
◇品質純良、芳香の優雅な、而も日本人向きの化粧料として定評あるポンピアン白粉の聲價と使用は日に日に高まつてまゐりました。
◇特に清々しい春の女性の美は、この白粉の御使用によつて、一段の粧彩が加へられ、その美しさは遺憾なく發揮せられるのでございます。

米國ポンピアン會社東洋總代理店
東京 佐々木商店 御掛

純良 堅實 經濟
鷲印ミルク

最新科學の施設の下に精選牛乳を以つて製造せられたる現代最良の煉乳　鷲印は多年世界に普く販賣せられ　本邦に於ても遙に他品を凌駕する最大の販賣高を有す　江湖の最も信任厚き煉乳中の巨頭なり　廣く各國醫師の推奬を蒙むるが故に……育兒用として絕對の權威あり

愛兒に最良を與へよ！



=藥店・食料品店にあり=

M. 8-2-24

米ツスル及アングロ、スヰス煉乳會社
神戸市京町八十三

全鮮品評會に於いて一等賞を頂きました
評判の醬油です
忠南大田
辻謹之助釀

相愛會の勞働者

[illegible]部の非常である鮮人の救濟狀態に就て語る
[illegible]本所區にあつて其他……
……に各五百人宛を收容し全部で二千人は裕に收容する事が出來る……
……あつか寢具でも毛布でも……キチンと疊んで室の隅々に奇麗に……
[illegible]

滿鐵弓道大會

十七蹴の搭靶を減じ遂に一點の差を以て滿鐵軍の勝に歸した……
[illegible]